

請願委員長ヨリ提出セラレタル法律案ハ二十七件ニ及ヒ第二十三回、第三十一回議會ニ於ケル各一件及第三十七回議會ニ於ケル四件ヲ除ク外委員ニ付託セヌシテ之ヲ議決セリ

参考 五〇三號

議院第四〇四條
議院第四四條

三三二 豫算案ハ會議ニ付スルノ前之ヲ委員ニ付託ス

追加豫算案ニシテ政府ノ要求アルトキハ委員ノ審査ヲ省略スルコトヲ得

豫算案ハ本豫算案タルト追加豫算案タルトヲ問ハス其ノ提出アリタルトキハ直ニ豫算委員ニ付託セラレ其ノ審査ヲ終リタル後會議ニ付ス然レトモ追加豫算案ニシテ政府ヨリ議院法第二十八條但書ニ依ル要求アルトキハ議院ハ其ノ要求ヲ容レ委員ノ審査ヲ省略シテ直ニ之ヲ會議ニ付スルヲ例トス又追加豫算案ニ對シ政府ヨリ單ニ緊急事件トシテ議決セムコトノ要求ヲ爲セルコトアリ此ノ場合ニ於テハ必スシモ委員ノ審査ヲ省略セス即チ第二回議會以來單ニ緊急事件トシテ議決セムコトノ要求アリタル追加豫算案ハ二十一件ニ及ヒ内十件ハ委員ノ審査中ノ要求ニ係ルヲ以テ之ヲ除キ他ノ十一件中二件ハ委員ノ審査ヲ省略シ他ノ九件ハ孰レモ委員ノ審査ヲ終リタル後會議ニ付セリ

(一) 議院法第二十八條但書ノ要求アリタル場合

第一回議會

明治二十四年度歳入歳出總豫算追加案(明治二十四年二月二十一日提出二十三日要求翌日議決)

第九回議會

(子)明治二十九年度歳入歳出總豫算追加案(明治二十九年三月二十五日提出翌日要求同日議決)

第二十九回(臨時)議會

明治四十五年(大正元年)年度歳入歳出總豫算追加案(大正元年八月二十三日提出同日要求翌日議決)

第三十二回(臨時)議會

大正三年度歳入歳出總豫算追加案(大正三年五月五日提出同日要求翌日議決)

第五十四回議會

(第一號)昭和二年度歳入歳出總豫算追加案(昭和二年十二月二十六日提出同日要求翌日議決)

第六十一回(臨時)議會

(第一號)昭和六年度歳入歳出總豫算追加案(昭和七年三月二十日提出同日要求二十二日議決)

(第二號)昭和六年度歳入歳出總豫算追加案(同上)

(第一號)昭和七年度歳入歳出總豫算追加案(同上)

第二編 會議

第二章 議事通則

第十二節 委員付託

(三三二)

(特第一號)昭和七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(同上)
第七十八回(臨時)議會

(第一號)昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案(昭和十六年十二月十六日提出同日要求同日議決)

(特第一號)昭和十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(昭和十六年十二月十六日提出同日要求同日議決)

(臨時第一號)臨時軍事費豫算追加案(昭和十六年十二月十六日提出同日要求同日議決)

(二) 單ニ緊急事件トシテノ要求アリ委員ノ審査ヲ省略シタル場合
第十回議會

(別號)明治二十九年歳入歳出總豫算追加案(明治二十九年十二月二十六日提出同日要求同日議事日程變更)

第五十二回議會

(第一號)大正十五年歳入歳出總豫算追加案(昭和元年十二月二十七日提出同日要求二十九日議事日程掲載)

(三) 單ニ緊急事件トシテノ要求アリ委員ノ審査ヲ省略セサリシ場合
第二回議會

明治二十四年度歳入歳出總豫算追加案(明治二十四年十一月十七日提出同日要求)

明治二十四年度歳入歳出總豫算追加案(明治二十四年十二月九日提出同日要求)

明治二十四年度歳入歳出總豫算追加案(同上)

第四回議會

明治二十五年歳入歳出總豫算追加案(明治二十五年十二月六日提出翌日要求)

第五回議會

明治二十六年歳入歳出總豫算追加案(明治二十六年十二月一日提出同日要求)

第十回議會

(別號)明治二十九年歳入歳出總豫算追加案(明治三十年一月二日提出同日要求)

第十二回(特別)議會

(第二號)明治三十一年歳入歳出總豫算追加案(明治三十一年五月十日提出翌日要求)

第三十四回(臨時)議會

大正三年度歳入歳出總豫算追加案(大正三年九月四日提出同日要求)

臨時軍事費豫算案(同上)

參看 二一一號、三一八號、三二〇號、四四六號、四四七號

三三三二 決算ハ會議ニ付スルノ前之ヲ委員ニ付託ス

決算ハ第六回(特別)議會ニ於テ初テ提出セラレ之カ審査ノ爲院議ヲ以テ特ニ二十七人ノ常任委員ヲ設ケテ之ニ付託シ第七回(臨時)議會ハ委員ヲ設ケス第八回議會ニ至リ衆議院規則ヲ改正シテ常任委員ニ決算委員ヲ加ヘタル結果其ノ提出アリタルトキハ直ニ決算委員ニ付託セラレ其ノ審査ヲ終リタル後會議ニ付スルコトナレリ

參看 二一二號、四六四號

三三三三 審査又ハ議決未了ノ決算ハ後ノ會期ニ於テ之ヲ審議ス

決算ノ審議ニ關シテハ第十三回(特別)議會明治三十二年三月八日ノ會議ニ於テ安川繁成君外二名提出決算審査ニ關スル決議案(本院ニ於テ解散其ノ他ノ事故ニ依リ歳入歳出決算ノ審査ヲ終了スル能ハサリ)ヲ可決(速記録七四九頁)セル結果第十四回議會ニ於テ提出セラレタル明治三十年年度決算ト共ニ第十二回(特別)議會ニ於テ審査未了トナレル決算三件ヲ審査シ爾來委員會ノ審査未了ニ終レル決算ハ後ノ會期ニ於テ(議員改選後ト雖)再ヒ審査議決ス

尙第三十一回議會ニ提出セラレタル明治四十四年度決算ハ委員會ノ審査ヲ終リ報告書ノ提出アリタルモ停會ノ爲議決ヲ爲スニ至ラス次ノ常會タル第三十五回議會大正三年十二月十五日議長(奥繁三郎君)ハ第三十一回議會ニ於テ議決未了トナレル決算ハ先例ニ依リ決算委員ノ審査ヲ望ム旨ヲ宣告(速記録七四頁)セルモ解散ノ爲審査ニ入ルヲ得ス第三十六回(特別)議會ニ於テ之ヲ審査報告シ大正四年五月三十一日ノ會議ニ於テ委員會ノ報告ヲ是認スルニ決シ(速記録一一二頁)爾來議決未了ニ終レル決算ニ付後ノ會期ニ於テ審査議決ス
審査又ハ議決未了ノ決算ニ付テハ政府ハ更メテ其ノ提出ノ手續ヲ執ルコトナク委員會ハ前ノ議會ニ提出セラレタルモノニ付審査ヲ爲ス

(一) 審査未了ノ場合

- 第六回(特別)議會ニ於テ審査未了ノ明治二十四年度歳入歳出總決算、明治二十四年度各特別會計歳入歳出決算ニ付第十五回議會ニ於テ議了セリ
- 第十二回(特別)議會ニ於テ審査未了ノ明治二十八年度歳入歳出總決算、明治二十八年度各特別會計歳入歳出決算及臨時軍事費特別會計歳入歳出決算ニ付第十四回議會ニ於テ議了セリ
- 第十七回(解散)議會ニ於テ審査未了ノ明治三十三年度歳入歳出總決算、明治三十三年度各特別會計

歳入歳出決算ニ付第十八回(特別)議會ニ於テ議了セリ
 第三十五回(解散)議會ニ於テ審査未了ノ明治四十五年度歳入歳出總決算、明治四十五年度各特別會計歳入歳出決算ニ付第三十六回(特別)議會ニ於テ議了セリ
 第四十二回(解散)議會ニ於テ審査未了ノ大正六年度歳入歳出總決算、大正六年度各特別會計歳入歳出決算ニ付第四十三回(特別)議會ニ於テ議了セリ
 第五十五回(特別)議會ニ於テ審査未了ノ大正十五年度歳入歳出總決算、大正十五年度各特別會計歳入歳出決算ニ付第五十六回議會ニ於テ議了セリ
 第五十八回(特別)議會ニ於テ審査未了ノ昭和三年度歳入歳出總決算、昭和三年度各特別會計歳入歳出決算ニ付第六十二回(臨時)議會ニ於テ議了セリ
 第五十九回議會ニ於テ審査未了ノ昭和四年度歳入歳出總決算、昭和四年度各特別會計歳入歳出決算ニ付第六十二回(臨時)議會ニ於テ議了セリ

(二) 議決未了ノ場合

第三十一回議會ニ於テ議決未了ノ明治四十四年度歳入歳出總決算、明治四十四年度各特別會計歳入歳出決算ニ付第三十六回(特別)議會ニ於テ議了セリ

第三十九回(特別)議會ニ於テ議決未了ノ大正三年度歳入歳出總決算、大正三年度各特別會計歳入歳出決算ニ付第四十回議會ニ於テ議了セリ

第七十回議會ニ於テ議決未了ノ昭和十年度歳入歳出總決算、昭和十年度各特別會計歳入歳出決算ニ付第七十一回(特別)議會ニ於テ議了セリ

參看 一七五號、四六五號

三三四 豫備金支出又ハ豫備金外支出ニ關スル件ハ特別委員ニ付託ス

第二回議會ニ於テ提出セラレタル岐阜愛知二縣下震災救済及河川堤防工事費豫算外支出ノ件及第三回(特別)議會ニ於テ提出セラレタル明治二十四年度豫算外支出ノ件外一件ハ特別委員ニ付託シテ審査セシメ第四回議會ニ於ケル明治二十四年度豫備金支出ノ件外三件モ亦先例ニ依リ特別委員ニ其ノ審査ヲ付託セルニ(明治二十六年二月二十一日)委員長石田貫之助君ハ左ノ如キ報告書ヲ議長ニ提出セリ
 本委員會ニ於テ明治二十四年度豫備金支出ノ件外三件審査ヲ爲スニ先チ本件ハ特別委員ニ付スヘキモノナルヤ否ヤニ付審査ヲ遂ケタル後本件ハ豫算委員會ニ付スヘキモノト決議致候間本件ヲ返付シ此段及御報告候也

依テ四月二十二日右報告ヲ院議ニ付シタルニ橋本久太郎君ハ二十四年度豫備金支出外三件ハ特別委員ニ於テ審査スヘキモノトス」トノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決セリ(速記録九五九乃至九六一頁)爾來豫備金支出又ハ豫備金外支出ニ關スル件ハ特別委員ニ付託スルヲ例トス

衆第四四條

三三五 建議案ハ會議ニ付スルノ前之ヲ委員ニ付託ス

建議案ハ第六十三回(臨時)議會以來常任委員ヲ設ケ之ヲ審査スルノ例ナルニ依リ議案ノ印刷配付セラレタルトキ委員ニ付託セラレタルモノトシ委員會ノ審査ヲ終リタル後會議ニ付ス但シ提出者ヨリ直ニ本會議ニ於テ審議ヲ爲サムコトノ要求アリ建議委員會ニ於テ其ノ要求ヲ承認シ委員長ヨリ議長ニ對シ即決ノ要求ヲ爲シタルモノハ委員ノ審査ヲ省略シテ議事日程ニ掲載シ若ハ議事日程ヲ變更シテ會議ニ付ス

參看 二一二號、四八三號

議第六三條

三三六 請願ハ議院ニ於テ之ヲ受理シタルトキ委員ニ付託セラレタルモノトス

請願ハ議院ニ於テ之ヲ受理シタルトキ委員ニ付託セラレタルモノトシ委員會ノ審査ヲ終リ特別ノ報告アリタル後會議ニ付ス

參看 二一五號、四九一號

三三七 決議案ハ委員ニ付託セサルヲ例トス

決議案ハ概ネ委員ニ付託スルコトナク直ニ採決スルヲ例トス即チ第三回(特別)議會以來決議案ノ提出セラレタルモノ二百八十七件(内二十件撤回)ニシテ其ノ内委員ニ付託シタルハ左ノ二十三件ニ過キ

第四回、第六回(特別)、第十三回(特別)、第十五回、第二十二回、第三十六回(特別)及第四十七回(臨時)議會各一件

第十八回(特別)、第二十回(臨時)及第二十一回議會各二件

第四十五回及第五十回議會各三件

第七十一回(特別)議會ニ四件

參看 三二九號

第二編 會議

第二章 議事通則

第十二節 委員付託

(三三五—三三七)

三百十九

三三八 特種ノ事項ヲ調査スル爲委員ヲ設ク

特種ノ事項ヲ調査スル爲又ハ豫算案ノ修正ニ付政府ト協議スル爲動議ニ依リ特別委員ヲ設ケタルコトアリ而シテ其ノ動議ハ議事日程ヲ變更シテ議題ト爲スヘキモノナルモ議事日程ヲ變更セスシテ議題ト爲シタルコトアリ

(一) 政府ト協議ヲ爲ス爲ノ委員

第一回議會 明治二十四年二月二十一日明治二十四年度本豫算案ノ逐項議ヲ終リタル際憲法第六十七條ノ歲出ニ對スル修正ニ付政府ノ同意ヲ求メタルニ政府之ニ同意ヲ爲ササルニ依リ三崎龜之助君ノ動議ニ依リ二月二十六日特別委員九名ヲ選定(連記録八四六頁)シ政府ト協議ヲ爲サシム而シテ三月二日委員長安部并磐根君ハ委員會ノ經過並結果ヲ報告シ政府之ニ同意シタルニ依リ議長(中島信行君)ハ採決ノ結果憲法第六十七條ノ歲出ニ對スル修正ハ委員長報告ノ通決シタル旨ヲ宣告セリ(連記録九一九乃至九三三頁)

第四回議會 明治二十六年一月十二日明治二十六年本豫算案歲入歲出各部ノ逐項議ヲ終リタル

際(連記録六四四頁)其ノ修正ニ係ル費目中憲法第六十七條ノ歲出ニ付三度政府ノ同意ヲ求メタルモ政府之ニ同意セサルニ依リ本院ハ上奏ヲ爲シ且休會シテ政府ノ處決ヲ待チタルニ詔勅ヲ賜ハリタルヲ以テ二月十三日島田三郎君ノ動議(議事日程變更)ニ依リ特別委員九名ヲ選舉(連記録七八二頁)シ詔勅ヲ遵奉スルニ付政府ノ意向ヲ確メシムルコトトセリ
委員ハ政府ト交渉ヲ重ネ翌々十五日委員長河野廣中君ハ委員會ノ經過及結果ニ付左ノ報告ヲ朗讀セリ(連記録八〇八頁)

政府ニ於テハ 詔勅渙發ノ爲ニ局面ヲ一變セサルヘカラス故ニ從來ノ覆牒ノ趣旨ヲ固執セス
憲法第六十七條ノ費目中緩急ヲ計リ削減ニ同意スヘキモノハ同意スヘシ政府ハ第五議會開會迄ニハ行政各部ノ整理ヲ爲シ政費節減ノ實ヲ舉クルコトニ務ムヘシ特ニ海軍ノ如キハ大ニ改革シ且ツ其著手ヲ最モ急ニスヘシ

右報告終ルヤ伊藤内閣總理大臣ハ詔勅ニ對スル政府ノ意見ヲ演說シ佐々木正藏君外六名ハ本院ハ謹テ 詔勅ヲ奉體シ寂慮ヲ徹底スル爲メ明治二十六年度ノ歲入歲出總豫算修正案ヲ再議スルヲ要ス依テ豫算委員ニ付託シ之ヲ整理セシムルコトトノ 動議ヲ提出シ院議之ヲ可決セリ(連記録八〇七乃至八一〇頁)

(二) 特別報告ニ係ル請願調査委員

第六回(特別)議會 明治二十七年五月二十二日齋藤珪次君ハ曩ニ請願委員長ノ報告ニ於テ請願中
院議ニ付スヘキモノト報告セラレタル第一項、即チ石代引當米過剩金下渡請願ハ其ノ表面ヨリ
見レハ單ニ石代ノ賣捌代金過剩金下戻ノ請願ニ止マルモ吾々ノ調査スル所ニ依レハ政治上ノ問
題ヲ含ムヲ以テ院議ニ付スル前九名ノ特別委員ヲ擧ケ十分調査セラレムコトヲ望ムトノ動議ヲ
提出シ議事日程ヲ變更シテ之ヲ議題ト爲シ院議可決シ議長指名九名ノ委員ヲ設ケタリ(速記録一
三一乃至一三六頁)該委員ハ同月三十日請願ノ採擇スヘカラサルコト及特別ニ調査スヘキ事項五件
ノ報告書ヲ提出セリ

六月一日請願事件ノ會議ニ上リタル際特別委員長ノ報告ニ付テノミ討議セラレタルヲ以テ議長
(楠本正隆君)ハ剩餘金下戻ノ請願ハ請願委員會ニテ調査シ政治問題ハ特別委員ニ於テ調査シタ
ルモノナルヤ否ニ付請願委員長ノ意見ヲ質シタルニ請願委員長小松三省君ハ地租引當米下戻請
願審査特別委員會ノ報告ニ依レハ此ノ請願ハ採擇スヘカラストノ決定ヲ下シ一度請願委員ノ審
査決定シタルモノヲ二重ニ審査決定シ衆議院規則ニ背キタルノミナラス特別委員ハ請願其モノ
ヲ審査スルニアラスシテ請願事件ニ包含スル政治問題ヲ審査決定スルノ委員ナリ故ニ請願ノ採
否ハ請願委員長ノ特別報告トシテ之ヲ決シ特別委員ノ報告モ併セテ決議セラレムコトヲ望ムト

述ヘタルニ大岡育造君ハ請願委員ヲ無視スルノ嫌アレトモ事重大ナルヲ以テ特ニ委員ヲ選フト
云ブニアリタリ今ニ當テ特別委員カ越權ナリトノ議論ヲ爲スヘキモノニアラス議場ノ體面ノ爲
特別委員ノ報告ニ依テ決定セラレムコトヲ望ム旨ヲ述ヘ議長ハ請願事件ハ一ナレトモ二箇ノ問
題アリ即チ請願ハ唯剩餘金ノ下戻ヲ請フニ止マル之ニ隨伴スルハ政治問題ナルヲ以テ先ツ請願
ノ採否ヲ決定シ次ニ政治問題ヲ決定スヘシト宣告シ採決ノ結果請願ハ不採擇トナリ特別委員會
ノ報告ニ付テハ少數意見ニ依ル修正ヲ可決セリ(速記録四〇六、四〇七頁)

(三) 請願委員ノ審査權能ニ屬スル事項調査委員

第二十二回議會 明治三十九年三月十七日請願委員長竹越與三郎君ハ「請願委員會ニ於テハ生絲
検査法案否決ノ請願外三件ニ對シ審査ノ末哀願ノ體裁ヲ備ヘス規定ニ適セザルヲ以テ却下スヘ
キモノナリト決シタリ是ハ請願委員ノ權利ノ廣狹ニ關スルモノニシテ諸君ノ注意ヲ惹クヘキ問
題ナリト思惟シ茲ニ報告ス」ト述ヘタルニ福井三郎君ハ請願委員ノ權能ニ關スル動議(請願委員會
検査法案否決ノ請願ニ對シ之ヲ却下スヘキモノト議決シタルハ不
當ナリト認ムルニ依リ委員ヲ設ケテ其ノ當否ヲ審査セシムヘシ)ヲ提出シ議事日程ヲ變更シテ之ヲ議題ト爲
シ院議二十七名ノ委員ニ之ヲ付託セリ(速記録三一七、三一八頁)三月二十六日委員長元田肇君ハ本件
付託事項ハ明瞭ヲ缺ケルニ依リ左ニ朗讀スル事項ニ付テ付託セラレタルモノト認ムヘキヤヲ議

長ニ質疑セリ

一横濱蠶絲貿易組合長小野光景呈出ノ生絲検査法案否決ノ請願外三件ヲ却下シタルノ當否如何及之ニ附帶シ總テ議案ニ對シ可決否決ノ請願ハ之ヲ受理スヘキモノナリヤ如何之ニ對シ動議提出者福井三郎君ハ唯今朗讀ノ意見ヲ以テ付託セラレタルモノナリトノ辯明ヲ爲シ議長(杉田定一君)ハ右ノ趣旨ニ異議ナキモノト認ムル旨ヲ告ケタルモ(速記録四〇八頁)會期終了ニ迫レル爲委員ノ報告ヲ得ルニ至ラザリキ

(四) 議長ノ職權行使ニ關スル事實調査委員

第三十六回(特別)議會 大正四年五月二十五日加瀬禧逸君ハ「曩ニ島田議長ノ望月圭介君ニ對シ不穩ノ言語ノ取消ヲ命シタルハ謝罪ヲ強要シタルモノナルヤ否ヤヲ調査セシムル爲調査委員ヲ設クヘシ」トノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ(速記録四五、四六頁)委員ハ即日其ノ調査ヲ遂ケ左ノ報告ヲ爲セリ

本院ニ於テ議長ノ望月圭介君ニ對スル發言ハ同君ニ對シ謝罪ヲ強要セルモノニアラスト議決致候云々

尙此ノ報告ニ對シ「謝罪ヲ強要シタルモノト決スヘキモノト認ム云々」ノ少數意見書提出セラレ

依テ同日之ヲ院議ニ付シ院議少數意見ヲ否決シ委員長報告ヲ可決セリ(速記録五四乃至五七頁)

(五) 議員ノ行動ニ關スル調査委員

第三回(特別)議會 明治二十五年六月十四日貴族院回付明治二十五年度歳入歳出總豫算追加案ノ會議ニ際シ稻垣示君ハ「本案ニ關シ議員中ニ收賄ヲナシ又ハ收賄セムトシタル者アルヲ以テ其ノ眞偽ヲ調査セシメムカ爲委員ヲ設クヘシ」トノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ九名ノ委員ニ付託セリ(速記録六三〇乃至六三二頁)委員ハ即日其ノ調査ヲ遂ケ左ノ報告ヲ爲シ議院ハ祕密會議ニ於テ動議提出者ヲシテ事實ヲ演說セシメ其ノ報告ニ對シテハ議決スルコトナカリキ

委員會ハ稻垣君ノ陳述ヲ聽キ審査スルニ同君カ或ル議院外民間ノ一人ニ誘導ヲ受ケタルハ事實ナルカ如シト雖其ノ他ハ誘導者ヨリ傳聞シタリト云フニ止リ證據甚タ不確實ナリト決定ス第二十回(臨時)議會 明治三十七年三月二十三日小河源一君ヨリ秋山定輔君ニ關スル事實ヲ調査スル爲委員ヲ設クルノ動議ヲ提出シ院議先決問題トシテ之ヲ可決シ議長指名十八名ノ委員ヲ設ケタリ(速記録一〇、一一頁)

委員會ハ同月二十六日左ノ報告書ヲ提出シ即日院議ニ付シ此ノ報告ヲ是認セリ(速記録五五頁)

委員會ハ本院議員秋山定輔君ノ露國間諜タル確實ノ證據ヲ發見セスト雖同君カ一身ノ利益ヲ

圖ルカ爲ニ帝國ノ利益ニ反シ露國ニ利益ナル行動アリシコトハ之ヲ認ム

第二十三回議會 明治四十年三月十二日藤崎朋之君ハ本院ノ體面ニ關シ事實調査ノ爲十八名ノ委員ヲ設クヘシトノ動議ヲ提出シ議事日程ヲ變更シテ議題ト爲シ院議之ヲ可決セリ(速記録二〇三、二〇四頁)

委員會ハ同月十八日左ノ報告書ヲ提出セリ

本院ニ於テ高梨哲四郎君、尾見濱五郎君、栗原宜太郎君、小山田信藏君、關信之介君、武藤金吉君、藤寄鐵五郎君、愛澤寧堅君ノ諸君ハ本院ノ體面ニ關スル行爲アルモノト認メスト議決スヘキモノト議決致候云々

此ノ報告ニ對シ本院ニ於テ前記諸君等カ本院ノ體面ニ關スル行爲アリタルヤ否ハ之ヲ確認スルヲ得スト議決スヘキモノト認ムルニ依リ云々トノ少數意見書提出セラレタルニ依リ翌十九日本件ヲ院議ニ付シ院議少數意見ヲ否決シ委員長ノ報告ヲ可決セリ(速記録二八九乃至二九六頁)

第五十一回議會 大正十五年二月二十七日ノ會議ニ於テ議事日程ヲ變更シテ關直彦君提出議員梅田寬一君ノ行動ニ關シ調査委員ヲ設クヘシトノ動議ヲ議題ト爲シ院議異議ナク議長指名十八名ノ委員ニ付託スルニ決セリ(速記録五六七頁)

委員會ハ三月十五日左ノ報告書ヲ提出シ同月二十日之ヲ院議ニ付シ院議委員會ノ報告ヲ可決セ

リ(速記録八九六乃至九〇三頁)

委員會ハ議員梅田寬一君カ陸軍大將山梨半造氏ト通謀シ議員堀喜幸君、同中村四郎兵衛君等ニ對シ金錢ヲ提供シ節ヲ變シテ其ノ所屬スル政友本黨ヲ脱シテ政友會ニ入會スヘキコトヲ勸誘シ議院ノ體面ヲ汚損スヘキ行爲ヲ爲シタルコトヲ認ム

同 大正十五年三月二日ノ會議ニ於テ議事日程ヲ變更シテ濱田國松君提出松島遊廓移轉問題ニ付政務官及議員ノ行動ニ關シ調査スヘシトノ動議ヲ議題トシ院議異議ナク梅田君ノ行動調査委員ニ付託スルニ決シタルモ委員會ノ報告ヲ經ルニ至ラサリキ(速記録六三〇乃至六三五頁)

同 大正十五年三月四日ノ會議ニ於テ議事日程ヲ變更シテ中野正剛君提出議員小川平吉君、同小泉策太郎君、同秋田清君、同鳩山一郎君ノ行動ニ關シ調査スヘシトノ動議ヲ議題トシ院議異議ナク梅田君ノ行動調査委員ニ付託スルニ決シタルモ委員會ノ報告ヲ經ルニ至ラサリキ(速記録六三九、六四九頁)

同 大正十五年三月十三日望月圭介君外一名提出決議案(議員中野正剛君ニ反省處決ヲ促ス件)ノ討論中八木逸郎君ハ本案ノ議事ヲ延期シ別ニ議員中野正剛君ノ行動ニ關シ調査スヘシトノ動議ヲ提出シ院議異議ナク梅田君ノ行動調査委員ニ付託スルニ決シ(速記録七八三頁)委員會ハ三月二十五日左ノ報告書ヲ提出シタルモ院議ニ付スルニ至ラサリキ

議員中野正剛君カ露國ヨリ金錢ヲ收受シテ赤化宣傳ヲ爲シタリトノ查問事項ハ之ヲ認定スヘキ證據ナシ

參看 五四八號

(六) 議員ノ發言ニ關スル事實調査委員

第十四回議會 明治三十二年十二月十五日久米民之助君ヨリ尾崎行雄君ノ發言(地租増徴案ニ關シ議員收賄ノ件)ニ關シ委員ヲ設ケ其ノ事實ヲ調査セシムルノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ九名ノ委員ニ付託セリ(速記録一四七乃至一四九頁)然ルニ委員ノ調査終了セス其ノ報告ヲ經ルニ至ラザリキ

第二十八回議會 明治四十五年三月二十二日三土忠造君ヨリ北海道拓殖經營ニ關スル建議案委員長ノ報告ニ對スル小橋榮太郎君ノ發言ニ關スル事實ヲ調査スル爲議長指名ノ特別委員ヲ設クヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ九名ノ委員ニ付託セリ(速記録四六四頁)

委員會ハ同月二十五日左ノ報告ヲ爲シ議長ハ即日之ヲ院議ニ付シ院議委員會ノ報告ヲ可決セリ(速記録五三五、五三六頁)

一 明治四十五年三月二十四日ノ本院會議ニ於テ齋藤二郎君カ北海道拓殖經營ニ關スル建議案ノ委員會ノ經過ヲ報告シタルニ對シ小橋榮太郎君カ虛偽ノ報告ナリト發言シ齋藤君カ虛偽

ニアラスト發言シタルハ雙方意見ノ相違ヨリ生シタル一時ノ紛争ニ過キササルモノト認ム

第六十五回議會 昭和九年二月十五日谷原公君ハ「議員岡本一巳君ノ發言ニ關シ議長指名十八名ノ調査委員ヲ設ケ事實ノ真相ヲ明ニスヘシトノ動議」ヲ提出シ議事日程ヲ變更シテ議題ト爲シ院議之ヲ可決セリ(速記録二七三乃至二七九頁)

委員會ハ三月三日左ノ報告書ヲ提出シ即日之ヲ院議ニ付シ院議委員會ノ報告ヲ可決セリ(速記録三九七乃至四一一頁)

- 一 臺灣銀行所有株式(帝國人絹株式會社株券及株式會社神戸製鋼所株券)ノ處分ニ關シ議員林讓治、米田規矩馬兩君カ關與シタリトノ事實根據ナシ
- 一 前項ノ處分ニ關シ三土鐵相、鳩山文相カ斡旋盡力ヲ爲シタリト認ムヘキ事實根據ナシ
- 一 某大臣カ百三十人トカニ金錢ヲ贈與シタリトノ件ハ其ノ事實根據ナシ
- 一 岡本一巳君カ鳩山一郎君ノ依頼ヲ受ケ樺太工業株式會社取締役藤田某ト鳩山一郎君トノ金錢授受ニ關シ證據湮滅ノ謀議ヲ爲シタリトノ事實根據ナシ

(七) 補闕選舉ニ關スル調査委員

第二十四回議會 明治四十一年三月十四日山口熊野君ヨリ武藤金吉君ノ補闕選舉ノ件ニ關シ十八

第二 會議

第二章 議事通則

第十二節 委員付託

(三三八)

三百二十九

名ノ調査委員ヲ設ケテ之ヲ調査セシムヘシトノ動議(衆議院議員選舉法第七十七條但書(現行法第七十八條但書)ノ場合ニ在リテモ衆議院法第八十四條ニ於ケル補選
舉ノ請求ヲ爲ス)ヲ提出シ院議之ヲ可決セリ(速記録二九九頁)

委員會ハ三月十八日左ノ報告書ヲ提出シ同月二十四日之ヲ院議ニ付シ院議委員會ノ報告ヲ可決セリ(速記録三八二頁)

本件ノ場合ニ於テ議長ハ内務大臣ニ通知シ補選選舉ノ請求ヲ爲スヘキモノト議決ス

(八) 院内警察ニ關スル特別調査委員

第四十二回議會 大正九年二月十四日武富時敏君外六名提出衆議院議員選舉法中改正法律案外二件上程ノ日議場騷擾シテ懲罰事犯者ヲ出スニ到リ議長號鈴ヲ鳴ラシテ休憩ヲ宣告シ尙休憩中議院内ニ於テ議員ト守衛トノ間ニ紛擾ヲ生シタルヲ以テ二月十九日議長(大岡育造君)ハ「議事日程ヲ變更シテ去ル十四日院内ニ生シタル警察事項ニ關スル調査ヲ爲シ將來斯ノ如キ事態ノ發生ヲ避クル途ヲ講スル爲メ特別委員ヲ設置スヘシ」ト發議シ院議之ヲ可決シ(速記録二六〇頁)直ニ委員十八名ヲ指名セリ該委員ハ直ニ調査ニ著手シタルモ同月二十六日解散ヲ命セラレ審査終了ニ至ラサリキ

議第二四條

第十三節 委員長報告

三三九 委員ニ付託シタル議案議題トナリタルトキハ先ツ委員長報告ヲ爲ス
委員ニ付託シタル議案議題トナリタルトキハ先ツ委員長ヨリ審査ノ經過及結果ノ報告ヲ爲シ少數意見アルトキハ次テ少數意見ノ報告ヲ爲ス

參看 三四四號、三五二號、三五三號

議第二四條
議第五六條

三四〇 委員ニ付託シタル議案ノ審査終了前委員長其ノ經過ニ付報告ヲ爲ス

委員長ハ付託セラレタル議案ノ審査ヲ終了セルトキハ報告書ヲ議長ニ提出シ其ノ議案ノ議題トナレル際口頭ヲ以テ審査ノ經過及結果ニ付報告ヲ爲スヲ例トス然ルニ付託議案ノ審査終了前委員長必要ト認メ又ハ委員會若ハ議院ノ決議ニ基キ審査ノ經過ニ付議場ニ於テ報告ヲ爲シタルコトアリ

(一) 委員長必要ト認メ報告シタル例

第二編 會議 第二章 議事通則 第十三節 委員長報告 (三三九、三四〇) 三百三十一

第四回議會 明治二十六年二月二十七日牧朴真君ヨリ政府提出東京府及神奈川縣境域變更ニ關スル法律案ノ委員會ニ於ケル審査ノ程度ヲ本日午後六時迄ニ報告スヘシトノ動議ヲ提出シ該動議ノ採決ニ先チ委員長工藤行幹君ハ委員會ニ於ケル經過ノ大要ニ付報告ヲ爲セリ(速記録一〇七〇、一〇七一頁)

第十四回議會 明治三十三年一月三十一日工藤行幹君ヨリ曩ニ本院ニ於テ審査ノ爲委員ニ付託セラレタル神鞭知常君外五名提出議員瀆職ニ關スル法律案ハ速ニ其ノ審査ヲ結了シ來ル二月五日迄ニ其ノ結果ヲ報告スヘシトノ動議ヲ提出シ其ノ趣旨辯明ヲ終リタル際該動議ノ採決ニ先チ委員長多田作兵衛君ハ委員會ニ於ケル經過ノ大要ニ付報告ヲ爲セリ(速記録二九四頁)

同 明治三十三年二月二十三日中村彌六君ヨリ政府提出鐵道國有法案外一件ニ對スル委員會審査ノ經過ニ關シ議事進行ノ發言アリタルトキ委員長星亨君ハ委員會ニ於ケル經過ノ大要ニ付報告ヲ爲セリ(速記録七〇三、七〇四頁)

第十六回議會 明治三十五年三月九日安藤龜太郎君ヨリ政府提出刑法改正案ノ委員會ニ於ケル審査ノ經過ニ關シ委員長ノ報告ヲ望ム旨ノ議事進行ノ發言ヲ終リタル際委員長尾崎行雄君ハ該案ノ委員會ニ於ケル經過ノ大要ニ付報告ヲ爲セリ(速記録六二七頁)

第六十四回議會 昭和八年三月二十五日政府提出辯護士法改正法律案貴族院回付案ヲ議了セル際

議長(秋田清君)ハ此ノ際政府提出衆議院議員選舉法中改正法律案及東京都制案ノ各委員長ヨリ委員會ニ於ケル經過報告ノ申出アルニ依リ順次之ヲ許可スル旨ヲ告ケ衆議院議員選舉法中改正法律案委員長岡田忠彥君ハ本案ハ憲法附屬ノ重要法案ニシテ其ノ審査ニハ最モ慎重ナルヲ要ス然ルニ會期三分ノ二ヲ經過セル時期ニ於テ本案ヲ付託セラレタルハ審査上甚タ遺憾ナルモ委員會ハ十分ナル努力ヲ爲シタルニ拘ラス去ル二十二日第十回目ノ委員會ニ於テ委員中ヨリ本案ノ審査ハ此ノ程度ニ於テ中止スヘシトノ動議出テ遂ニ之ヲ可決スルニ至リタル經過ヲ報告セリ(速記録八九〇、八九一頁)又東京都制案委員長濱田國松君ハ本案ハ三百二十一條ヨリ成ル頗ル浩瀚ナルモノナルニ依リ質疑ノ通告多數ニ上リ且甚タ煩雜ヲ極メ委員會ノ努力ハ遂ニ此ノ短期間ニ於テ之カ審査ヲ終了スル能ハサルニ依リ議院法第二十五條ノ規定ニ基キ之ヲ繼續委員ノ審査ニ付スルノ動議ヲ可決スルニ至リタル經過ヲ報告セリ(速記録八九二乃至八九四頁)

(二) 委員會ノ決議ニ依リ報告シタル例

第一回議會 明治三十四年三月六日政府提出刑法改正案ニ關シ委員長大谷木備一郎君ハ委員會ノ決議ニ基キ該案ノ委員會ニ於ケル經過ノ大要ニ付報告セリ(速記録一〇〇五、一〇〇六頁)

第二回議會 明治三十四年十二月八日岐阜愛知二縣下震災救濟及河川堤防工事費豫算外支出ノ件

委員長河野廣中君ハ委員會ノ決議ニ基キ該案ノ委員會ニ於ケル經過ノ大要ニ付報告セリ(連記録
七九頁)

(三) 議院ノ決議ニ依リ報告シタル例

第四十七回(臨時)議會 大正十二年十二月二十三日岩崎勳君ハ政府提出保險會社ニ對スル貸付金
ニ關スル法律案外二件委員會ノ經過ノ報告ヲ求ムヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シタルニ
依リ委員長廣岡宇一郎君ハ該委員會ニ於ケル審査ノ經過大要ニ付報告セリ(連記録三三四頁)

三四一 同一委員ニ付託セラレタル數議案議事日程ニ掲載セラレタルトキハ一
括議題ト爲シ委員長ヲシテ併せて報告セシム

關聯若ハ同種ナルノ故ヲ以テ同一委員ニ付託セラレタル數議案ニシテ同日ノ議事日程ニ掲載セラレ
タル場合ハ便宜上之ヲ一括議題ト爲シ委員長ヲシテ併せて之ヲ報告セシムルヲ例トス

參看 二六九號、三二五號、四一四號

三四二 委員長ハ報告ニ併せて自己ノ意見ヲ述フルコトヲ得ス

委員長ハ委員會ノ經過及結果ノ報告ト併せて自己ノ意見ヲ述フルコトヲ得サルモノニシテ若之ヲ述
ヘムトスルトキハ別ニ其ノ發言通告ヲ爲ササルヘカラス

第八回議會 明治二十八年二月一日安田益太郎君外三名提出府縣農事試驗場國庫補助法案第一讀

會ノ續會ニ於テ委員長多田作兵衛君ハ委員會ノ報告ニ次テ自己ノ意見ヲ述ヘムトシタルニ議長

(楠本正隆君)ハ「御一箇ノ意見ハ別段ニ」ト注意シ(連記録三二二頁)又同日鈴木充美君外四名提出開

港法案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長田口卯吉君ハ委員會ノ報告ニ次テ自己ノ意見ヲ述ヘムトシ

タル際議長ハ委員會ノ報告タケニ止ムヘキ旨ヲ告ケタリ(連記録三二五頁)

第三十回議會 大正二年三月四日根本正君提出未成年者飲酒取締ニ關スル法律案第一讀會ノ續會

ニ於テ委員長根本正君ハ報告ノ後通告順ニ依リ討論ヲ爲セリ(連記録五二頁)

第四十三回(特別)議會 大正九年七月十六日政府提出國債償還資金ノ繰入ヲ爲ササルコトニ關ス

ル法律案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長井上角五郎君ハ報告ノ後通告順ニ依リ討論ヲ爲セリ(連

記録二五九頁)

參看 三〇〇號、三五七號

案第二〇條

三四三 簡單ナル委員長ノ報告ハ自席ヨリ之ヲ爲スコトヲ得

委員長ノ報告ハ登壇シテ之ヲ爲スヲ原則トスルモ簡單ナルトキハ委員長自席ヨリ報告セムコトヲ求ムルコトアリ議長ハ概ネ之ヲ許可ス

参看 二七二號、二九七號

案第五一條

三四四 委員ハ委員長又ハ理事ニ代リ報告ヲ爲スコトヲ得

委員會ノ經過及結果ノ報告ヲ爲スヘキ場合委員長故障アルトキハ理事代リテ報告ヲ爲スヲ例トスルモ委員長及理事俱ニ故障アルトキ又ハ都合ニ依リ委員代リテ報告ヲ爲シタルコトアリ

第四回議會 明治二十五年十二月十五日箕浦勝人君外二名提出新聞紙條例改正案第一讀會ノ續會

ニ於テ委員長伊藤大八君闕席シ理事加賀美嘉兵衛君差支アリ委員波多野傳三郎君代リテ委員會ノ經過及結果ノ報告ヲ爲セリ(速記録二九〇頁)

第四十六回議會 大正十二年三月二十一日加藤重三郎君外九名提出第六回内國勸業博覽會開催ニ

關スル建議案ノ會議ニ於テ委員下出民義君ハ委員長ニ代リテ委員會ノ經過及結果ノ報告ヲ爲セリ(速記録八四〇頁)

第六十七回議會 昭和十年三月十四日一松定吉君外三名提出行政執行法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長故障アリタルニ依リ委員一松定吉君ハ委員會ノ經過及結果ノ報告ヲ爲セリ(速記録六六八、六六九頁)

参看 三三九號

案第二四條

三四五 委員長、理事及委員ハ報告ヲ補足スルコトヲ得

委員長報告ニ遺漏アルトキハ委員長、理事又ハ委員ハ發言通告ノ順序ニ拘ラス更ニ其ノ報告ヲ補足スルコトヲ得第三回議會以來其ノ事例尠カラス

参看 二六八號、三〇〇號、三〇九號、三五八號

三四六 委員長報告ノ際報告者其ノ席ニ在ラサル爲一時其ノ議事ヲ延期ス

第二編 會議 第二章 議事通則 第十三節 委員長報告 (三四三―三四六) 三百三十七

委員ノ審査ヲ經タル議案議題トナリタルトキハ先ツ委員會ノ經過及結果ノ報告ヲ爲スモノナルヲ以テ委員長若ハ理事等報告ヲ爲ス者議席ニ在ラサルトキハ便宜其ノ議事ヲ一時延期スルヲ例トス

第五十六回議會 昭和四年三月十五日政府提出陪審法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ入ルヤ副議長(清瀬一郎君)ハ委員長議席ニ在ラサルニ依リ一時其ノ議事ヲ後廻シト爲ス旨ヲ告ケ次ノ議事日程ニ入レリ(速記録七五三頁)

第六十五回議會 昭和九年三月十七日政府提出農會法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ入ルヤ議長(秋田清君)ハ委員長議席ニ在ラサルニ依リ其ノ議事ヲ後廻シト爲ス旨ヲ告ケ次ノ議事日程ニ入レリ(速記録六七九頁)

參看 二七〇號、三四四號

議第二四條

三四七 委員長報告ヲ省略シテ直ニ議決ヲ爲ス

委員ニ付託シタル議案ハ委員長報告ノ後議決スルヲ例トスルモ議案輻輳セル爲又ハ會期切迫セル等ノ場合ニ於テ動議ニ依リ其ノ報告ヲ省略シ直ニ議決シタルコトアリ

第五十回議會 大正十四年三月二十三日議事日程ヲ終リタル際作間耕逸君ハ議事日程ニ追加シテ

建議案九十餘件ヲ一括議題ト爲シ委員長ノ報告ハ特ニ書面ニ讓リ且討論ヲ省略シテ總テ委員會報告ノ通可決スヘシトノ動議ヲ提出シ院議異議ナク一括シテ委員會報告ノ通可決セリ(速記録八四三、八四四頁)

三月二十四日(速記録八八六頁)、三月二十五日(速記録九〇二、九一四頁)ニ同一事例アリ

第五十二回議會 昭和二年三月二十五日ノ會議ニ於テ井本常作君ハ議事日程第百六乃至第四百十ノ建議案(三百五件)ヲ一括議題ト爲シ委員長ノ報告ヲ省略シ執レモ委員會ノ決定通り可決スヘシトノ動議ヲ提出シ院議異議ナク一括シテ委員會報告ノ通可決セリ(速記録九〇六、九二七頁)

第五十九回議會 昭和六年三月二十五日開議劈頭議長(藤澤幾之輔君)ハ會期切迫ノ爲本日ハ議員提出ノ法律案及建議案ハ委員長ノ報告ヲ省略スルニ異議ナキヤヲ諮ヒ院議異議ナカリシヲ以テ議員提出法律案二十一件建議案五十八件ノ委員長報告ヲ省略シテ議決セリ(速記録九六二頁) 三月二十六日(速記録九九八頁)ニ同一事例アリ

參看 四二二號

三四八 委員長報告中ノ附帶決議希望條項等ハ報告ニ止マリ採決セス

豫算案、決算、承諾案、法律案、建議案等ノ委員會ノ經過及結果ノ報告中附帶決議、希望條項等アルモ此等ノ事項ハ委員長報告ヲ爲スニ止マリ之ヲ採決セサルヲ例トス

(一) 豫算案

第七十五回議會 昭和十五年二月二十二日昭和十五年度歳入歳出總豫算案並昭和十五年度各特別會計歳入歳出豫算案外三件ノ會議ニ於テ委員長三土忠造君ハ「一、豫算實行ニ當リテハ物資、資金、勞力ノ調整ヲ圖リ且惡性インフレーションヲ防止スルニ最善ノ方途ヲ講ズベシ二、本豫算中時局ニ便乗セル費目尠ナカラズ其ノ實行ニ當ツテハ極力節減ヲ加ヘ緊急止ムヲ得ザル施設ノ遂行ニ萬遺憾ナキヲ期スベシ三、昭和十五年度物資動員計畫ヲ樹立スルニ當リ鐵、石炭、電力、肥料及主要食糧品等重要物資ノ増産ニ重點ヲ置キ以テ物資ノ需給ヲ調整シ且國民生活ヲ確保スベシ四、關取引ノ横行スルハ物價政策及物資配給ノ宜シキヲ得ザルニ因ル政府ハ速ニ適切ナル對策ヲ講ジ以テ此ノ弊風ヲ根絶スベシ五、戰時經濟遂行ノ爲メ官吏制度ノ根本改革ヲ斷行シ官僚獨善ノ弊竇ヲ打破シ民間知能ヲ動員シテ官廳統制ノ缺陷ヲ是正スベシ六、政府ハ事變目的完遂ノ爲メ國內體制ヲ強化シ庶政革新ノ實ヲ舉グベシ」トノ附帶決議ヲ爲シタル旨報告シタルモ議長(小山松壽君)ハ此ノ附帶決議ニ付採決ヲ爲ササリキ(連記錄三〇六、三二八頁)

(二) 決算

第四十五回議會 大正十一年三月二十四日大正八年度決算ノ會議ニ於テ委員長井上敬之助君ハ「印紙切手類ノ保管出納ニ付テハ從來監督手續上周到ノ注意ヲ缺ケルモノアリト認メラルルニ付將來一層ノ注意アラントヲ望ム」トノ希望條項ヲ附シ報告シタルモ議長(奥繁三郎君)ハ此ノ希望條項ニ付採決ヲ爲ササリキ(連記錄八七四、八九二頁)

第七十六回議會 昭和十六年三月二十五日昭和十四年度決算ノ會議ニ於テ委員長西村茂生君ハ「一、昭和十四年度ノ決算ヲ審査スルニ其ノ當ヲ失スルモノ尠カラズ政府ハ豫算ノ執行ニ就キ細心ノ注意ヲ爲シ特ニ物品ノ購入、事業ノ遂行、財産處分等ニ當リ苟モ失當ノ處置ナキ様萬全ノ方途ヲ講ズベシ一、官紀ヲ振肅シ殊ニ出納官吏及徵稅官吏等ニ對スル監督ヲ嚴重ニシ以テ豫算濫費ノ弊ヲ除去スルト共ニ歳入ノ確實適正ヲ期スベシ一、各省ノ機構ハ尙舊態依然タルモノアリ政府ハ速ニ其ノ機構ヲ改善シ以テ能率ノ増進ト科學的經理ノ實ヲ舉グベシ一、官吏ノ昇給、待遇等ニ關スル平均化ヲ廢シ各人ノ人格、手腕、精勤等ヲ基準トスベキ制度ヲ確立スベシ一、軍需資材ノ製造等ニ關シテハ陸軍、海軍ヲ一貫セル製造系統ヲ整備シ以テ單價ノ平等化ヲ圖リ生産費ノ低廉ト生産能率ノ増進ヲ期スベシ一、近時ノ膨大ナル豫算決算ノ審議ニ當リテハ現狀ノ

豫算、決算委員會制ニテハ十分ナラズ速ニ常置委員制度ヲ確立シ以テ審議ノ嚴正ト議會ノ使命達成ニ遺憾ナキヲ期スベシ一、會計検査ノ嚴正ヲ期スルト共ニ検査院ノ機構ヲ擴大スルノ途ヲ講ジ以テ尨大ナル會計ノ検査ニ支障ナキ様萬全ノ方途ヲ講ズベシトノ附帶決議ヲ爲シタル旨報告シタルモ議長(小山松壽君)ハ此ノ附帶決議ニ付採決ヲ爲ササリキ(速記録三三〇頁)

(三) 承諾案

第四十七回(臨時)議會 大正十二年十二月二十日大正十二年勅令第四百二十四號(手形割引損失補償ノ件)(承諾ヲ求ムル件)ノ會議ニ於テ委員長指田義雄君ハ「本令ニ因リ政府カ日本銀行ニ對シ爲シタル命令中經濟復興ニ支障トナル可キ條項少ナカラス例之利子歩合ヲ日歩二錢四厘ノ高率ニ指定シタルカ如キ又取立延期期間ヲ二箇年内ニ制限シタルカ如キ現在經濟界ノ要望ニ副ハサルモノ頗ル多シ政府ハ將來本令ノ運用ニ付特ニ經濟ノ復興ニ留意シ日本銀行ニ對スル利率、年限其ノ他ノ命令條項ヲ適當ニ改訂スルコトヲ要ス」トノ附帶決議ヲ附シテ承諾ヲ與フヘキモノト議決セル旨ヲ報告シタルモ議長(粕谷義三君)ハ此ノ附帶決議ニ付採決ヲ爲ササリキ(速記録一七〇、一七一頁)

第五十六回議會 昭和四年三月十九日昭和二年度第一豫備金支出ノ件外九件(承諾ヲ求ムル件)ノ會議

ニ於テ理事藤井達也君ハ昭和三年度特別會計ニ於テ豫算外支出ノ件ニ付「近時政府ノ責任支出動モスレハ放漫ニ流レ議會ノ豫算議定權ヲ蔑如スルノ嫌ナキニ非ス此ノ如クニシテ停止スル處ナクムハ遂ニ或ハ冗費濫出ノ弊ニ陷ラムコトヲ虞ル政府ハ宜シク憲政ノ本義ニ鑑ミ將來此ノ種ノ支出ニ付深ク戒慎スル處アラムコトヲ望ム」トノ警告ヲ附シテ承諾ヲ與フヘキモノト議決セル旨ヲ報告シタルモ議長(川原茂輔君)ハ此ノ警告ニ付採決ヲ爲ササリキ(速記録八四一、八四二、八四四頁)

(四) 法律案

第七十六回議會 昭和十六年二月二十日政府提出蠶絲業統制法案ノ會議ニ於テ委員長高橋熊次郎君ハ「一、繭絲價ノ安定ヲ確保シ蠶絲業統制ヲ徹底セシムル爲政府ハ速カナル機會ニ於テ一元的統制ヲ完成スベシ二、農林大臣ノ指定ヲ受ケタル製絲業者ガ輸出向生絲ヲ輸出シ又ハ販賣セントスル時ハ日本蠶絲統制株式會社ヲ通ジ主務大臣ノ許可ヲ受クベシ三、前項ノ製絲業者ガ輸出向生絲ヲ輸出シ又ハ販賣シタルトキハ一定基準ヲ定メソノ販賣價格ト生産價格トノ差額ヲ日本蠶絲統制株式會社ニ納付セシムベシ四、日本蠶絲統制株式會社ノ組織ニ際シテハ政府ハ其ノ官僚化ヲ嚴メ事業運営ニ關シ案リニ拘束ヲ加フルコトヲ敏速機宜ノ措置ヲ講ジ得ル如クス

ベシ五、本法ノ施行ニ際シテハ乾藪倉庫、藪市場ヲ買収又ハ利用スルト共ニ藪絲業者、蠶種販賣業者及其ノ團體ヲ活用シ以テ失業ノ防止ニ留意スベシ六、養蠶ノ違作ニ對シ之レガ救濟策トシテ保險事業其ノ他適當ナル施策ヲ講ズベシトノ附帶決議ヲ附シテ可決セル旨ヲ報告シタルモ議長(小山松壽君)ハ此ノ附帶決議ニ付採決ヲ爲ササリキ(連記録二四六、二四七頁)

同 昭十六年二月二十二日政府提出農地開發法案ノ會議ニ於テ委員長村上國吉君ハ「一、政府ハ本計畫實施ニ當リテハ更ニ周到ノ注意ヲ以テ勞力配置動員ニ萬全ヲ期シ農業ノ總生産ニ影響ヲ及ボスガ如キ事ナキ様適當ノ對策ヲ講ゼラレ度シ二、廢作地荒作地ノ防止復舊ニ努力シ本計畫ト併行シテ既耕地保護ニ萬全ヲ期セラレ度シ三、政府ハ至急水利施設ヲ完備シ以テ旱害ニ萬全ノ對策ヲ講ゼラレ度シ四、政府ハ有機無機肥料ノ生産ニ關シ本案ノ實施計畫ト併行シテ不足等ノ無キ様特ニ考慮セラレ度シトノ希望條項ヲ附シテ可決セル旨ヲ報告シタルモ副議長(田子一民君)ハ此ノ希望條項ニ付採決ヲ爲ササリキ(連記録二五四、二五五頁)

(五) 建議案

第五十六回議會 昭和四年三月二十五日松岡俊三君外七名提出雪害調査機關設置ニ關スル建議案外二件ノ會議ニ於テ委員長木下成太郎君ハ「政府ハ豫備金支出ニ依リ昭和四年度ニ於テ雪害調

査機關ヲ設置スヘシトノ附帶決議ヲ爲シタル旨報告シタルモ議長(川原茂輔君)ハ此ノ附帶決議ニ付採決ヲ爲ササリキ(連記録一〇一六頁)

參看 四六八號、四七二號

三四九 委員長報告延期ノ請求ハ議案ノ議題トナラサル以前ハ議長之ヲ許可ス

議事日程ニ掲載セラレタル議案ニ對シ委員長ヨリ報告延期ノ請求アルトキハ其ノ議案議題トナラサル以前ハ議長ニ於テ之ヲ許可スルヲ例トス然ルニ議案ノ議題トナルニ先チ延期ヲ請求セルニ拘ラス院議ヲ以テ其ノ請求ヲ許可セサリシコトアリ

第二十回(臨時)議會 明治三十七年三月二十六日議長(松田正久君)ハ議事日程第十二政府提出煙草專賣法案ハ委員長ヨリ報告延期ノ申出アルニ依リ之ヲ省ク旨ヲ告ケタルニ異議アリタルニ依リ採決ノ結果委員長ノ申出ヲ許ササルニ決セリ依テ委員長多田作兵衛君ハ委員會ノ經過及結果ノ報告ヲ爲セリ(連記録三九、四〇頁)

參看 三六八號

三五〇 委員會報告書ノ撤回ハ議案ノ議題トナラサル以前ハ議長之ヲ許可ス

委員長ヨリ報告書撤回ノ申出アリタルトキ其ノ議案未タ議題トナラサル以前ハ議長ニ於テ之ヲ許可スルヲ例トス然レトモ一度議題トナリタルトキハ其ノ許否ハ之ヲ院議ニ諮ヒ決スルモノトス

第二十一回議會 明治三十八年二月十八日開議劈頭議長(松田正久君)ハ恒松隆慶君外四十二名提出國本培養ニ關スル建議案委員會報告書ハ昨十七日撤回セラレタル旨ヲ報告シ別ニ院議ニ諮ハサリキ(速記録二五九頁)

第五十一回議會 大正十五年三月六日議事日程第十三武藤金吉君外十九名提出議院法中改正法律

案第一讀會ノ續會ニ入ルニ先チ議長(粕谷義三君)ハ議事日程第十三ハ委員長ヨリ委員會報告書撤回ノ申出アリタルニ依リ議事日程ヨリ之ヲ省ク旨ヲ告ケタルニ(速記録六六〇頁)超エテ三月十五日政府提出議院法中改正法律案ノ第一讀會ノ續會ニ於テ原夫次郎君ハ數日前議事日程ニ本案及同一題名ノ政友會所屬議員提出案掲載セラレ議長ハ政友會案ハ委員長ヨリ撤回ヲ求メラレタルニ依リ之ヲ議事日程ヨリ省ク旨ヲ宣告シタルモ委員長ヨリ口頭ヲ以テ委員會報告ヲ撤回スルト云フカ如キハ議院規則ニ違反スルモノナリ議長ハ何故ニ斯ノ如キ手續ヲ執リタルヤト問ヒタル

ニ副議長(小泉又次郎君)ハ所謂政友會案ナルモノハ委員長ヨリ報告書撤回ノ申出アリタルヲ以テ議事日程ヨリ省キタルモノナリ尙之ニ關シ何等ノ規定ナキヲ以テ斯ノ如ク取扱ヘル旨ヲ答辯セリ(速記録七九〇、七九二頁)

參看 三五九號

三五二 委員會報告書ノ訂正ハ書面ヲ以テス

委員長ヨリ報告書ヲ議長ニ提出シタル後訂正ヲ要スルトキハ書面ヲ以テスヘキモノトス而シテ議場ニ於ケル報告ノ際口頭ヲ以テ訂正シタルコトアリ此ノ場合ニ於テハ後ニ書面ヲ以テ訂正ノ手續ヲ爲スヘキモノトス(第七十三回議會昭和十三年三月十九日(速記録七二六頁))

參看 一九二號

第十四節 少數意見

三五二 少數意見ハ委員長報告ニ次テ提出者之ヲ報告ス

少數意見ハ議案若ハ委員長報告ニ對スル質疑討論ノ通告アルモ委員長報告ニ次テ提出者之ヲ報告ス
第一回議會 明治二十三年十二月二十二日政府提出窮民救助法案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長ノ
報告ヲ終ルヤ議長(中島信行君)ハ是恒眞楫君ニ對シ少數意見ノ報告ヲ許可シタルニ湯淺治郎君
ハ敢テ發言ノ前後ヲ爭ハサルモ是恒君ニシテ委員若クハ其ノ他ノ資格アレハ格別發言ノ申込ハ
自己ノ方先ナル旨ヲ述ヘタルニ議長ハ是恒君ハ委員ノ資格ナリト告ケ通告ノ順序ニ拘ラス是恒
君ノ少數意見ノ報告ヲ爲サシメタリ(連記録二〇二頁)

第三回(特別)議會 明治二十五年六月四日野出銅三郎君提出登記法改正法律案第一讀會ノ續會ニ
於テ委員長報告ヲ終リタル際野出銅三郎君ハ少數意見ノ報告ノ爲發言ヲ求メタルニ(連記録四〇四
頁)議長(星亨君)ハ通告ノ順序ニ依ルノ外ナシト答ヘタルモ更ニ少數意見ノ報告ハ委員長報告
ニ次テ許可スヘキモノナリト告ケ通告ノ順序ニ依ラス野出君ノ少數意見ノ報告ヲ爲サシメタ
リ(連記録四〇七、四〇八頁)

第五十九回議會 昭和六年三月十七日政府提出勞働組合法案外一件第一讀會ノ續會ニ於テ兩案ノ
委員長報告ヲ終リタル際議長(藤澤幾之輔君)ハ兩案ニ對シ加藤久米四郎君外九名ヨリ少數意見
書ノ提出アリタル旨ヲ告ケ提出者ヲシテ少數意見ノ報告ヲ爲サシメタリ(連記録七六三頁)

參看 三三九號、三五三號

三五三 法律案ニ對スル少數意見修正ナルトキハ第二讀會ニ於テ之ヲ報告セシム

少數意見ハ委員長報告ニ次テ報告セシムルモノナルモ法律案ニ對スル少數意見ニシテ修正ナルトキ
ハ議場ニ於テ成規ノ賛成ヲ俟チ修正案トシテ成立スルヲ以テ第五十一回議會以來第二讀會ニ於テ之
ヲ報告セシムルヲ例トス

第五十一回議會 大正十五年三月十五日政府提出輸出生絲検査法案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長
報告ヲ終リタル際副議長(小泉又次郎君)ハ本案ニ對シテハ少數意見アルモ修正ノ意見ナルニ依
リ第二讀會ニ於テ其ノ報告ヲ許可スル旨ヲ宣告セリ(連記録七九五頁)

第五十九回議會 昭和六年二月二十一日政府提出刑事補償法案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長報告
ヲ終リタル際議長(藤澤幾之輔君)ハ本案ニ對シ牧野賤男君外五名ヨリ少數意見提出セラレ居ル
モ修正意見ナルニ依リ第二讀會ニ於テ其ノ報告ヲ許可スル旨ヲ宣告セリ(連記録四〇五頁)

參看 三三九號、三五二號

三五四 少數意見トシテ提出シタル修正ハ成規ノ賛成アルニ非サレハ修正案トシテ成立セス

少數意見ニシテ原案ニ對スル修正ナルトキハ二十人以上ノ賛成(豫算案ナルトキハ三十人以上)ヲ俟テ修正案トシテ成立スルモノトス

第六回(特別)議會 明治二十七年五月三十日明治二十七年年度歳入歳出總豫算追加案ノ會議中委員山口千代作君歳出臨時部内務省所管第十一款ニ對スル少數意見ヲ報告シタルトキ田艇吉君ハ少數意見ハ修正案トシテ成立セリヤ否ヲ質シタルニ議長(楠本正隆君)ハ少數意見ハ報告ニ止マル旨ヲ答辯セリ之ニ對シ中野武營君ハ議長ノ答辯ハ先例ニ依ルモノナリヤ思フニ少數意見ノ報告ハ法規ニ於テ認メラルルモノナルヲ以テ單ニ報告ニ止マルト云フカ如キハ了解シ難キ旨ヲ述ヘタルニ議長ハ委員會ノ報告ニ係ル修正ハ賛成ヲ俟タスシテ議題トナルモ少數意見ニシテ修正ナルトキハ唯報告ニ止マルヲ實例トシ之ニ對シ成規ノ賛成アルトキ初テ議題トナルモノナリ即チ第一回議會明治二十四年二月十九日(速記錄七七〇乃至七七四頁)ニ於テ先例アル旨ヲ答辯セリ而シテ山口君ノ少數意見ニハ賛成者ナカリシヲ以テ之ヲ議題ト爲ササリキ(速記錄三三〇、三三一頁)

第四十五回議會 大正十一年三月八日政府提出刑事訴訟法案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長鶴澤總

明君ノ報告ニ次テ清瀬一郎君ヨリ少數意見ノ報告アリ議長(奥繁三郎君)ハ此ノ少數意見ニ成規ノ賛成者アリト認メ修正案トシテ成立シタル旨ヲ宣告セリ(速記錄五九二、五九三頁)

第五十九回議會 昭和六年二月二十四日政府提出地方鐵道補助法中改正法律案第二讀會ニ於テ佐保畢雄君ヨリ豊田收君外三名提出少數意見ノ報告アリ議長(藤澤幾之輔君)ハ此ノ少數意見ニ成規ノ賛成者アリト認メ修正案トシテ成立シタル旨ヲ宣告セリ(速記錄四三七、四三八頁)

參看 三五二號

三五五 數案ヲ一括シテ委員長報告アリタルトキ少數意見ハ當該議案ノ審議ニ入レルトキ之ヲ報告セシム

數案ヲ一括シテ議題ト爲シ委員長報告ヲ爲サシメタルトキ數案中ノ或議案ニ對シ少數意見アルトキハ當該議案ノ審議ニ入レルトキ少數意見ヲ報告セシム

第二十五回議會 明治四十二年三月二日政府提出造船獎勵法中改正法律案、政府提出遠洋航路補助法案ヲ一括シテ第一讀會ノ續會ヲ開キ兩案ノ委員長報告アリタル後先ツ前案ノ審議ニ入り之ヲ議了シ次テ後案ノ審議ニ入りタル際議長(長谷場純孝君)ハ此ノ際本案ニ對スル少數意見ノ報

告ヲ求ムル旨ヲ告ケ少數意見者西村丹治郎君ノ發言ヲ許可セリ(速記録二五三頁)

三月四日(速記録二九二頁)ニ同一事例アリ

参看 三三九號

三五六 委員長少數意見者ナルトキハ委員長ノ報告ニ次テ少數意見ノ報告ヲ爲スコトヲ得

委員長ハ委員會ノ經過及結果ノ報告ヲ爲ス際併セテ自己ノ意見ヲ述フルコトヲ得サルモ委員長少數意見者ナルトキハ委員長報告ニ次テ少數意見者トシテ其ノ報告ヲ爲スコトヲ得

第十三回(特別)議會 明治三十二年一月二十三日政府提出葉煙草專賣法中改正法律案第一讀會ノ

續會ニ於テ委員長藤金作君ハ委員長報告ニ次テ少數意見者トシテ少數意見ヲ報告セリ(速記録二四八、二四九頁)

第十五回議會 明治三十四年三月十六日政府提出登録税法中改正法律案外二件第一讀會ノ續會ニ於テ委員長鹽田忠左衛門君ハ委員長報告ニ次テ少數意見者トシテ少數意見ヲ報告セリ(速記録一九二、一九三頁)

第十六回議會 明治三十五年二月二十八日西村淳藏君外三名提出酒造税法中改正法律案外一件第一

讀會ノ續會ニ於テ委員長多田作兵衛君ハ委員長報告ニ次テ少數意見者トシテ少數意見ヲ報告セリ(速記録四七四、四七五頁)

参看 三四二號、三五三號

三五七 少數意見ノ報告者ハ報告ニ併セテ自己ノ意見ヲ述フルコトヲ得ス

少數意見ノ報告者ハ其ノ報告ト併セテ自己ノ意見ヲ述フルコトヲ得サルモノニシテ若之ヲ述ヘムトスルトキハ別ニ其ノ發言ノ通告ヲ爲ササルヘカラス

第九回議會 明治二十九年二月四日明治二十九年年度歳入歳出總豫算案歳出臨時部遞信省所管第五

款ノ討論中和田彦次郎君ハ少數意見ノ報告ニ次テ自己ノ希望ヲ述ヘムトシタルニ議長(楠本正隆君)ハ本案ニ對シテハ反對一名賛成三名ノ討論通告アリト注意シ和田君ノ發言ヲ許サザリキ(速記録二六四頁)

同 明治二十九年三月二十四日明治二十七年年度ニ於テ國庫剩餘金ヲ以テ豫算超過及豫算外支出ノ件承諾ヲ求ムル件ノ會議中大津淳一郎君ハ少數意見ヲ述フルニ際シ少數意見ヲ報告スルト同時

第二編 會議 第二章 議事通則 第十四節 少數意見 (三五六、三五七) 三百五十三

ニ併セテ自己ノ意見ヲ述ヘテ可ナルヤヲ質シタルニ議長ハ少數意見ノ報告ノミニ止メ度旨ヲ告ケ個人ノ意見ニ付テハ之ヲ許可セサリキ(速記録七七四頁)

第四十回議會 大正七年二月十六日戰時船舶管理令承諾ヲ求ムル件ノ會議ニ於テ正木照藏君ハ少數意見ヲ述ヘタル後通告順ニ依リ自己ノ意見ヲ陳述セリ(速記録二二乃至二二三頁)

參看 三四二號

三五八 少數意見者ハ少數意見ヲ補足スルコトヲ得

少數意見ノ報告者若ハ他ノ少數意見者ハ發言ノ順序ニ拘ラス更ニ其ノ報告ヲ補足スルコトヲ得

第八回議會 明治二十八年三月六日山下千代雄君外二名提出衆議院議員選舉法中改正法律案第二讀會ニ於テ末廣重恭君ハ該案第三十八條ニ對スル少數意見ニ付補足ヲ爲セリ(速記録七四六頁)

第十回議會 明治三十年三月十二日政府提出國有土地森林原野下戻法案第二讀會ニ於テ工藤行幹君ハ少數意見ヲ補足セリ(速記録三七八乃至三八一頁)

參看 二六八號、三四五號

三五九 少數意見書ノ撤回ハ少數意見報告前ハ議長之ヲ許可ス

少數意見書ノ撤回ハ議場ニ於ケル報告前ナルトキハ假令議案議題トナレルモ議長ニ於テ之ヲ許可ス然レトモ其ノ報告後之ヲ撤回セムトスルトキハ議院ノ許可ヲ要スルモノトス

第四十四回議會 大正十年二月二十四日政府提出國有財産法案ノ第一讀會ノ續會ニ於テ高木正年君外四名提出ノ少數意見書ヲ撤回スル旨ノ申出アリ議長之ヲ許可セリ

參看 三五〇號

第十五節 修正

三六〇 議案ニ對シ修正動議ヲ提出スルニハ其ノ案ヲ具フルヲ要ス

議案ニ對スル修正動議ハ豫メ其ノ案ヲ具ヘ之ヲ議長ニ提出スルヲ要ス

第十回議會 明治三十年二月十六日明治三十年度歳入歳出總豫算案ノ會議中工藤行幹君ハ歳出經常部陸軍省所管第二款ノ費目中削減ノ修正動議ヲ提出シ書記官之ヲ朗讀シタル際議長(鳩山和

第二編 會議 第二章 議事通則 第十五節 修正 (三五八―三六〇)

三百五十五

夫君ハ朗讀セシメタル議案ハ削減スヘキ金額ノミヲ掲載セルモノナルヲ以テ之ヲ正式ノ修正案トハ認ムルコトヲ得スト宣告シ正式ノ修正案ヲ提出セラレムコトヲ望ム旨ヲ告ケタリ(速記録一〇〇頁)又同日坂田昌熾君ハ歳出經常部海軍省所管軍事費中臨時建築部費ヲ削除シ之ヲ歳出臨時部中ニ移スヘシトノ修正動議ヲ提出シ口頭ヲ以テ其ノ内容ヲ述ヘタルニ議長ハ衆議院規則ニ依レハ議案ニ對スル修正ノ動議ハ其ノ案ヲ具ヘ議長ニ提出スヘシトアリ修正案ノ提出ナキモノハ修正動議トシテ認ムルヲ得サル旨ヲ宣告セリ(速記録一〇七頁)

参看 三〇八號、四三四號

議第九七條

三六一 法律案ニ對スル修正動議ハ讀會省略ノ場合ニ於テハ何時ニテモ之ヲ提出スルコトヲ得

法律案ニ對スル修正動議ヲ提出スルハ第二讀會ニ於テ之ヲ爲ササルヘカラサルモ政府ヨリ讀會省略ノ要求アリタル場合又ハ第一讀會若ハ其ノ續會ニ於テ第二、第三讀會ヲ省略スルニ決シタルトキハ本案ノ議決前何時ニテモ之ヲ提出シ得ルモノトス

第二十三回議會 明治四十年三月十二日請願委員長提出家祿賞典祿處分ニ關スル法律案第一讀會

ニ於テ讀會省略セララルヤ森肇君ハ修正ノ動議ヲ提出シ其ノ趣旨ヲ辯明セリ(速記録二〇三頁)

第八回議會明治二十八年二月四日(速記録三七三頁)、第九回議會明治二十九年三月十八日(速記録六七〇頁)、第十回議會明治三十年三月八日(速記録二九〇頁)十三日(速記録三九八頁)十七日(速記録四七六頁)二十四日(速記録六五三頁)、第十二回(特別議會)明治三十一年六月一日(速記録一六二頁)ニ同一事例アリ

参看 四三四號

議第九七條

三六二 修正動議ハ討論終局ノ動議成立前之ヲ提出スルコトヲ要ス

討論終局ノ動議成立スルトキハ先決問題トシテ直ニ採決スヘキモノナルヲ以テ修正ノ動議ハ討論終局ノ動議成立前之ヲ提出スヘキモノトス

参看 三九〇號

三六三 議案ヲ分合シ又ハ其ノ内容種別若ハ表題ヲ變更スルハ修正ノ範圍内トス

議案修正ノ範圍ハ頗ル廣汎ニシテ字句ノ修正ハ勿論議案ヲ分割若ハ併合シ又ハ其ノ内容ヲ變更、擴張若ハ縮小シ又ハ種別若ハ表題ヲ變更スルハ總テ之ヲ修正ト認ム

(一) 議案ヲ分割シタル例

第十五回議會 明治三十四年三月十六日多田作兵衛君外三名提出市制町村制中改正法律案ヲ市制中改正法律案、町村制中改正法律案ノ二案トセリ(速記録一九六頁)

第二十五回議會 明治四十二年三月十三日齋藤二郎君外四名提出内地及臺灣司法共通ニ關スル法律案ヲ裁判所臺灣總督府法院統監府法務院及理事廳ノ判決ノ執行ニ關スル法律案、辯護士ノ職務並判官評定官検査官及辯護士ノ在職年限ニ關スル法律案ノ二案トセリ(速記録四二七乃至四三〇頁)

(二) 數議案ヲ併合シタル例

(イ) 二箇ノ政府提出法律案ヲ併合シタルモノ

第四十三回(特別)議會 大正九年七月二十日政府提出現受恩給者ノ恩給等ノ増額ニ關スル法律案同軍人恩給等ノ増額ニ關スル法律案ヲ併合シテ恩給扶助料等ノ増額ニ關スル法律案ニ改メ修正議決セリ(速記録三一〇頁)但シ貴族院ニ送付スル場合ハ第一案ヲ修正議決シタルモノトシテ貴族院

ニ送付シ第二案ハ自然消滅シタルモノトシテ送付セス(兩院ノ事務取扱協定ニ依ル)

(ロ) 政府提出法律案ト議員提出法律案トヲ併合シタルモノ

政府提出法律案ト議員提出法律案トヲ併合シテ一案ト爲シタルモノナク只其ノ實質ニ於テ併合シタルモノアリ即チ政府提出法律案ニ議員提出法律案ノ内容ヲ包含セシメ政府提出案ヲ修正議決シ議員提出案ハ否決若ハ議決不要ト爲シタルコトアリ

第三回(特別)議會 明治二十五年六月二日政府提出鐵道公債法案ニ佐藤里治君提出鐵道擴張法案、植木志澄君外二名提出鐵道敷設法案及河島醇君外一名提出鐵道擴張法案ノ三案ノ内容ヲ包含セシメ表題ヲ鐵道敷設法案ト改メ修正議決セリ尙同一委員ニ付託セラレタル政府提出私設鐵道買收法案ハ右修正議決ノ結果之ヲ否決シ議員提出ノ三案ハ議決不要トナレリ(速記録三六〇乃至三六四、四八五頁)

第十回議會 明治三十年二月二十七日政府提出新聞紙條例中改正法律案ニ箕浦勝人君外二名提出新聞紙條例中改正法律案及元田肇君提出新聞紙法案ノ内容ヲ包含セシメ修正議決シ議員提出ノ兩案ハ之ヲ否決セリ(速記録二〇二、二一八、二二五頁)

第六十三回(臨時)議會 昭和七年九月一日政府提出農村負債整理組合法案ニ秦豊助君外二十三名

提出負債整理組合中央金庫法案ノ内容ヲ包含セシメ修正議決シ(速記録一八九、一九〇、一九六頁)秦君外二十三名提出案ハ委員會ニ於テ否決セル儘院議ニ付セサリキ
第六十七回議會 昭和十年三月十九日政府提出司法代書人法中改正法律案ニ斯波貞吉君提出司法代書人法中改正法律案外二件(孰レモ同一内容)ノ内容ヲ挿入シ修正議決シ(速記録七一五頁)斯波君提出案外二件ハ委員會ニ於テ審査未了トナレリ

(ハ) 數箇ノ議員提出法律案ヲ併合シタルモノ

第七十一回(特別)議會 昭和十二年八月三日手代木隆吉君外三名提出大正十二年法律第五十二號中改正法律案(司法官試補及辯護士ノ資格ニ關スル件)、紅露昭君外三名提出大正十二年法律第五十二號中改正法律案(司法官試補及辯護士ノ資格ニ關スル件)ノ兩案ヲ併合シテ一案ト爲セリ(速記録一五七頁)
第七十四回議會 昭和十四年三月二十四日俵孫一君外十七名提出刑事訴訟法中改正法律案、堀切善兵衛君外二十四名提出同一表題法律案、石坂繁君外一名提出同一表題法律案及中村高一君外一名提出同一表題法律案ノ四案ヲ併合シテ一案ト爲セリ(速記録七一六頁)

(ニ) 議員提出法律案ト建議案トヲ併合シタルモノ

第三十九回(特別)議會 大正六年七月十四日尾崎行雄君外九名提出市町村立小學校費國庫補助法案、原敬君外七名提出市町村教育費國庫補助ニ關スル建議案、西村丹治郎君外二名提出義務教育費國庫補助ニ關スル建議案、石黒涵一郎君外六名提出小學校教員俸給國庫補助ニ關スル建議案ノ四案ヲ併合シテ市町村義務教育費國庫補助ニ關スル建議案ト爲セリ(速記録二八一乃至二八八頁)

(ホ) 數箇ノ建議案ヲ併合シタルモノ

第七十三回議會 昭和十三年三月二十五日稻田直道君提出肥料專賣ニ關スル建議案、岡本實太郎君外一名提出肥料專賣ニ關スル建議案及遠山房吉君外二名提出肥料製造販賣國營ニ關スル建議案ノ三案ヲ併合シテ一案ト爲シ表題ヲ「肥料製造販賣國營ニ關スル建議」ト改メタリ(速記録八四五頁)

第七十五回議會 昭和十五年三月二十四日末松偕一郎君外五名提出肇國ニ關係アル御聖蹟ノ顯彰ニ關スル建議案及三浦虎雄君外四名提出同一表題建議案ノ兩案ヲ併合シテ一案ト爲セリ(速記録八二四頁)

(ヘ) 數箇ノ決議案ヲ併合シタルモノ

第二十回(臨時)議會 明治三十七年三月二十五日福島宜三君外三名提出決議案、原敬君外九名提出決議案ヲ併合シテ一案ト爲セリ(速記録三二頁)

(ト) 建議案ト決議案トヲ併合シタルモノ

第四十五回議會 大正十一年三月二十五日大岡育造君外十名提出陸軍ノ整理縮少ニ關スル建議案、犬養毅君提出軍備縮少ニ關スル決議案ノ二案ヲ併合シテ陸軍ノ整理縮少ニ關スル建議案ト爲セリ(速記録九三三頁)

(三) 議案ノ内容ヲ變更シタル例

(イ) 政府提出議案

第十回議會 明治三十年三月八日政府提出鐵道敷設法中改正法律案ハ第二條中央線ノ次ニ神奈川縣下神奈川ヨリ東京府下八王子ニ至ル鐵道ノ一線路ヲ加フルノ改正ナリシカ之ヲ同法第二條中央線第一號ノ線路ヲ「東京府下東京ヨリ同府下八王子山梨縣下甲府及長野縣下諏訪ヲ經テ西筑摩郡ヨリ愛知縣下名古屋ニ至ル鐵道」ト修正議決セリ(速記録二九六、二九七頁)

第二十回(臨時)議會 明治三十七年三月二十五日政府提出輸入原料砂糖戻稅法廢止法律案ハ内容ヲ變更シテ同法中改正法律案トシ修正議決セリ

第四十回議會 大正七年三月十九日政府提出京都市又ハ大阪市ノ市區改正ニ關シ東京市區改正條例及東京市區改正土地建物處分規則ヲ準用シ得ルノ法律案ハ内容ヲ擴張シ京都市大阪市其ノ他ノ市ノ市區改正ニ關シ東京市區改正條例及東京市區改正土地建物處分規則ヲ準用シ得ルノ法律案トシ修正議決セリ(速記録五二一、五二二頁)

第六十三回(臨時)議會 昭和七年九月一日政府提出金錢債務臨時調停法案ハ其ノ適用範圍ヲ擴張スル爲内容ヲ修正シテ議決セリ(速記録一七九、一八九頁)

(ロ) 議員提出議案

第三十一回議會 大正三年三月十七日請願委員長提出奈古浦丸ノ所有者救恤ニ關スル法律案ハ内容ヲ擴張シ明治三十七八年戰役ノ爲損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル法律案トシ修正議決セリ(速記録五八三頁)

第四十回議會 大正七年三月七日磯部尙君外五名提出爆發物取締罰則廢止法律案委員長松田源治君ハ政府ハ廢止案ニハ不同意ナルモ刑法ト權衡ヲ取ル修正ナラハ同意スル旨ヲ答ヘタルニ依リ

委員會ニ於テハ爆發物取締罰則ニ對スル修正案ヲ作成セル旨ヲ報告シ院議磯部君外五名提出案ノ表題ヲ爆發物取締罰則中改正法律案ト改メ修正議決セリ(速記録四一五頁)

第四十六回議會 大正十二年三月八日廣岡宇一郎君提出辯護士法中改正法律案ハ原案ニナキ新條項ヲ加ヘ修正議決セリ(速記録五九一頁)

第六十七回議會 昭和十年三月十九日牧野良三君外九名提出刑事訴訟法中改正法律案ハ其ノ内容ハ忌避ノ申立却下ノ規定削除、勾留更新ノ改正及上告審ニ破毀移送ヲ認ムル改正ノ三點ナリシカ之ヲ縮小シテ勾留更新ノ改正ノ點ノミト爲シ修正議決セリ(速記録七二二頁)

(四) 議案ノ表題ヲ變更シタル例

第六十五回議會 昭和九年三月二十日政府提出輸出生絲販賣統制法案ハ内容ハ何等ノ修正ナク單ニ表題ヲ「輸出生絲取引法」ニ改メ修正議決セリ(速記録七三九頁)

參看 四一三號、四二四號

三六四 豫算案ニ對シ修正案ヲ提出シ次テ返付ノ動議ヲ提出セムトスルトキハ

先ツ修正案ヲ撤回スルヲ要ス

豫算返付ノ動議ハ豫算案ノ編成替ヲ求ムル爲政府ニ返付スルノ動議ナルニ依リ同一人ニシテ修正案ヲ提出シ次テ返付ノ動議ヲ提出セムトスルハ相容レサル二箇ノ動議ヲ提出スルモノナルヲ以テ先ツ修正案ヲ撤回スルヲ要ス

第五十回議會 大正十四年二月十二日大正十四年度本豫算案ノ會議ニ於テ政友本黨ノ吉植庄一郎君ハ修正案ヲ提出シ其ノ討論中同黨ノ鳩山一郎君ハ政府ニ質疑ヲ爲シタル後更ニ豫算返付ノ動議ヲ提出セルニ副議長(小泉又次郎君)ハ鳩山君ハ修正案賛成者トシテ署名セラレ又此處ニ返付ノ動議ヲ提出セラレタルモ順序トシテハ修正案ヲ撤回シ然ル後本動議ヲ提出セラレルヲ議事ノ整理上必要ト認ム故ニ先ツ政友本黨ヨリ提出セラレタル修正案ヲ撤回セラレルヤ否ヲ問ヒタルニ之ニ對シ鳩山君ハ本動議成立セハ修正案ハ當然消滅スヘキモノナリト答ヘタリ副議長ハ返付ノ動議ハ成規ノ賛成アリテ既ニ成立セルヲ以テ修正案ハ消滅セル旨ヲ告ケ且返付ノ動議ノ採決ハ保留シテ後ニ之ヲ爲スヘキ旨ヲ宣告シタルニ小橋藻三衛君ハ修正案ヲ撤回シタル後ニ非サレハ返付ノ動議ヲ提出スルコトヲ得スト主張シ議場紛擾シタル爲暫時休憩シ再開劈頭議長(粕谷義三君)ハ修正案ハ提出者ヨリ撤回ノ申出アリタル旨ヲ告ケ院議ニ諮ヒ其ノ撤回ヲ許可セリ

(速記録二四四、二四五頁)

第十六節 討論

三六五 討論ハ議案ノ趣旨辯明又ハ委員長報告後原案ニ反對贊成ノ兩者交互ニ之ヲ爲ス

委員ニ付託セサル議案ハ其ノ趣旨辯明、質疑ヲ終リタル後討論ニ入り先ツ反對者ヲシテ發言セシメ次テ贊成者ト交互ニ討論セシムルモノトス

委員ニ付託シタル議案ハ委員長ノ報告後討論ニ入ルモノナルモ反對贊成ノ討論ノ順序ハ各場合ニ依リ異ル其ノ事例ヲ舉クレハ左ノ如シ

(一) 委員長報告後直ニ討論ニ入ル場合

委員長報告可決ノ場合ハ先ツ原案反對者ヨリ討論ニ入ルモ委員長報告修正又ハ否決ノ場合ハ委員長報告ニ引續キ原案反對者ヲシテ發言セシムルトキハ原案ニ對シ反對論ヲ重ヌルコトトナルヲ以テ此ノ場合ニ於テハ先ツ委員長報告ニ反對即チ原案贊成者ヨリ討論ニ入ル

(イ) 委員長報告可決ノトキ(原案反對者ヨリ)

第六十四回議會 昭和八年三月十四日政府提出日本製鐵株式會社法案外一件ノ第一讀會ノ續會ニ於テ委員長若宮貞夫君ハ可決ノ報告ヲ爲シ次テ原案ニ對シ小池四郎君ハ反對、岸田正記君ハ贊成、龜井貫一郎君ハ反對、櫻井兵五郎君及岸衛君ハ贊成ノ討論ヲ爲セリ(連記録六〇二乃至六二〇頁)

第六十五回議會 昭和九年二月十三日昭和九年度歳入歳出總豫算案並昭和九年度各特別會計歳入歳出豫算案外三件ノ會議ニ於テ委員長前田米藏君ハ可決ノ報告ヲ爲シ次テ原案ニ對シ小山谷藏君ハ反對、大口喜六君ハ贊成、中村繼男君ハ反對、田子一民君ハ贊成、杉山元治郎君ハ反對、小川郷太郎君ハ贊成ノ討論ヲ爲セリ(連記録二四四乃至二六八頁)

(ロ) 委員長報告否決ノトキ(原案贊成者ヨリ)

第四十二回議會 大正九年二月二十六日武富時敏君外六名提出衆議院議員選舉法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長松田源治君ハ否決ノ報告ヲ爲シ次テ原案ニ對シ齋藤隆夫君ハ贊成、小川平吉君ハ反對ノ討論ヲ爲セリ(連記録三一五乃至三二四頁)

第五十六回議會 昭和四年三月十九日星島二郎君外六名提出未成年者飲酒禁止法中改正法律案第

一讀會ノ續會ニ於テ委員長熊谷五右衛門君ハ否決ノ報告ヲ爲シ次テ原案ニ對シ田中養達君ハ賛成、蔭山貞吉君ハ反對ノ討論ヲ爲セリ(速記録八五六乃至八五九頁)

(ハ) 委員長報告修正ノトキ(原案賛成者ヨリ)

第四十二回議會 大正九年二月十日政府提出所得稅法改正法律案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長武藤金吉君ハ修正ノ報告ヲ爲シ次テ原案ニ對シ町田忠治君ハ賛成、鶴澤總明君ハ反對、本田恆之君ハ賛成、小川郷太郎君ハ反對ノ討論ヲ爲セリ(速記録一四六乃至一五七頁)

第四十七回(臨時)議會 大正十二年十二月二十日政府提出帝都復興計畫法案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長高橋光威君ハ修正ノ報告ヲ爲シ第二讀會ニ入り作間耕逸君ハ原案ニ賛成、添田敬一郎君ハ反對、湯淺凡平君ハ賛成ノ討論ヲ爲セリ(速記録一八三乃至一八八頁)

尙委員長報告修正ニシテ且修正案提出セラレ原案支持者ナキ爲委員長報告ニ係ル修正ニ賛成反對交互ニ發言セシメタリ

第六十九回(特別)議會 昭和十一年五月二十四日政府提出退職積立金及退職手當法案ノ第二讀會ニ於テ議長(富田幸次郎君)ハ逐次塚本重藏君、野中徹也君提出各修正案ノ趣旨辯明ヲ許可シ質疑ノ後討論ニ入りタルカ本案ノ委員長報告修正ニシテ原案支持者ナキニ依リ先ツ委員長報告ニ

係ル修正ニ賛成ノ田島勝太郎君次テ反對ノ渡邊泰邦君ト順次賛成反對ノ討論者ヲシテ交互ニ發言セシメタリ(速記録四二三頁)

(二) 修正案ノ趣旨辯明後討論ニ入ル場合(原案賛成者ヨリ)

委員長報告ノ可決、否決タルト又ハ修正タルトヲ問ハス議員ヨリ修正案提出セラレ其ノ趣旨辯明後討論ニ入ル場合ハ之ニ引續キ原案反對者ヲシテ發言セシムルトキハ反對論ヲ重ヌルコトナルヲ以テ修正案ニ反對即チ原案賛成者ヨリ討論ニ入ル

第三十六回(特別)議會 大正四年六月一日(第一號)大正四年度歳入歳出總豫算追加案外二件ノ會議ニ於テ委員長片岡直温君ハ可決ノ報告ヲ爲シ元田肇君、鈴木梅四郎君ハ各自提出ノ修正案ノ趣旨ヲ辯明シ次テ原案ニ對シ加藤政之助君ハ賛成、犬養毅君ハ反對、田川大吉郎君ハ賛成、吉植庄一郎君ハ反對ノ討論ヲ爲セリ(速記録一二五乃至一三七頁)

第四十二回議會 大正九年二月十日政府提出所得稅法改正法律案第二讀會ニ於テ大口喜六君ハ修正案ノ趣旨ヲ辯明シ次テ原案ニ對シ三土忠造君ハ賛成、堀川美哉君ハ反對ノ討論ヲ爲セリ(速記録一六一乃至一六四頁)

第五十六回議會 昭和四年三月十四日政府提出關稅定率法中改正法律案外一件ノ第二讀會ニ於テ

前田房之助君ハ兩案ニ對スル各修正案ノ趣旨辯明ヲ爲シ次テ原案ニ對シ岩本武助君ハ賛成、太田信治郎君ハ反對ノ討論ヲ爲セリ(速記録七一九乃至七二四頁)

又各派ヨリ修正案提出セラレ原案支持者ナキ爲各其ノ趣旨辯明後多數黨提出ノ修正案賛成者ヨリ順次發言セシメタルコトアリ

第四十二回議會 大正九年二月十二日大正九年度本豫算案外一件ノ會議ニ於テ委員長中村啓次郎君ハ可決ノ報告ヲ爲シ三土忠造君、濱口雄幸君、鈴木梅四郎君ハ各自提出ノ修正案、津田毅一君ハ佐々木平次郎君提出ノ修正案ノ趣旨ヲ辯明シ次テ討論ニ入り三土君ハ同君提出修正案ニ、片岡直温君ハ濱口君提出修正案ニ、兒玉右二君ハ三土君提出修正案ニ、柏原文太郎君ハ鈴木君提出修正案ニ賛成ノ討論ヲ爲セリ(速記録一七五乃至二〇八頁)

(三) 少數意見ノ報告後討論ニ入ル場合

少數意見ニシテ修正又ハ否決ナル場合ハ原案ニ對シテモ亦反對ナルヲ以テ委員長報告ノ内容如何ニ拘ラス原案賛成者ヨリ發言ヲ爲シ修正又ハ否決ノ委員長報告ニ次テ可決ノ少數意見報告後討論ニ入ルトキハ原案反對者ヨリ發言ヲ爲スモノトス

(イ) 少數意見修正又ハ否決ノトキ(原案賛成者ヨリ)

第四十一回議會 大正八年二月二十日大正七年勅令第三百二十四號穀類收用令承諾ヲ求ムル件ノ會議ニ於テ委員長鶴澤總明君ハ承諾ヲ與フヘキモノトノ報告ヲ爲シ次テ井原百介君ハ承諾ヲ與フヘカラストノ少數意見ヲ報告シタル後討論ニ入り原案ニ對シ熊谷直太君ハ賛成、横山勝太郎君ハ反對、森本是一郎君ハ賛成ノ討論ヲ爲セリ(速記録二〇五乃至二〇九頁)

第五十九回議會 昭和六年二月二十四日政府提出地方鐵道補助法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長大島要三君ハ可決ノ報告ヲ爲シ第二讀會ニ入り佐保畢雄君ハ修正ノ少數意見ヲ報告シ修正案トシテ成立シ次テ原案ニ對シ堀内良平君ハ賛成、豊田收君ハ反對ノ討論ヲ爲セリ(速記録四三七乃至四三九頁)

(ロ) 修正又ハ否決ノ委員長報告ニ次テ少數意見可決ノトキ(原案反對者ヨリ)

第三十九回(特別)議會 大正六年七月十四日尾崎行雄君外九名提出市町村立小學校費國庫補助法案外二件第一讀會ノ續會ニ於テ委員長床次竹二郎君ハ修正ノ報告ヲ爲シ大津淳一郎君ハ原案可決ノ少數意見ノ報告ヲ爲シ次テ原案ニ對シ三土忠造君ハ反對、樋口秀雄君ハ賛成、松本誠之君ハ反對、小山東助君ハ賛成、柏原文太郎君ハ反對ノ討論ヲ爲セリ(速記録二八二乃至二八七頁)

三六六 法律案ニ對シ修正案提出セラルルトキハ第一讀會ノ續會ニ於テ爲スヘキ討論ハ便宜上第二讀會ニ於テ之ヲ爲ス

第二讀會ニ於テハ議案ニ對スル委員會若ハ議員提出ノ修正案ニ付討論ヲ爲スモノニシテ議案ニ對スル大體ノ討論ハ第一讀會ニ於テ爲スヲ原則トス從テ第二讀會ニ於テ議案ニ對スル大體ノ討論ヲ爲シタルハ特ニ院議ヲ以テスル場合ニ限レルモ第五十回議會以來法律案ニ對シ修正案提出セラレタルトキハ第一讀會ノ續會ニ於テ爲スヘキ大體ノ討論ハ院議ニ諮フコトナク便宜第二讀會ニ於テ修正案ノ趣旨辯明後修正案ニ對スル討論ト併セテ之ヲ爲スノ例トナレリ

參看 四四〇號

第十七節 動議

三六七 議事延期ノ動議ヲ否決シタル場合ハ同日再ヒ同一ノ動議ヲ提出スルコトヲ得ス

曩ニ或議案ノ議事延期ノ動議否決セラレタルトキハ理由ヲ異ニスルモ同日更ニ同一議案ニ對シ議事延期ノ動議ヲ提出スルヲ得ス

第八回議會 明治二十八年三月二十三日明治二十五年度決算ノ會議ニ於テ鈴木充美君議事延期ノ動議ヲ提出シ否決セラレタル後末廣重恭君ヨリ本件ハ憲法ニ關スル重大ナル問題ナルヲ以テ鄭重ニ審議セム爲議決ヲ延期スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(楠木正隆君)ハ曩ニ鈴木充美君ヨリ本件ハ慎重審議ヲ要スル爲議決ヲ延期スヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ否決セルニ今更ニ末廣重恭君ヨリ本件ハ憲法上重大ナル問題ナルヲ以テ議決ヲ延期スヘシトノ動議提出セラル此ノ前後兩動議ノ理由ハ異ナルモ同一議案ニ對シ議事ヲ延期スヘシトノ點ハ同一ナルヲ以テ該動議ハ之ヲ認ムルヲ得サル旨ヲ宣告セリ(速記録九二四、九三三、九三四頁)

三六八 提出者ヨリ議事延期ノ請求アルトキハ議案ノ議題トナラサル以前ハ議長之ヲ許可ス

議事日程ニ掲載セラレタル議案ニ對シ議事延期ノ動議ヲ提出セラレタルトキハ院議ニ諮ヒテ之ヲ決スルモ提出者ヨリ議事延期ヲ請求シ又ハ議事日程中ヨリ除カムコトヲ請求シタルトキハ其ノ議案未

タ議題トナラサル以前ハ院議ニ諮フヲ要セス議長ニ於テ之ヲ許可スルモノトス

参看 三四九號

衆第九一
條三五條

三六九 動議ノ撤回ハ許可セラル

第一回議會以來動議撤回ノ申出アルトキハ許可セラルルヲ例トス然ルニ第四回議會明治二十五年十月十七日(速記録三四八頁)ニ於テ動議ノ撤回ヲ許ササリシ事例アリ

参看 一九六號

三七〇 動議ノ撤回ニ際シ其ノ理由ヲ述フ

議員ヨリ提出セル動議ニシテ既ニ議題トナリタルモノ若ハ議題トナラサルモノノ撤回ヲ請求スルニ際シ其ノ理由ヲ述ヘタルコトアリ

(一) 議題トナリタルモノノ例

第四十五回議會 大正十一年二月一日野副重一君外六名提出鈴木富士彌君ヲ懲罰委員ニ付スルノ

動議ノ撤回ヲ請求スルニ際シ野副君ハ其ノ理由ヲ述ヘタリ(速記録一四一頁)

(二) 議題トナラサルモノノ例

第五十九回議會 昭和五年十二月二十六日開院式勅語奉答文案ノ會議中島田俊雄君ハ書面ヲ以テ

「本日 陛下御還幸ノ際突發シタル容易ナラサル事件ニ付政府ヨリ其ノ顛末ノ報告ヲ求ムルノ動議」ヲ提出シ奉答文案ノ會議ヲ終リタル後議長(藤澤幾之輔君)ハ之ヲ報告シ次テ安達内務大臣該事件ニ付報告ヲ爲シタル際島田君ハ責任アル當局ヨリ經過ノ説明アリタルニ依リ動議ノ趣意ハ一應貫徹シタルヲ以テ之ヲ撤回スル旨ヲ述ヘタリ(速記録一二頁)

参看 一九七號

第十八節 議事日程變更

三七一 議事日程變更ノ動議ハ直ニ之ヲ採決ス

議事日程ニ記載シタル事件アルニ拘ラス議員ヨリ他ノ緊急事件ニ付議事ヲ開クノ動議若ハ議事日程

衆第九四
條九〇條

第二編 會議 第二章 議事通則 第十八節 議事日程變更 (三六九—三七一) 三百七十五

ノ順序變更ノ動議出テタルトキ又ハ議長ニ於テ緊急事件ト認ムルトキハ直ニ之ヲ議題ト爲シ討論ヲ用ヒスシテ採決ス然レトモ議事日程ニ入ルニ先チ國務大臣ヨリ發言ノ通告アリタルトキ議事日程變更ノ動議提出セラレタルモ議長ハ該動議ヲ保留シ先ツ國務大臣ノ發言ヲ許可シタルコトアリ即チ第六十八回議會昭和十一年一月二十一日(速記録一〇頁)ノ事例是ナリ

政府提出議案ニ先チ議員提出議案ヲ會議ニ付セムトスルニハ政府ノ同意ヲ要ス此ノ場合ニ於テハ先ツ議事日程ノ變更ヲ院議ニ諮ヒ而シテ後政府ノ同意ヲ求ムルモノトス

參看 三七五號、三七八號ノ(一八)

三七二 議事日程變更ノ動議ノ趣旨辯明ハ之ヲ爲ササルヲ例トス

議事日程變更ノ動議提出セラレタルトキハ直ニ之ヲ議題ト爲シ討論ヲ用ヒスシテ其ノ許否ヲ決ス而シテ動議ノ趣旨ハ自ラ明瞭ナルニ依リ其ノ趣旨辯明ヲ爲スコトナク單ニ議事日程ヲ變更シテ何何ヲ議題トセラレムコトヲ望ム旨ヲ述フルヲ例トス然ルニ議事日程變更ノ動議ノ趣旨辯明ヲ許シタルコトアリ即チ第五十四回議會昭和三年一月二十一日(速記録一〇頁)、第五十九回議會昭和六年一月二十二日(速記録二頁)ノ事例是ナリ

三七三 同一議案ニ對スル議事日程變更ノ動議ハ同日再ヒ提出スルコトヲ得

議事日程ニ掲載セラレタルモノナルト否トヲ問ハス議事日程ヲ變更シテ或ル議案ヲ會議ニ付スヘシトノ動議若ハ法律案ニ對シ引續キ讀會ヲ開クノ動議ノ如キハ一度否決セラレタル場合ニ於テモ同日時ヲ隔ツルトキハ再ヒ之ヲ提出スルコトヲ得又議事日程變更ニ付政府ノ同意セサル場合ニ於テモ同日時ヲ隔テテ再ヒ之ヲ提出スルコトヲ妨ケス

參看 三七五號、四三五號

三七四 政府ニ議事日程變更ノ同意ヲ求ムル間ハ議事ヲ進行セス

政府ニ議事日程變更ノ同意ヲ求ムルノ手續ハ議長ハ書記官長又ハ書記官ヲシテ政府ニ口頭ヲ以テ照會セシム而シテ政府ノ回答ナキ間ハ議事ノ進行ヲ止メ發言ヲ求ムル者アルモ之ヲ許サス其ノ同意アルヤ否ヲ待ツヲ例トス尙政府ノ回答ヲ待ツ爲特ニ休憩シタルコト(第一回議會明治二十四年一月十二日、十四日、二十日、三十日)アリ

三七五 政府議事日程ノ變更ニ同意セサル場合ニ於テ政府提出議案議了後他ノ議案ニ先チ會議ニ付セムトスルニハ更ニ議事日程ノ變更ヲ要ス

政府提出議案ニ先チ議員提出議案ヲ會議ニ付スル爲政府ニ議事日程變更ノ同意ヲ求メタルニ政府ノ之ニ同意セサリシコト第一回、第二回、第四回、第五回、第十回、第五十三回(臨時)及第五十四回議會ニ各一回アリ而シテ孰レモ政府提出議案議了前若ハ議了後散會シ或ハ解散ノ詔書傳達セラレタル爲重ネテ議事日程ヲ變更スルコトナカリシカ第十回議會ニ於テハ政府提出議案議了後他案ニ先チ議事ニ付スル爲更ニ議事日程ヲ變更セリ

第十回議會 明治三十年三月二十四日小室重弘君ハ請願ヲ一括シテ院議ニ付スル爲議事日程ヲ變更スヘシトノ動議ヲ提出シ院議異議ナカリシヲ以テ議長(鳩山和夫君)ハ政府ニ同意ヲ求メタルニ政府之ニ應セス次テ政府提出議案議了後野口葵君提出同一ノ動議ヲ採決シタル結果議事日程ヲ變更スルニ決シ右請願ヲ一括シテ議題ト爲セリ(連記録六五七、六五九頁)

參看 三七三號、五八七號

三七六 議事日程ニ掲載セラレタル議案ニシテ提出者同一ノモノ、同種若ハ關聯セルモノ又ハ同一委員ニ付託セラレタルモノハ院議ニ諮ヒ一括シテ會議ニ付スルヲ例トス

議事日程ノ順位ヲ繰上ケ議案ヲ會議ニ付セムトスルニハ議事日程ノ變更ヲ要ス而シテ第二十三回議會以來提出者同一ナルカ、同種若ハ關聯セル議案ナルトキ又ハ同一委員ニ付託セラレタル議案ナルトキハ院議ニ諮ヒ便宜一括シテ會議ニ付スルヲ例トス又一案ノ提出者ニシテ他案ノ贊成者ナルトキ其ノ一人ニシテ數案ノ趣旨辯明ヲ爲スヲ便宜トスル場合院議ニ諮ヒ之ヲ一括シテ會議ニ付シタルコトアリ(第六十七回議會昭和十年二月九日連記録二二三頁)

然ルニ第四十四回議會ニ於テハ大正十年三月六日以降ハ會期切迫セルノ故ヲ以テ院議ニ諮フコトナク議長ノ宣告ノミニ依リ是等ノ議案ヲ一括會議ニ付シタリ

參看 二六九號、三七八號ノ(四)、四一四號

三七七 議事日程變更ノ動議ヲ保留ス

議事日程變更ノ動議成立セルモ之ニ先チ國務大臣ノ演說ノ通告アリタル爲議長ハ該動議ヲ保留シ先ツ國務大臣ノ發言ヲ許可シタルコトアリ

第六十八回議會 昭和十一年一月二十一日國務大臣ノ施政方針ノ演說ニ入ルノ際青木雷三郎君ヨリ議事日程ヲ變更シ鈴木喜三郎君外二十三名提出決議案(内閣不信任ノ件)ヲ議題トスヘシトノ緊急動議ヲ書面ヲ以テ提出シタルニ議長(濱田國松君)ハ青木雷三郎君ヨリ議事日程變更ノ動議提出アリタルモ既ニ岡田内閣總理大臣、廣田外務大臣及高橋大藏大臣ヨリ議事日程ニ入ルニ先チ演說ノ通告アルヲ以テ該動議ハ右國務大臣ノ演說ヲ終リタル後議題ト爲ス旨ヲ宣告シ順次各國務大臣ノ發言ヲ許可セリ然ルニ高橋大藏大臣ノ演說ヲ終リタル際解散ノ詔書傳達セラレタルヲ以テ該動議ハ議題トナルニ至ラサリキ(速記録一〇乃至一四頁)

參看 三七一號

第十九節 先決問題

三七八 會議事項ニ先チ表決ノ必要アル動議ハ先決問題トス

先決問題ハ議事日程ノ變更ヲ要セス直ニ議題ト爲ス

先決問題ハ議題ニ直接ノ關係ヲ有スルト否トヲ問ハス之ヲ議決スルニ非サレハ議事ヲ進行スル能ハサルモノナルヲ以テ議事日程ノ變更ヲ要セス直ニ之ヲ議題ト爲ス

第一 議題ニ直接ノ關係ヲ有スルモノ

(一) 選舉ノ際選舉ニ關スル規則改正ヲ議スルノ動議

第二回議會 明治二十四年十一月二十七日全院委員長及常任委員ノ選舉ニ先チ山田東次君ハ豫テ提出セル衆議院規則改正案ハ委員ノ選舉ニ先チ議スルノ要アリトノ動議ヲ提出シタルニ議長(中島信行君)ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録一頁)

第十七回議會 明治三十五年十二月十日全院委員長及常任委員ノ選舉ニ先チ松田正久君ハ本員外二名ヨリ提出セル衆議院規則中改正案ハ議事日程ヲ變更シ之ヲ院議ニ付セラレムコトヲ望ムト

第二編 會議 第二章 議事通則 第十九節 先決問題 (三七七、三七八)

ノ動議ヲ提出シタルニ議長(片岡健吉君)ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録四頁)
第二十六回議會 明治四十二年十二月二十五日全院委員長及常任委員ノ選舉ニ先チ鳩山和夫君ハ
既ニ提出セル投票ニ關スル規則案ヲ本日ノ議事ニ適用シタキヲ以テ此ノ場合議題ニ供セラレム
コトヲ望ムトノ動議ヲ提出シタルニ副議長(肥塚龍君)ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記
錄五頁)

(二) 趣旨辯明省略ノ動議

議案ノ趣旨辯明ヲ省略スルノ動議ハ先決問題トシテ之ヲ採決ス而シテ此ノ動議ハ概ネ委員付託若ハ
即決ノ動議ヲ伴フヲ以テ議長ハ之ヲ一括シテ採決スルヲ例トス

書 二七五號

第二七條

(三) 議會省略ノ動議

第十二回(特別)議會 明治三十一年六月一日政府提出貴族院送付日本勸業銀行法中改正法律案第
一讀會ノ續會ニ於テ坂井敬義君ヨリ議會省略ノ動議出テタルトキ加藤六藏君ハ本案ニ對シ修正
動議ヲ提出スル旨ヲ述ヘタルモ議長(片岡健吉君)ハ先決問題トシテ直ニ坂井君ノ動議ヲ採決シ

議會ハ省略スルニ決シタル旨ヲ宣告シ且議會省略後ニ於テモ修正シ得ル旨ヲ告ケ議案全部ヲ議
題ト爲シ加藤六藏君ノ發言ヲ許可セリ(速記録一六〇、一六一頁)

第四十二回議會 大正九年二月五日政府提出大正八年法律第五號中改正法律案(速記録一一頁)、同
月十七日政府提出朝鮮ニ於ケル國勢調査ニ關スル法律案外二件(速記録二五二、二五三、二五五頁)、同月
十九日政府提出大正八年法律第九號中改正法律案ハ孰レモ第一讀會ノ續會ニ於テ第二第三讀會
省略ノ動議出テ議長(大岡育造君)ハ各先決問題トシテ直ニ採決セリ(速記録二六三頁)

第六十七回議會 昭和十年三月六日前田米藏君外五十五名提出議院法中改正法律案ノ第一讀會ニ
於テ植原悅二郎君ノ趣旨辯明後青木雷三郎君ヨリ本案ハ第二第三讀會ノ順序ヲ省略シ議決スヘ
シトノ動議ヲ提出シタルニ議長(濱田國松君)ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録四七九頁)

參看 四三四號

(四) 數議案ヲ一括シテ會議ニ付スルノ動議

數議案ヲ一括シテ會議ニ付スルノ動議
括議題ト爲スノ動議起ルトキハ直ニ之ヲ採決スルヲ例トス

第九回議會 明治二十九年一月十三日議長(楠本正隆君)ハ議事日程第三政府提出牛馬賣買免許稅

規則其ノ他廢止法律案第一讀會ヲ開ク旨宣告セル際吉本榮吉君ハ議事日程第三乃至第八ヲ本案ト一括シテ議題ト爲スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(楠本正隆君)ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録一〇四頁)

同 明治二十九年三月二十五日議事日程第十三ヲ議了シタル際星亨君ハ議事日程第十四乃至第十八ヲ同時ニ會議ニ付スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長ハ先決問題トシテ之ヲ採決セリ(速記録八一〇頁)

卷三 三七六號、四一四號

(五) 修正ノ範圍ニ關スル動議

第四回議會 明治二十六年二月十七日湯本義憲君提出木曾、澁、利根、信濃四大川ノ治水ニ關スル建議案ノ會議ニ於テ野出銅三郎君ハ委員會ニ於テ四大川ヲ十一大川ニ修正セルニ對シ委員會ノ報告ハ付託外ニ涉リ越權ノ處置ナリト思料ス仍テ更ニ委員ヲ選舉シテ是ニ調査セシムヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(星亨君)ハ本動議ハ先決問題ナルニ依リ直ニ之ヲ議題ト爲ス旨ヲ告ケ討論ニ付シタル後採決セリ(速記録八三六乃至八四一頁)

第九回議會 明治二十九年三月六日竹内正志君外三名提出集會及政社法中刪除法律案第二讀會ニ

於テ小西甚之助君ヨリ議案以外ノ條項ノ刪除及條數繰上ノ修正動議ヲ提出セルニ對シ草刈親明君ハ小西君ノ修正ハ現行集會及政社法ノ削除修正ニシテ即チ改正法律案トナルヲ以テ衆議院規則第八十六條(改正第八十八條)ニ依リ其ノ改正ノ理由ヲ附シ贊成者ト共ニ署名シ議長ニ提出シタル後ニ非サレハ會議ニ付スヘキモノニ非ス小西君ノ發議ハ修正ノ範圍外ニ出ツルモノニシテ不當ナリト發議シ議長(楠本正隆君)ハ草刈君提出ノ動議ハ先決問題ナリトシテ之ヲ採決シタルニ院議草刈君ノ動議ヲ否決セリ(速記録四六二乃至四六四頁)

卷三 三六三號

(六) 直ニ採決ヲ爲スノ動議

第十三回(特別)議會 明治三十二年三月七日(追第五號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ノ會議中質疑續出シ未タ討論ニ入ラサルニ星亨君ハ本案ハ直ニ之ヲ採決スヘシトノ動議ヲ提出シ之ニ贊成者アリタルニ依リ議長(片岡健吉君)ハ該動議ヲ採決セムトシタルニ大岡育造君ヨリ本案ニ對スル討論ノ通告アル旨ヲ述ヘタルモ議長ハ星君ノ動議ハ先決問題ナリトシテ該動議ヲ採決セリ(速記録七二三頁)

第三十七回議會 大正四年十二月十八日大場茂馬君提出決議案(大隈內閣總理大臣、尾崎司法大臣及司法官吏

第二 會議 第二章 議事通則 第十九節 先決問題 (三七八)

彈劾ノ件ノ會議ニ於テ小山松壽君ハ大場君提出ノ決議案ノ主旨ハ前決議案ト同一ナルヲ以テ説明ヲ聽カス討論ヲ用ヒスシテ採決スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(島田三郎君)ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録一六二、一六三頁)

同日林毅陸君提出決議案(違憲認定ノ件)ノ會議ニ於テ武内作平君ハ本案ハ是迄討議セル議案ト略内容同一ナルニ依リ討論ヲ用ヒスシテ採決スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録一六五、一六六頁)

第五十二回議會 昭和二年三月三日政府提出震災手形損失補償公債法案外一件第一讀會ノ續會ニ於テ西方利馬君提出同法律案ニ附帶スル決議案ノ趣旨辯明ヲ終ルヤ副議長(小泉又次郎君)ハ井本常作君ヨリ本案ニ對シテハ質疑討論ヲ用ヒスシテ採決スヘシトノ動議提出セラレタル旨ヲ告ケ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録四三五頁)

(七) 委員ノ審査ニ條件ヲ附スルノ動議

第三回(特別)議會 明治二十五年五月二十四日加藤平四郎君外四名提出衆議院議員選舉法改正案第一讀會ニ於テ委員付託ノ動議出テ之ニ贊成者アリタルトキ末松謙澄君ハ本案ヲ委員ニ付託スルニハ選舉區劃及納稅資格ハ現行法ノ儘ト爲ストノ條件ヲ附スヘシトノ動議ヲ提出シ此ノ動議

ニモ亦贊成者アリタルヲ以テ議長(星亨君)ハ委員ノ審査ニ條件ヲ附スルノ動議ハ先決問題タル委員付託ノ動議ニ對スル先決問題ナリトシテ先ツ末松君ノ動議ヲ採決シ次テ委員付託ノ動議ヲ採決セリ(速記録一八二乃至一八四頁)

第十七回議會 明治三十五年十二月十三日政府提出地租條例中改正法律案第一讀會ニ於テ同案ノ委員選舉ノ件ヲ議題ト爲シタル際工藤行幹君ハ同案ノ委員ハ豫算委員會ノ審査終了以前ニ其ノ審査ノ結果ヲ報告スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(片岡健吉君)ハ先決問題トシテ委員選舉ノ動議ニ先チ之ヲ採決セリ(速記録一五、一六頁)

卷三 三二八號

(八) 委員付託ノ動議

第八回議會以來委員付託ノ動議提出セララルトキハ他ノ通告者ノ發言前ナルト討論ニ入りタルトヲ問ハス先決問題トシテ直ニ之ヲ採決スルヲ例トス

卷三 三二三號

(九) 再審査ノ動議

衆第六七條

第二編 會議

第二章 議事通則

第十九節 先決問題

(三七八)

三百八十七

第四十六回議會 大正十二年三月三日政府提出中央卸賣市場法案第一讀會ノ續會ニ於テ田川大吉郎君ハ委員長報告ニ對シ再審査ノ動議ヲ提出シ議長(粕谷義三君)ハ先決問題トシテ直ニ本動議ヲ採決セリ(速記録五一、五二三頁)

第五十二回議會 昭和二年三月三日政府提出震災手形損失補償公債法案外一件第一讀會ノ續會ニ於テ千葉三郎君ヨリ成規ノ賛成ヲ得テ議長指名二十七名ノ委員ヲ設ケテ更ニ其ノ審査ヲ付託スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(粕谷義三君)ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録四二九頁)

第五十六回議會 昭和四年三月六日政府提出北海道鐵道株式會社所屬鐵道外十三鐵道等買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案第一讀會ノ續會ニ於テ委員長報告ニ次テ工藤鐵男君外二名ヨリ本案ハ議長指名十八名ノ委員ヲ設ケ再審査ニ付スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ副議長(清瀬一郎君)ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録五八八、五八九頁)

卷 四三八號

議第二五條

(一〇) 繼續委員ヲ設クルノ動議

第十二回(特別)議會 明治三十一年六月七日政府提出地租條例中改正法律案第一讀會ノ續會ニ於

テ中野武營君外三名ハ先決問題トシテ繼續委員ヲ設クルノ動議ヲ提出シ伊藤內閣總理大臣ハ之ニ反對ノ意見ヲ述ヘ副議長(元田肇君)ハ右動議ハ政府ノ同意ヲ得サルモ院議ニ諮フ旨ヲ告ケ之ヲ採決セリ(速記録二九八乃至三〇五頁)

第三十七回議會 大正五年二月十七日政府提出簡易生命保險法案外一件第一讀會ノ續會ニ於テ委員長ノ報告ニ次テ堀切善兵衛君ハ少數意見トシテ議院法第二十五條ニ依リ繼續委員ヲ設ケ之ニ付託スヘシトノ意見ヲ報告シ賛成者アリテ議題トナリタルニ依リ討論ノ末議長(島田三郎君)ハ少數者ノ意見ハ先決問題ナルモ本案ノ賛否成立ト關聯セルニ依リ本案ト本動議ト同時ニ議題ト爲シ採決ニ際シテハ先ツ動議ヲ採決スル旨ヲ告ケ討論ノ後本案ニ先チテ動議ヲ採決セリ(速記録五九六乃至六一四頁)

卷 三四〇號ノ(一)

(一一) 投票漏アルモ投票ヲ許スヘカラストノ動議

第二十六回議會 明治四十三年二月五日中村舜次郎君ノ議員資格審査ノ件ニ付無名投票ヲ以テ採決セル際議長(長谷場純孝君)ノ投票漏ナキヤヲ注意シタルトキ投票ヲ忘レタリト云ヘル議員アリタルニ長晴登君ハ投票ヲ忘レタリト云フ者ヲシテ投票ヲ爲サシメタル結果若モ投票數名刺數

ニ超過セル場合ハ問題ヲ生スルヲ以テ投票漏アルモ此ノ場合投票ヲ許スヘカラストノ動議ヲ提出シ之ニ對シ賛成アリタルヲ以テ議長ハ先決問題トシテ之ヲ採決セリ(速記録九九頁)

卷四〇四號、四〇六號

衆議院
第三〇條

(二) 質疑終局ノ動議

質疑終局ノ動議起ルトキハ通告者中未タ質疑ヲ爲ササル者アルモ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決ス

衆議院
第二〇條

(三) 討論終局ノ動議

討論終局ノ動議起ルトキハ通告者中未タ討論ヲ爲ササル者アルモ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決ス

卷三三八號、三八九號

(一四) 議事及議決延期ノ動議

第二十五回議會 明治四十二年三月二十四日森本駿君外一名提出關稅定率法輸入稅表中改正法律案外一件ノ第一讀會ノ續會ニ於テ委員長ノ報告ヲ終リタル際大岡育造君ヨリ燐寸ノ原料ニ課稅スルヤ否ハ重大問題ナルヲ以テ會期切迫ノ際之ヲ議決シテ貴族院ニ提出スルモ通過ノ見込ナキ

ニ依リ次期議會ニ更ニ審議スルコトトシ本案議決ヲ延期スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(長谷場純孝君)ハ直ニ之ヲ採決セリ(速記録六〇二頁)

第四十回議會 大正七年三月十九日議事日程ヲ變更シテ(第二號)大正七年度歲入歲出總豫算追加案外五件ヲ上程スルニ決シ該六件ノ會議ニ入ルニ先チ岩崎勳君ハ曩ノ議事日程變更ニ係ル(第一號)大正七年度歲入歲出總豫算追加案外五件ハ委員長議席ニ在ラサルニ付一時後廻シト爲スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(大岡育造君)ハ直ニ之ヲ採決セリ(速記録五二二、五二三頁)

第五十一回議會 大正十五年三月六日政府提出農業倉庫業法中改正法律案第一讀會ニ於テ志賀和多利君ハ本案ニ對スル早速農林大臣ノ趣旨辯明徹底セサルニ依リ該速記録刷成ニ至ル迄議事ヲ延期スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ副議長(小泉又次郎君)ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録六六五頁)

第六十七回議會 昭和十年二月二十一日議事日程第一ヲ終リタル際青木雷三郎君ヨリ議事日程第二ハ之ヲ延期スヘシトノ動議ヲ出シタルニ副議長(植原悦二郎君)ハ直ニ之ヲ議題ト爲シ工藤鐵男君(反對)清瀬一郎君(賛成)ノ發言ヲ許可シタル後採決ヲ爲セリ(速記録三〇一、三〇二頁)

議院
第三〇條
第九一條

(一五) 法律案ノ撤回ヲ求ムルノ動議

第二編 會議 第二章 議事通則 第十九節 先決問題 (三七八)

第五十九回議會 昭和六年三月二日政府提出地租法案外六件第一讀會ノ續會ニ於テ委員長報告ニ次テ望月圭介君外十六名ヨリ地租法案外六件ノ撤回ヲ求ムルノ動議ヲ提出シ提出者岡田忠彦君之カ趣旨辯明ヲ爲シタル後議長(藤澤幾之輔君)ハ撤回ノ動議ハ先決問題ナルモ便宜上七案ノ討議ト併セ討論ニ付シ採決ハ先ニ之ヲ爲ス旨ヲ宣告セリ(速記録五二五乃至五三四頁)

參考 三六九號

(一六) 豫算案ノ編成替ヲ要求スルノ動議

第十回議會 明治三十年三月八日豫算委員長元田肇君ハ(總追第二號)明治三十年度歳入歳出總豫算追加案外二件ノ報告ヲ爲シ且右各案ハ政府ニ對シテ撤回ノ上更ニ編成提出ヲ請求スヘシトノ動議ヲ提出セルニ議長(鳩山和夫君)ハ元田君ノ動議ハ先決問題ト認ムルニ異議ナキヤヲ諾ヒ異議ナカリシヲ以テ直ニ之ヲ採決セリ(速記録二八四頁)

第五十六回議會 昭和四年二月十二日昭和四年度本豫算案ノ會議ニ於テ町田忠治君ハ「昭和四年度豫算案ハ政府ニ於テ一旦之ヲ撤回シ編成替ノ上改メテ議會ノ協賛ヲ求ムヘシ」トノ動議ヲ提出シタルニ依リ議長(元田肇君)ハ委員長報告ニ次テ其ノ趣旨辯明ヲ爲サシメ本案ト共ニ討論ニ付シタル後町田忠治君提出ノ動議ハ先決問題ナルニ依リ本案ノ採決ニ先チ之ヲ採決セリ(速記録

二九六乃至三三三頁)

第六十七回議會 昭和十年二月十四日昭和十年度本豫算案ノ會議ニ於テ小池四郎君ハ「昭和十年度本豫算案ハ編成替ヲ求ムル爲政府ニ返付スヘシ」トノ動議ヲ提出シタルニ議長(濱田國松君)ハ委員長報告ニ次テ其ノ趣旨辯明ヲ爲サシメ本案ト共ニ討論ニ付シタル後先ツ該動議ヲ採決セリ(速記録二二三乃至二六一頁)

參考 三七九號、四五五號

案第三四條

(一七) 全院委員會ヲ開クノ動議

第三十一回議會 大正三年二月十二日大正三年度本豫算案ノ會議ニ於テ高木益太郎君ハ豫算案ニ對シ質疑ノ爲全院委員會ヲ開クヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(大岡育造君)ハ先決問題トシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録一三六、一三七頁)

第三十七回議會大正四年十二月二十六日(速記録二七七、二七八頁)、第四十三回(特別)議會大正九年七月二十六日(速記録三七七頁)ニ同一ノ事例アリ

參考 一五三號

第二 議題ニ直接ノ關係ナキモノ

(一八) 議事日程變更ノ動議

議事日程ニ掲載シタル事件ヲ繰上ケ上程スヘシトスル動議ナルト議事日程ニ掲載ナキ他ノ事件ニ付議事ヲ開クヘシトノ動議ナルトニ拘ラス議事日程變更ノ動議ハ先決問題トシテ直ニ採決ス而シテ動議ノ趣旨辯明ハ之ヲ爲ササルヲ例トス

卷三 三七一號

(一九) 休會ノ動議

第四十八回議會 大正十三年一月二十二日議長發議 皇太子殿下御結婚ニ付賀表及賀牋奉呈ノ件ヲ議了セル際野田卯太郎君外十三名ヨリ 皇太子殿下御成婚ノ御慶事目睫ノ間ニアリ然ルニ今日議事ヲ進行スルトキハ激烈ナル論争ヲ惹起スルノ虞アルヲ以テ來ル二十九日迄休會スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(粕谷義三君)ハ先決問題ナリトシテ直ニ之ヲ採決セリ(速記録一四頁)

卷三 二五六號

(二〇) 休憩ノ動議

第五十二回議會 昭和二年三月三日政府提出震災手形損失補償公債法案外一件第一讀會ノ續會ニ於テ羽室庸之助君ヨリ一時間休憩スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(粕谷義三君)ハ直ニ之ヲ採決セリ(速記録四二八頁)

卷三 二四九號

(二一) 議事中止ノ動議

第五十二回議會 昭和二年三月十二日ノ會議ニ於テ濱田國松君ハ議事進行ニ關スル緊急動議(片岡大臣ハ震災手形法案ノ審議ニ際シ本院ニ於テハ財界動搖ニ藉口シテ緊要ナル事實關係ノ説明ヲ爲サス貴族院ニ於テハ之ニ反スル態度ニ出テ且本院議員ヲ侮蔑スル放言ヲ爲シタルハ本院ヲ藐視シタルモノニシテ政府カ反省ノ實ヲ擧クル迄本院ノ議事ヲ中止スヘシ)ヲ提出シタルニ議長(粕谷義三君)ハ先決問題トシテ直ニ採決セリ(速記録六一乃至六一四頁)

(二三) 國務大臣ノ出席要求又ハ希望ノ動議

第三十一回議會 大正三年二月二十一日「シーメンス」事件ニ關スル海軍查問委員會ノ大要並同事件ニ關スル司法官憲ノ取調顛末報告ニ對シ質疑中齋藤隆夫君ハ院議ヲ以テ總理大臣ノ出席ヲ要求ストノ動議ヲ提出シタルニ議長(大岡育造君)ハ直ニ之ヲ採決セリ(速記録二六八頁)

第二編 會議

第二章 議事通則 第十九節

先決問題

(三七八)

三百九十五

第四十回議會 大正七年二月十六日戰時船舶管理令承諾ヲ求ムル件ノ會議ニ於テ野村嘉六君ハ院議ヲ以テ總理大臣始メ各國務大臣ノ出席ヲ要求スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(大岡育造君)ハ直ニ之ヲ採決セリ(速記録二〇九頁)

卷五 五八八號

尙議事進行ニ關スル動議、議案ニ附帶セル動議、國務大臣若ハ議員ノ演說又ハ議長若ハ委員長ノ報告ニ關聯セル動議ニシテ先決問題ナルトキハ議事日程ノ變更ヲ要セス直ニ之ヲ議題ト爲ス

三七九 先決問題ヲ本案ト共ニ議題ニ供シ採決ハ之ヲ先ニス

先決問題ノ提出セラレタルトキハ直ニ之ヲ議題トシ可否ヲ決スヘキモノナルモ本案ト關聯シ討論スルヲ便宜トスル場合ハ之ヲ併セテ議題ト爲シ採決ニ當リ該動議ヲ先ニス

第三十七回議會 大正五年二月十七日政府提出簡易生命保險法案外一件第一讀會ノ續會ニ於テ委員長報告ニ次テ堀切善兵衛君ハ本案ニ對シ繼續委員ヲ設クヘシトノ少數意見ヲ提出セルトキ議長(島田三郎君)ハ繼續委員ヲ設クヘシトノ動議ハ先決問題ナルニ依リ先ツ此ノ動議ヲ議題トシ

討論、採決ノ後本案ニ移ルヘキモノナルモ本動議ハ本案ノ成立ト關聯セルヲ以テ本案ト共ニ議題ト爲シ採決ハ動議ヲ先ニスル旨ヲ告ケ採決ニ當リ動議ヲ先ニ採決セリ(速記録五九六乃至六一四頁)

第四十四回議會 大正十年二月十二日大正十年度本豫算案ノ會議ニ於テ早速整爾君、鈴木梅四郎君ハ孰レモ豫算返付ノ動議ヲ提出シタルニ依リ委員長報告ニ次テ各動議ノ趣旨辯明ヲ爲サシメ然ル後返付ノ動議ハ本案ト共ニ討論ニ付シ採決ノ際返付ノ動議ヲ先ニ採決セリ(速記録二二九乃至二六五頁)

第六十七回議會 昭和十年二月十四日昭和十年度本豫算案ノ會議ニ於テ小池四郎君ヨリ昭和十年度本豫算案ハ編成替ヲ求ムル爲政府ニ返付スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ依リ委員長報告ニ次テ動議ノ趣旨辯明ヲ爲サシメ然ル後返付ノ動議ハ本案ト共ニ討論ニ付シ採決ノ際返付ノ動議ヲ先ニ採決セリ(速記録二二三乃至二六一頁)

參看 三七八號ノ(一六、四五五號)

三八〇 委員付託ノ動議ト討論終局ノ動議ト相次テ提出セラレタルトキハ先ツ委員付託ノ動議ヲ採決ス

委員ニ付託スルヤ否ハ討論終局前ニ決定スヘキ事項ナルヲ以テナリ

第十三回(特別)議會 明治三十二年二月二十日星亨君外十三名提出第五回内國勸業博覽會ヲ東京市ニ設置スルノ建議案ノ會議中討論終局ノ動議起リタルトキ議長(片岡健吉君)ハ討論終局ノ動議出テタルモ先ニ委員付託ノ動議提出セラレ居ルヲ以テ委員付託ノ動議ハ先決問題ナルニ依リ先ツ委員付託ノ動議ヲ採決スル旨ヲ告ケ該動議ヲ採決シ院議之ヲ可決セリ(速記録四六三、四六四頁)
第二十七回議會 明治四十四年二月十八日島田三郎君提出織物消費稅法廢止法律案外二件第一讀會ニ於テ討論終局ノ動議ニ次テ委員付託ノ動議出テタルトキ議長(長谷場純孝君)ハ委員付託ノ動議ト討論終局ノ動議ト同時ニ起リタルトキハ先ツ委員付託ノ動議ヲ採決スルノ先例ナル旨ヲ告ケ委員付託ノ動議ヲ採決シ院議之ヲ否決シ次テ討論終局ノ動議ヲ採決セリ(速記録二一五、二一六頁)

第四十三回(特別)議會 大正九年七月十二日植原悅二郎君外二名提出衆議院議員選舉法中改正法律案外一件第一讀會ニ於テ討論終局ノ動議ニ次テ委員付託ノ動議出テタルトキ議長(奥繁三郎君)ハ討論終局ノ動議ハ成規ノ贊成ニ依リ成立セルモ同時ニ委員付託ノ動議モ亦成立セルニ依リ先ツ委員付託ノ動議ヲ採決スル旨ヲ告ケ先ツ委員付託ノ動議ヲ採決シ院議該動議ヲ否決シ次テ討論終局ノ動議ヲ採決セリ(速記録一六〇頁)

參看 三二三號

讀第二七條

三八一 委員付託ノ動議ト讀會省略ノ動議ト相次テ提出セラレタルトキハ先ツ委員付託ノ動議ヲ採決ス

第三回(特別)議會 明治二十五年五月十三日箕浦勝人君外四名提出新聞紙法案第一讀會ニ於テ讀會省略ノ動議ニ次テ委員付託ノ動議出テタルトキ議長(星亨君)ハ委員付託ノ動議ヲ採決セムトシタルニ有友正親君ハ讀會省略ノ動議ヨリ先ニ採決スルヲ便宜トスル旨ヲ述ヘタルモ議長ハ先例ニ依リ委員付託ノ動議ヲ採決スル旨ヲ宣告シ先ツ委員付託ノ動議採決ノ結果該動議ヲ否決シ次テ讀會省略ノ動議ヲ採決セリ(速記録九七、九八頁)

參看 三二三號

三八二 議事延期ノ動議ト委員付託ノ動議ト相次テ提出セラレタルトキハ先ツ議事延期ノ動議ヲ採決ス

第八回議會 明治二十八年二月二十二日佐々木松坪君外一名提出電信條例中改正法律案第一讀會ニ於テ高橋小十郎君ヨリ本案ヲ委員ニ付託スヘシトノ動議ヲ提出シ次テ小西甚之助君ヨリ本案ヲ議スルコトヲ延期スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(楠本正隆君)ハ先ツ議事延期ノ動議ヲ採決セリ(速記録六三五頁)

第九回議會 明治二十九年一月八日角田眞平君外四名提出市制中東京市京都市大阪市ニ設ケタル特例廢止法律案第一讀會ニ於テ中島又五郎君ヨリ都制案提出セラルル迄本案ヲ延期スヘシトノ動議ヲ提出シ次テ肥塚龍君ヨリ直ニ九名ノ委員ヲ設ケ付託スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(楠本正隆君)ハ先ツ議事延期ノ動議ヲ採決スル旨ヲ告ケ之ヲ採決セリ(速記録一〇、一一頁)

同 明治二十九年一月十日箕浦勝人君外一名提出新聞紙法案第一讀會ニ於テ恒松隆慶君ヨリ政府案提出迄本案ノ議決ヲ延期スヘシトノ動議ヲ提出シ次テ高田早苗君ヨリ議長指名九名ノ委員ニ付託スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(楠本正隆君)ハ先ツ議事延期ノ動議ヲ採決セリ(速記録七四、七五頁)

第十回議會 明治三十年一月九日今井磯一郎君外二名提出社寺上地林保管法案第一讀會ニ於テ大津淳一郎君ヨリ議長指名九名ノ委員ニ付託スヘシトノ動議ヲ提出シ次テ早川龍介君ヨリ本案ヲ延期スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ議長(鳩山和夫君)ハ議事延期ノ動議ヲ先ニ採決セリ(速記録

三五頁)

參看 三七八號ノ(一四)

三八三 委員付託ノ動議ト即決ノ動議ト相次テ提出セラレタルトキハ先ツ委員付託ノ動議ヲ採決ス

第三十六回(特別)議會 大正四年五月三十一日伊東知也君提出東方調査局設置ニ關スル建議案ノ會議ニ於テ提出者ノ趣旨辯明ヲ終リタル際荒川五郎君ハ委員付託ノ動議ヲ前川虎造君ハ即決ノ動議ヲ提出シ各贊成者アリテ成立シタルトキ議長(島田三郎君)ハ先ツ委員付託ノ動議ヲ採決シ次テ即決ノ動議ヲ採決スルニ異議ナキヤヲ諮ヒ院議異議ナカリシヲ以テ先ツ委員付託ノ動議ヲ採決セリ(速記録一一二、一一三頁)

第三十七回議會 大正五年二月二十二日關野善次郎君外二名提出藥品營業並藥品取扱規則中改正法律案第一讀會ニ於テ森田小六郎君ハ直ニ本案ヲ否決スヘシトノ動議ヲ廣岡宇一郎君ハ委員付託ノ動議ヲ提出シ各贊成者アリテ成立シタルトキ議長(島田三郎君)ハ先ツ委員付託ノ動議ヲ採決セリ(速記録七〇四、七〇五頁)

三八四 議事延期ノ動議ト即決ノ動議ト相次テ提出セラレタルトキハ先ツ議事延期ノ動議ヲ採決ス

第三十一回議會 大正三年三月十四日小山谷藏君提出對支「シンデケート」設置ニ關スル建議案ノ會議ニ於テ中村啓次郎君ヨリ即決否決ノ動議ヲ又野村嘉六君ヨリ議事延期ノ動議ヲ提出シ各贊成者アリテ成立シタルトキ副議長(關直彦君)ハ先ツ議事延期ノ動議ヲ採決セリ(速記録五六〇頁)

参看 三七八號ノ(一四)

三八五 議事延期ノ動議ト討論終局ノ動議ト相次テ提出セラレタルトキハ先ツ議事延期ノ動議ヲ採決ス

議事延期ノ動議ト討論終局ノ動議ト相次テ提出セラレタルトキハ先ニ議事延期ノ動議ヲ採決ス

参看 三七八號ノ(一四)

三八六 質疑延期ノ動議ト質疑終局ノ動議ト相次テ提出セラレタルトキハ先ツ質疑延期ノ動議ヲ採決ス

第五十六回議會 昭和四年三月十二日床次竹二郎君外十九名提出衆議院議員選舉法中改正法律案第一讀會前會ノ續ニ於テ原惣兵衛君ハ本案ニ對スル質疑ハ此ノ程度ヲ以テ終局シ議長指名二十七名ノ委員ニ付託スヘシトシ動議ヲ提出シ武富濟君ハ本案ノ質疑ハ他ノ日程ト共ニ之ヲ三月十四日ニ延期スヘシトシ動議ヲ提出シタルニ副議長(清瀬一郎君)ハ質疑延期ノ動議ハ質疑終局ノ動議ニ對シ先決問題ナルニ依リ先ツ之ヲ議題ト爲ス旨ヲ宣告シ武富君ノ趣旨辯明ヲ許可セリ(速記録六七〇頁)

三八七 問題ヲ議スヘカラストノ發議ハ反對說ニシテ先決問題ニ非ス

議題トナレル問題ヲ議スヘカラストノ發議ハ其ノ發議ニ對シ贊成者アルト否トニ拘ラス又理由ノ如何ニ拘ラス問題ヲシテ消極的ニ終ラシメ否決ト同一ノ結果ヲ來サシムルモノナルニ依リ反對說ト認

ムヘキモノニシテ先決問題ニ非ス

第五回議會 明治二十六年十一月二十九日安部井磐根君提出議長星亨君ノ不信任ニ關スル件ノ會議中小松三省君ハ「議長不信任ト云フヤウナ問題ハ本院ニ於テ取上ゲ議題ト爲スベカラサルモノデアルト云フコトヲ私ハ先決問題トスル積デゴザイマス」ト述ヘタルニ副議長(楠本正隆君)ハ斯ノ如キ問題ヲ問題トスヘカラスト云フノ趣旨ハ反對論ニシテ先決問題ニ非スト認ムル旨ヲ宣告セリ(速記録六頁)

第九回議會明治二十九年三月二十六日(速記録八一九乃至八二二頁)ニ同一ノ事例アリ

第二十節 討論終局

三八八 討論終局ノ動議提出セラルルトキハ先決問題トシテ直ニ採決ス

討論終局ノ動議ハ先決問題ナルヲ以テ通告者中未タ發言ヲ爲ササル者アルモ討論ヲ用ヒスシテ直ニ採決スルモノトス

第四回議會明治二十五年十二月七日(速記録一〇〇頁)及第六回(特別)議會明治二十七年六月一日(速記録三八八頁)ニ於テ討論通告者中反對、賛成ノ一人ノミ發言シタル際討論終局ノ動議提出セラレタルトキ

案第二〇條

他ノ一方ニ發言ヲ許可シタルコトアリ

尙討論開始前討論終局ノ動議ヲ提出シタル者アリタルトキ(第四回議會明治二十六年二月二十八日(速記録一〇九一頁)、第九回議會明治二十九年三月二十五日(速記録八〇五頁)、第十回議會明治三十年三月十七日(速記録四九四頁))議長未タ討論ニ入ラサルニ討論終局ヲ爲スニ由ナシトテ之カ採決ヲ爲サス討論通告者ヲシテ發言セシメタルコトアリ

【備考】

第四十四回議會及第四十五回議會ノ始各派交渉會ニ於テ「討論終局質疑打切ノ動議提出ハ成ルヘク各派協議ノ結果ニ俟ツコト」トノ申合ヲ爲セリ

参考 三七八號ノ(二三)

三八九 議長ノ發言許可後ハ其ノ發言ヲ終ル迄討論終局ノ動議ヲ提出スルコトヲ得ス

討論終局ノ動議ハ先決問題ナルモ他人ノ發言中ニ之ヲ提出スルコトヲ得ス書面ヲ以テ提出セラレタルトキハ議長ハ發言ノ終ルヲ俟テ之ヲ採決ス

第三十一回議會 大正三年三月五日長谷場純孝君外六名提出通行税法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ於テ議長(大岡育造君)ハ紫安新九郎君ノ發言ヲ許可セル際長晴登君ヨリ討論終局ノ動議ヲ提出シ之ヲ可決セルニ紫安君ノ發言權ニ關シ議論ヲ生シ花井卓藏君ハ「議長ニ於テ一旦發言ヲ許可シタル以上ハ其ノ發言ヲ終ル迄討論終局ノ動議ヲ提出スルヲ得ス」トノ動議ヲ提出シ院議異議ナク之ヲ可決セリ(速記録四〇九乃至四二〇頁)

參看 三七八號ノ(一三)

三九〇 討論終局ノ動議成立後ハ質疑、修正、趣旨辯明ノ補足、身上辯明等モ之ヲ許サス

討論終局ノ動議成立後ハ直ニ其ノ動議ヲ採決スルノ外ナキヲ以テ質疑、修正ハ勿論趣旨辯明ノ補足、身上辯明等モ之ヲ許ササルモノトス

(一) 質疑ヲ許ササリシ例

第八回議會 明治二十八年一月二十一日議員收賄ノ調査委員ヲ設クル件ニ付討論終局ノ動議成立

後田中正造君質疑ノ爲發言ヲ求メタルニ議長(楠本正隆君)ハ討論終局ノ動議問題トナレル旨ヲ告ケ質疑ヲ許ササリキ(速記録一九二頁)

(二) 修正ヲ許ササリシ例

第三回(特別)議會 明治二十五年五月十二日河野廣中君外八名提出選舉干涉ニ關スル上奏案ノ會議中討論終局ノ後神鞭知常君ハ修正動議ヲ提出セムコトヲ求メタルモ議長(星亨君)ハ修正動議ハ討論終局ノ動議提出前ニ爲スヘキモノナル旨ヲ告ケ之ヲ許ササリキ(速記録八一頁)

(三) 趣旨辯明ノ補足ヲ許ササリシ例

第三回(特別)議會 明治二十五年六月十一日太田實君ハ高梨哲四郎君外二名提出外國ニ輸出スル物品ニ課スル海關稅免除法律案第一續會ノ續會ニ於テ討論終局シ本案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ノ採決ニ際シ提出者トシテ趣旨辯明ノ補足ヲ求メタルモ議長(星亨君)ハ討論終局シタルヲ以テ採決スルノ外ナシト告ケ之ヲ許ササリキ(速記録五八七頁)

第五十回議會 大正十四年二月五日鳩山一郎君ハ議事進行ニ關スル發言ヲ求メ高田耘平君ノ討論ヲ終ラムトスルニ先チ提案ノ趣旨辯明ノ補足ヲ爲サムコトヲ書記官長並議長ニ通告シタルニ何

故之ヲ許可セサリシカヲ質シタルニ議長(粕谷義三君)ハ當時田中隆三君ヨリ趣旨辯明補足ノ申出ヲ受領シテ其ノ發言ヲ許サムトスル際作問君ヨリ討論終局ノ動議提出セラレタルヲ以テ議長ハ討論終局ノ動議ハ先決問題ト認ムルニ依リ作問君ノ動議ヲ採決セルモノナリト答辯セリ(速記録一六二頁)

(四) 身上辯明ヲ許ササリシ例

第五十一回議會 大正十五年二月二十四日大正十五年度本豫算案ノ會議ニ於テ作問耕逸君討論終局ノ動議ヲ提出シタルニ同時ニ財部海軍大臣、濱口大藏大臣ヨリ發言ヲ求メラレタルニ依リ議長(粕谷義三君)ハ前動議ヲ保留シテ兩國務大臣ノ發言ヲ許ス旨ヲ告ケ其ノ發言ヲ終リタル際小野義一君ヨリ財部海軍大臣ノ演說ニ關シ一身上ノ辯明ヲ求メラレタルニ議長ハ討論終局ノ動議成立後ハ各種ノ發言ハカメテ之ヲ避クヘキモノナルニ依リ此ノ發言ヲ許スヤ否ハ新例ニ屬スルヲ以テ院議ヲ以テ其ノ許否ヲ決スル旨ヲ告ケ起立採決ノ結果小野君ノ辯明ハ之ヲ許ササルニ決セリ(速記録五六二頁)

參看 二八八號、二八九號、三六二號、三七八號ノ(一三)

三九一 討論終局ノ動議成立ノ際國務大臣政府ノ意思表明ノ爲發言ヲ求メタルトキハ動議ノ採決ヲ保留スルヲ例トス

重要議案ニ對シ其ノ議決前國務大臣發言ヲ求メ政府ノ意思ヲ表明スルコト往々アリ國務大臣ノ發言要求ニシテ討論終局ノ動議成立ト同時ナルトキハ議長ハ動議ノ採決ヲ保留シテ其ノ發言ヲ許シタル後該動議ヲ採決スルヲ例トス

第五十三回(臨時)議會 昭和二年五月七日 安達謙藏君外十八名提出決議案(樞密院ノ奉答ニ關スル件)ノ會議ニ於テ井本常作君ヨリ討論終局ノ動議ヲ提出シタル際議長(森田茂君)ハ動議ハ成規ノ賛成アリテ成立セルモノト認ムルモ田中内閣總理大臣ヨリ發言ヲ求メラレ居ルニ依リ此ノ際其ノ發言ヲ許ス旨ヲ告ケ田中内閣總理大臣ノ決議案反對ノ意思表明後討論終局ノ動議ヲ採決セリ(速記録七七頁)

第五十八回(特別)議會 昭和五年五月六日(第一號)昭和五年度歳入歳出總豫算追加案外五件ノ會議ニ於テ岡本實太郎君ヨリ追加豫算案並豫算編成替ヲ求ムル動議ニ對スル討論終局ノ動議ヲ提出シタル際議長(藤澤幾之輔君)ハ動議ハ成規ノ賛成アリテ成立セルモノト認ムルモ濱口内閣總理大臣ヨリ發言ヲ求メラレ居ルニ依リ其ノ發言ヲ許ス旨ヲ告ケ濱口内閣總理大臣ノ編成替ヲ求

ムル動議反對ノ意思表明後討論終局ノ動議ヲ採決セリ(速記録一七二頁)

第五十九回議會 昭和六年三月二十日犬養毅君提出決議案(内閣不信任ノ件)ノ會議ニ於テ作田高太郎君ヨリ討論終局ノ動議ヲ提出シタル際議長(藤澤幾之輔君)ハ動議ハ成規ノ贊成アリテ成立セルモノト認ムルモ安達内務大臣ヨリ發言ヲ求メラレ居ルニ依リ其ノ發言ヲ許ス旨ヲ告ケ安達内務大臣ノ決議案反對ノ意思表明後討論終局ノ動議ヲ採決セリ(速記録八七一頁)

參看 五九四號

第二十一節 表決

案第二八條

三九二 表決權ハ之ヲ拋棄スルコトヲ得

表決ノ際議場ニ在ラサル議員ハ表決ニ加ハルコトヲ得サルモ議場内ノ議員ノ表決權ニ關シテハ何等ノ規定ナキヲ以テ第一回議會以來之ヲ拋棄スルコトヲ認メタリ即チ第一回議會明治二十四年三月二日明治二十四年度豫算案ノ修正ニ付政府ト協議スル爲ノ特別委員會ノ報告ニ付記名投票ヲ以テ採決セル際北川矩一君、新井毫君ハ孰レモ投票權ヲ拋棄スル旨ヲ述ヘタルニ(速記録九三二頁)議長(中島信行君)ハ投票權ハ自由ナリト告ケ、第二回議會明治二十四年十二月十六日東尾平太郎君提出議事日程變

更ノ動議採決ノ際粟谷品三君ハ表決權ヲ拋棄スル旨ヲ述ヘタリ(速記録二二七頁)

參看 六六號、三〇三號

案第三〇條

三九三 起立者數ノ多少ヲ認定シ難キトキハ反對表決ヲ爲スコトヲ得

起立ヲ以テ採決ヲ爲シタル際議長ニ於テ其ノ多少ヲ認定シ難キトキハ記名投票ヲ以テ之ヲ決スヘキモノナルモ時ニ反對者ヲ起立セシメ採決ヲ爲スコトナキニ非ス

第四十三回(特別)議會 大正九年七月二十六日ノ會議ニ於テ佐々木安五郎君ハ瀆職ノ嫌疑ヲ受ケタル三大臣ニ對シ其ノ明細ナル説明ヲ聽クヘク全院委員會ヲ開會スヘシトノ動議ヲ提出シ議長(奥繁三郎君)ハ全院委員會ヲ開クヤ否ニ付起立ニ依テ之ヲ採決シタルニ起立者ノ多少判明セサルヲ以テ更ニ議長ハ全院委員會ヲ開クヘカラス即チ反對者ノ起立ヲ求ムル旨ヲ宣告シ反對表決ヲ採レリ(速記録三七九頁)

第四十九回(特別)議會 大正十三年七月十一日政府提出費澤品等ノ輸入税ニ關スル法律案ノ第一讀會ノ續會ニ於テ山本条太郎君提出本案ニ附帶ノ決議案ニ對スル質疑並討論終局ノ動議ニ付起立採決ノ際議長(柏谷義三君)ハ起立者ノ多少判明セサルヲ以テ更ニ反對表決ヲ採レリ(速記録一

第二編 會議 第二章 議事通則 第二十一節 表決 (三九二、三九三)

六七頁

參看 三九四號

案第一三〇條

三九四 直ニ消極ノ表決ヲ採ルコトヲ得

表決ハ問題ヲ可トスルモノヨリ之ヲ採ルヲ原則トスルモ議長ニ於テ便宜ト認ムルトキハ問題ヲ否トスルモノ即チ採用スヘカラス若ハ同意スヘカラストノ側ヨリ採決スルコトナシトセス

第二十八回議會 明治四十五年三月二十三日關和知君外一名提出登記ニ關スル法律案ノ第二讀會

ヲ開クヤ否ノ採決ニ際シ議長(大岡育造君)ハ本案ノ第二讀會ヲ開クヘカラスト爲スニ異議ナキ

ヤヲ諮ヘリ(速記錄四八五頁)

第三十回議會 大正二年三月二十五日政府提出營業税法中改正法律案第二讀會ニ於テ松田源治君

提出討論終局ノ動議採決ニ際シ議長(大岡育造君)ハ右動議ニ反對ノ諸君ノ起立ヲ求ムル旨ヲ告

ケ直ニ消極ノ表決ヲ採レリ(速記錄二七九頁)

第五十回議會 大正十四年三月二十九日政府提出貴族院送付議院法中改正法律案兩院協議會成案

ノ採決ニ際シ議長(粕谷義三君)ハ本成案ニ反對ノ諸君ノ起立ヲ求ムル旨ヲ告ケ直ニ消極ノ表決

ヲ採レリ(速記錄九五二頁)

第七十九回議會 昭和十七年一月二十一日國務大臣ノ演說ニ對スル質疑ノ會議ニ於テ武知勇記君

提出國務大臣ノ演說ニ對スル質疑終局ノ動議採決ニ際シ議長(田子一民君)ハ本動議ニ反對ノ諸

君ノ起立ヲ求ムル旨ヲ告ケ直ニ消極ノ表決ヲ採レリ(速記錄二六頁)

第九回議會明治二十九年二月二十五日(速記錄三二九頁)、第十六回議會明治三十五年三月八日(速記錄六

〇三頁)、第二十五回議會明治四十二年二月二十日(速記錄一七五、一七八、一八四頁)、第二十六回議會明治四

十三年二月十二日(速記錄一七三頁)三月十七日(速記錄四三五、四三八頁)、第二十七回議會明治四十四年三月

七日(速記錄三八〇頁)三月十一日(速記錄四四六頁)三月十六日(速記錄五一、五二頁)三月十八日(速記錄五四五

頁)ニ同一事例アリ

參看 三九三號

案第一三〇條

三九五 表決ノ結果ノ宣告ニ對スル異議申立ハ次ノ議題宣告前ナルヲ要ス

起立表決ノ結果ヲ宣告シタルトキ其ノ宣告ニ對スル異議申立ハ議長カ次ノ議題ヲ宣告スル以前ニ之ヲ爲スヘキモノトス

第一回議會 明治二十四年二月二十八日末廣重恭君ハ湯本義憲君提出治水ニ關スル建議案ノ議事ヲ延期シ伊藤大八君提出集會及政社法改正案第一讀會ノ續會ヲ開クヘシトノ議事日程變更ノ動議ヲ提出シタルヲ以テ副議長(津田眞道君)ハ起立ヲ以テ之ヲ採決シ起立者多數ナル旨ヲ宣告シ末廣君ノ動議可決セルニ依リ治水ニ關スル建議案ハ之ヲ後廻ト爲シ集會及政社法改正案ノ議事ヲ開ク旨ヲ宣告シタル際湯本義憲君ヨリ起立者少數ナリト認ムルニ依リ異議ノ申立ヲ爲ス旨ヲ述ヘタルモ副議長ハ次ノ議題宣告後ノ異議申立ナルニ依リ湯本君ノ申立ハ其ノ機ヲ失シタルモノト認ムル旨ヲ宣告シ異議ノ申立ヲ認メサリキ(速記録八九三頁)

三九六 起立採決ニ依ラス直ニ記名若ハ無名投票ヲ以テ採決ス

議長ハ表決ノ際單ニ異議ナキヤヲ院議ニ諮ヒ或ハ起立ノ方法ヲ以テ採決ヲ爲スヲ例トスルモ議長必要ト認メ若ハ院議ニ諮ヒ又ハ議員三十人以上ノ要求ニ依リ直ニ記名若ハ無名投票ヲ以テ採決ヲ爲シタルコトアリ而シテ重要ナル議案ニ對シテハ此ノ方法ヲ用フルコト尠カラス

- (一) 直ニ記名投票ヲ用ヒタル例

(イ) 議長必要ト認メタルモノ

第七十三回議會 昭和十三年三月七日政府提出電力管理法案外三件第二讀會ニ於テ電力管理法案ノ委員會修正部分ノ採決ニ際シ議長(小山松壽君)ハ直ニ記名投票ヲ以テ採決セリ(速記録五七三頁) 同 三月二十三日ノ會議ニ於テ服部崎市君提出議事日程ヲ變更シテ議員西尾末廣君懲罰事犯ノ件ヲ上程シ其ノ審議ヲ進ムヘシトノ動議ノ採決ニ際シ副議長(金光庸夫君)ハ直ニ記名投票ヲ以テ採決セリ(速記録八〇一頁)

(ロ) 院議ニ諮ヒタルモノ

第三十六回(特別)議會 大正四年六月八日原敬君外八名提出決議案(內閣不信任ノ件)ノ會議ニ於テ本案ノ採決ニ際シ議長(島田三郎君)ハ採決ノ方法ニ付院議ニ諮ヒ直ニ記名投票ヲ以テ採決セリ(速記録二八五頁)

(ハ) 議員ノ要求ニ依ルモノ

第五十六回議會 昭和四年三月五日昭和三年勅令第二百二十九號(治安維持法中改正ノ件)承諾ヲ求ムル件ノ會議ニ於テ原惣兵衛君提出討論終局ノ動議ノ採決ニ際シ議長(元田肇君)ハ淺原健三君外三

十名ノ要求ニ依リ直ニ記名投票ヲ以テ採決セリ(速記録五五頁)

第六十四回議會 昭和八年三月二十四日久原房之助君外四十一名提出決議案(思想對策ニ關スル件)ノ會議ニ於テ本案ノ採決ニ際シ議長(秋田清君)ハ成規ニ據ル野田文一郎君ノ要求ニ依リ直ニ記名投票ヲ以テ採決セリ(速記録七九八頁)

第七十回議會 昭和十二年三月二十六日政府提出軍機保護法改正法律案ノ第一讀會ニ於テ中山福藏君提出本案ニ對スル質疑ハ此ノ程度ヲ以テ終局トシ政府提出防空法案委員ニ併セ付託スヘシトノ動議採決ニ際シ議長(富田幸次郎君)ハ今井新造君外五十名ノ要求ニ依リ記名投票ヲ以テ採決セリ(速記録九〇二頁)

第七十七回(臨時)議會 昭和十六年十一月十七日ノ會議ニ於テ武知勇記君提出國務大臣ノ演說ニ對スル質疑ハ此ノ程度ニ於テ終局スルコトトシ直ニ日程ニ入ルヘシトノ動議採決ニ際シ武知勇記君外五十名及安藤正純君外三十五名ヨリ各記名投票ヲ以テスヘシトノ要求アリタルニ依リ議長(小山松壽君)ハ直ニ記名投票ヲ以テ採決セリ(速記録二六、二七頁)

(二) 直ニ無名投票ヲ用ヒタル例

(イ) 議長必要ト認メタルモノ

第四十五回議會 大正十一年一月三十一日安達謙藏君外四名提出決議案(奧議長不信任ノ件)ノ會議ニ於テ採決ニ際シ副議長(粕谷義三君)ハ直ニ無名投票ヲ以テ採決セリ(速記録二二九頁)

(ロ) 院議ニ諮ヒタルモノ

第三十七回議會 大正四年十二月二十三日政府提出裁判所ノ設立及移轉ニ關スル法律案外一件第二讀會ニ於テ採決ニ先チ議長(島田三郎君)ハ投票ノ方法ヲ院議ニ諮ヒ直ニ無名投票ヲ以テ採決セリ(速記録二〇五頁)

(ハ) 議員ノ要求ニ依ルモノ

第五十二回議會 昭和二年三月二十三日牧山耕藏君外九名提出決議案(政府委員任命ニ關スル件)ノ會議ニ於テ採決ニ際シ議長(粕谷義三君)ハ成規ニ據ル沼田嘉一郎君ノ要求ニ依リ直ニ無名投票ヲ以テ採決セリ(速記録七〇八頁)

第六十五回議會 昭和九年三月十五日栗原彦三郎君外十二名提出未成年者飲酒禁止法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ於テ第二讀會ヲ開クヤ否ノ採決ニ際シ議長(秋田清君)ハ坂東幸太郎君外三十名ノ要求ニ依リ直ニ無名投票ヲ以テ採決セリ(速記録九二二頁)

三九七 議長必要ト認メタル表決方法ニ對シ他ノ表決方法ヲ用フルノ動議出テ

タルトキハ先ツ其ノ動議ヲ採決スルヲ例トス

議長ニ於テ必要ト認メ記名又ハ無名投票ヲ以テ表決スルノ宣告ニ對シ他ノ表決方法ヲ以テ採決スヘシトノ動議出テタルトキハ先ツ其ノ動議ヲ採決スルヲ例トス

第六回(特別)議會 明治二十七年五月十七日大井憲太郎君外九名提出ノ上奏案採決ニ際シ議長(楠

本正隆君)ハ記名投票ヲ以テ採決スル旨ヲ宣告シタルニ粟谷品三君ヨリ本案ハ無名投票ヲ以テ

表決スヘシトノ動議ヲ提出シ之ニ賛成アリタルヲ以テ議長ハ起立ヲ以テ粟谷君提出ノ動議ヲ採

決セリ(速記録四六頁)

第十二回(特別)議會 明治三十一年六月十日議事日程第一政府提出地租條例中改正法律案ノ議事

ニ入ラムトスルヤ板東勘五郎君ヨリ本案ノ議事ヲ延期スヘシトノ動議(同君外二十二名提出特別地價修

付ス)ヲ提出シ議長(片岡健吉君)ハ先決問題トシテ之ヲ議題ト爲シ其ノ採決ニ際シ記名投票ヲ以

テ採決スル旨ヲ宣告シタルニ和田彦次郎君ヨリ成規ニ據リ無名投票ヲ以テ採決スヘシトノ動議

提出セラレタルヲ以テ起立ヲ以テ和田君提出ノ動議ヲ採決セリ(速記録三一〇頁)

三九八 表決方法ニ付二種ノ要求アルトキハ議長ハ院議ニ諮ヒ又ハ職權ヲ以テ之ヲ決定ス

採決ニ際シ議員ヨリ記名投票ニ依ルヘシトノ要求ト無名投票ニ依ルヘシトノ要求ト二種ノ要求アリタルトキハ議長ハ院議ニ諮ヒ又ハ職權ヲ以テ其ノ孰レノ方法ニ依ルヘキヤヲ決ス而シテ院議ニ諮フ場合ノ表決方法ハ議長之ヲ決定ス

(一) 院議ニ諮ヒ決定シタル例

(イ) 起立ヲ以テ決シタルモノ

第六十五回議會 昭和九年三月三日議員岡本一巳君ノ發言ニ關スル事實調査ノ件委員長報告ノ採

決ニ於テ清瀬一郎君外三十名ヨリ無名投票ヲ以テ、濱田國松君外三十名ヨリ記名投票ヲ以テ採

決スヘシトノ要求アリ議長(秋田清君)ハ記名無名孰レニスヘキヤヲ起立ヲ以テ採決セリ(速記

録四二一頁)

第三回(特別)議會明治二十五年五月三十日(速記録三一〇頁)、第五回議會明治二十六年十一月二十九日

(速記録一〇頁)十二月一日(速記録二九頁)、第八回議會明治二十八年一月二十八日(速記録二九四頁)、第十回議會明治三十年三月十八日(速記録五二二頁)、第十四回議會明治三十三年一月二十九日(速記録二八六頁)二月十二日(速記録四七一、四七二頁)、第四十回議會大正七年二月七日(速記録一三四頁)、第五十回議會大正十四年三月十二日(速記録六三四頁)、第五十二回議會昭和二年二月二十二日(速記録三一七頁)ニ同一ノ事例アリ

(ロ) 記名投票ヲ以テ決シタルモノ

第七十六回議會 昭和十六年二月二十二日川崎克君外二名提出第三號昭和十五年度歳入歳出總豫算追加案ニ對スル修正案、第一號昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案ニ對スル修正案ハ一括採決ニ際シ武知勇記君外五十三名ヨリ記名投票ヲ以テ、川崎克君外四十六名ヨリ無名投票ヲ以テ採決スヘシトノ要求アリ議長(小山松壽君)ハ記名無名孰レニスヘキヤヲ記名投票ヲ以テ採決シタリ(速記録二六七頁)
尙二月二十七日植原悦二郎君提出昭和十五年度第二豫備金支出ノ件中大藏省所管大政翼賛會補助ノ部分ハ承諾ヲ與フヘキモノニ非ストノ動議ノ採決ニ際シテモ同一ノ事例アリ
第十四回議會明治三十三年二月二十三日(速記録七〇九頁)、第三十五回議會大正三年十二月二十五日

(速記録一六四頁)、第五十回議會大正十四年三月十八日(速記録七一〇頁)ニ同一ノ事例アリ

(ハ) 無名投票ヲ以テ決シタルモノ

第十八回(特別)議會 明治三十六年五月二十七日犬養毅君外四名提出上奏案(閣臣ノ責任ニ關スル件)ノ採決ニ際シ犬養毅君外二十四名ヨリ記名投票ヲ以テ、恒松隆慶君外二十三名ヨリ無名投票ヲ以テ採決スヘシトノ要求アリ副議長(杉田定一君)ハ記名無名孰レニスヘキヤヲ無名投票ヲ以テ採決セリ(速記録六〇頁)

(二) 職權ヲ以テ決定シタル例

第十六回議會 明治三十五年三月四日政府提出豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案第二讀會ヲ開クヤ否ニ對シ議長(片岡健吉君)ハ此ノ採決ニ對シ無名投票ヲ望ムトノ申出アリ又記名投票ヲ望ムトノ申出アルモ議長ハ記名投票ヲ以テ採決スル旨ヲ宣告セリ(速記録五一六頁)

第一回議會明治二十四年二月三日大谷木備一郎君提出豫算査定案其ノ他豫算案ニ關スル各修正案ヲ一括シテ豫算委員ノ再審査ニ付スヘシトノ動議(速記録五四〇頁)、第十回議會明治三十年三月十一

日政府提出貨幣法案(速記録三五〇頁)ニ同一ノ事例アリ而シテ執レモ無名投票ヲ以テスル旨ヲ宣告セリ
尙採決ニ際シ記名及無名ノ各要求アリ議長其ノ執レヲ用フヘキヤヲ院議ニ諮ヒタル結果其ノ決定ヲ議長ニ委任セラレ議長ニ於テ決定シタルコトアリ

第二十三回議會 明治四十年三月十九日本院ノ體面ニ關シ調査ノ件ノ會議ニ於テ其ノ採決ニ際シ山口熊野君外數名ヨリ記名投票、長谷場純孝君外數名ヨリ無名投票ヲ以テ採決スヘシトノ要求アリ議長(杉田定二君)ハ其ノ執レニスヘキヤヲ院議ニ諮ヒタルニ議長ニ一任スルニ決シタルヲ以テ議長ハ本件ノ採決ハ無名投票ヲ以テ之ヲ爲ス旨ヲ宣告セリ(速記録二九四頁)

第四回議會明治二十六年二月二十一日(速記録九二八頁)、第十四回議會明治三十二年十二月八日(速記録六七頁)ニ同一ノ事例アリ

三九九 議場ノ閉鎖ハ議長ノ宣告ニ依リ之ヲ行フ

採決ノ際議場閉鎖ハ議長ノ宣告ニ依リ守衛之ヲ執行スルモノトス然ルニ第三回(特別)議會明治二十五年六月七日政府提出愛知岐阜富山福岡四縣下土木費補助トシテ明治二十四年度豫算外支出ノ件ノ

採決ニ際シ議長(星亨君)記名投票ノ宣告ヲ爲シ未タ閉鎖ヲ命令セサルニ守衛直ニ議場ノ閉鎖ヲ爲シタル爲島田三郎君ハ議長ノ命令ニ依ラスシテ閉鎖シタルノミナラス議員ノ入場セムトシタル者ヲ拒ミタル守衛アリト指摘シタルニ議長ハ未タ命令セサルヲ以テ閉鎖ヲ爲シタルハ守衛ノ過失ナル旨ヲ告ケ閉鎖セシメ更ニ閉鎖ヲ命シテ投票ヲ行ヘリ(速記録四八四、四八五頁)

參看 五九號

四〇〇 議場閉鎖中退場セムトスルトキハ議長ノ許可ヲ得ルコトヲ要ス

議場閉鎖中病氣其ノ他ノ事由ニ依リ退場セムトスルトキハ議長ノ許可ヲ要スルモノトス而シテ退場ハ議長席ノ後方ヨリスルモノトス

第一回議會 明治二十四年二月十日明治二十四年度歳入歳出總豫算案外務省所管ニ付記名投票中議長(中島信行君)ハ是恒眞楫君ヨリ病氣ノ趣ニテ退席ヲ請ハレタル旨ヲ告ケ之ヲ許可セリ(速記録六五四頁)

第三十七回議會 大正五年一月二十二日ノ會議劈頭前川虎造君ハ議事進行ニ關スル發言ヲ求メ議場閉鎖中ノ退場ニ關シ議長ニ質シタルニ同月二十五日議長(島田三郎君)ハ「…先例ニ依リマ

シテ議長ノ背後ヨリ出入スルコトハ默許ニ過ギナカッタノデアリマス、出入ノ自由ト云フノトハ違ヒマス閉鎖中出入ノ請求ガアルトキハ其ノ時ノ事情ニ依テ更ニ許否ヲ決スルノデアリマス」ト答辯セリ(速記録三四九頁)

衆第三三條

四〇一 記名投票ハ書記官演壇ニ於テ之ヲ受取り代リテ投函ス

第一回議會以來記名投票ハ混雜ヲ避クル爲書記官演壇ニ於テ投票ヲ受取り代リテ投函スルヲ例トス
第一回議會 明治二十四年二月十日明治二十四年度歳入歳出總豫算案外務省所管ニ付記名投票ヲ以テ採決セムトスル際議長(中島信行君)ハ投票中萬一間違アルトキハ混雜ヲ生スルニ依リ演壇ニ於テ書記官ヲシテ受取ラシメ投票セシムル旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ演壇ニ於テ投票ヲ受取り投函セシメタリ(速記録六五四頁)

参看 六〇號

四〇二 記名投票ノ際議員登壇シ得サル場合ハ書記官其ノ議席ニ就キ投票ヲ受

取り代リテ投函ス

記名投票ノ際議員病氣其ノ他ノ事故ニ依リ登壇シ得サル場合ハ書記官其ノ議席ニ至リ投票ヲ受取り代リテ之ヲ投函スルヲ例トス

参看 六一號

衆第三三條

四〇三 無名投票ハ書記官演壇ニ於テ名刺ヲ受取り投票ハ議員自ラ投入ス

無名投票ハ演壇ニ於テ書記官ニ木札ノ名刺ヲ渡シ問題ヲ可トスル者ハ白球ヲ否トスル者ハ黒球ヲ議員自ラ投票函ニ投入ス

第二十五回議會 明治四十二年二月二十三日高野孟矩君外一名議員資格審査ノ件ノ採決ニ際シ議長(長谷場純孝君)ハ投票ヲ爲サムトスル諸君ハ名刺ヲ書記官ニ渡シタル後委員長報告ニ賛成ノ諸君ハ白球反對ノ諸君ハ黒球ヲ自ラ投票函ニ投入セラレムコトヲ望ム旨ヲ注意セリ(速記録二〇〇頁)

参看 四〇六號

四〇四 投票セサル者ハ表決權ヲ拋棄シタルモノト看做ス

投票ノ際議長ハ投票漏ノ有無ヲ注意スルモ尙投票セサル者往々アリ此ノ場合議長ハ表決權ヲ拋棄シタルモノト看做ス旨ヲ宣告ス其ノ事例尠カラス從テ無名投票ノ場合ニ於テ球數名刺數ニ達セサルトキ亦棄權シタルモノト看做ス

第三十七回議會 大正四年十二月十六日廣岡宇一郎君ノ要求ニ係ル豫審調書ヲ速記録ニ全部掲載スヘキヤ否ニ付テ記名投票ヲ終リタル際議長(島田三郎君)ハ投票ヲ爲ササレハ棄權シタルモノト認ムル旨ヲ宣告セリ(速記録二二七頁)

第五十二回議會 昭和二年三月十七日竹原樸一君外十六名提出未成年者飲酒禁止法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ於テ第二讀會ヲ開クヘキヤ否ヲ無名投票ニ依リ採決シタルニ投票總數ハ二百二十六名刺ノ數二百二十七ニシテ投票數名刺ノ數ニ達セサルヲ以テ副議長(小泉又次郎君)ハ先例ニ依リ其ノ一票ハ棄權シタルモノト看做ス旨ヲ宣告セリ(速記録六八六頁)

參看 四〇六號

四〇五 記名投票ノ際誤テ他人ノ木札ヲ用ヒタルトキハ場合ニ依リ其ノ效力ヲ異ニス

記名投票ノ際誤テ他人ノ木札ノ名刺ヲ用ヒタルトキ之ニ對シ議長ニ於テ無効ノ宣告ヲ爲シタルコトアリ又院議ニ諮ヒ之ヲ有効ト認メタルコトアリ

(一) 無効ト宣告シタル例

第二十三回議會 明治四十年三月二十七日議長(杉田定一君)ハ昨日執行セル第二女子高等師範學校位置ニ關スル建議案採決ノ記名投票中ニ小田文行君ノ投票ニアルヲ發見シタルニ依リ之ヲ調査セルニ榎本次郎右衛門君誤テ隣席ノ小田君ノ名刺ヲ投票シタルモノナルコト判明セリ而シテ何レモ青票ナリト報告シタルニ榎本君ハ之ニ對シ辯明ヲ爲シ其ノ粗漏ヲ陳謝セリ此ノ時議長ハ「就キマシテハ榎本次郎右衛門君ノ投セラレタ一票ハ不適法即チ無効ト言ハネバナリマセヌ」ト宣告セリ

尙右宣告ノ結果可否同數トナリタルヲ以テ議長ハ昨二十六日前記建議案ニ對シテ爲シタル否決ノ宣告ヲ取消シ更ニ議長ノ決裁ニ依リ否決ノ宣告ヲ爲セリ(速記録三八五頁)

第五十一回議會 大正十五年三月六日開議劈頭議長(粕谷義三君)ハ一日濱田國松君提出暫時休

憩スヘシトノ動議採決ノ記名投票中同一氏名ノ投票ニアリ之ニ對シ誤テ隣席ノ名刺ヲ持參セリトノ申出ヲ爲シタル者アリシモ既ニ投票終了後ナリシヲ以テ其ノ中一票ハ之ヲ無効ト爲ス旨並之カ爲可否ノ結果ニ異動ヲ及ホササル旨ヲ宣告セリ(速記録六五四頁)

(二) 院議ニ諮ヒ有效ト認メタル例

第二十四回議會 明治四十一年二月四日議長(杉田定一君)ハ寺井純司君ヨリ酒造税法中改正法律案外三件ノ第二讀會ヲ開クヤ否ノ採決ノ際誤テ隣席田中藤次郎君ノ名刺ヲ持參シタル旨ノ届出アリ田中君ハ本日缺席セルノミナラス其ノ配布ノ名刺ヲ調査スルモ寺井君カ持參セルコト明瞭ナリ依テ之ヲ有效ト爲スニ異議ナキヤヲ諮ヒタルニ院議之ヲ有效ト決セリ(速記録九四頁)

第三十九回(臨時)議會 大正六年七月三日横田千之助君提出尾崎行雄君ノ發言取消ニ關スル動議ヲ記名投票ニ依リ採決ノ際議長(大岡育造君)ハ野田卯太郎君誤テ隣席ノ名刺ヲ持參セル旨ノ申出アリ之ヲ有效ト爲スニ異議ナキヤヲ諮ヒタルニ院議之ヲ有效ト決セリ(速記録九二頁)

四〇六 無名投票ノ際名刺ノミヲ渡シ球ヲ投入セサル者ニハ更メテ球ノ投入ヲ

許サス

無名投票ノ際書記官ニ木札ノ名刺ノミヲ渡シ球ヲ投入セスシテ降壇シタルトキハ投票權ヲ拋棄シタルモノト看做シ更メテ球ノ投入ヲ許サス

第二十六回議會 明治四十三年二月五日中村舜次郎君ノ議員資格審査ノ件ニ付無名投票ヲ行ヒタルトキ議長(長谷場純孝君)ハ投票漏ナキヤヲ注意シタルニ望月右内君球ノ投入ヲ忘レタル旨ヲ述ヘタルニ長晴登君ハ投票漏アルモ再ヒ投票ヲ許スヘカラストノ動議ヲ提出シ院議異議ナカリシヲ以テ望月君ニ球ノ投入ヲ許ササリキ(速記録九九頁)

參看 六六號、三七八號ノ(一)、四〇三號

四〇七 表決ノ宣告徹底セサル爲重ネテ宣告シタルモ既ニ爲シタル投票ハ之ヲ有效トス

第四十九回(特別)議會大正十三年七月十一日山本条太郎君提出費澤品等ノ輸入税ニ關スル法律案ニ附帶セル決議案ニ付記名投票ヲ以テ採決ヲ爲スニ當リ議長(粕谷義三君)投票開始ヲ宣告シ投票ハ開始セラレタルモ議場喧囂ノ爲議長ノ宣告徹底セサリシヲ以テ議長ハ更ニ宣告ヲ爲スト同時ニ今迄ニ

既ニ投票ヲ爲シタル諸君ハ議長ノ宣告ヲ諒解セルモノト認ムルヲ以テ既ニ投票シタルモノハ之ヲ有效ト爲ス旨ヲ告ケ投票ヲ繼續セシメタルコトアリ(速記録一六八頁)

衆第二三六條

四〇八 投票ハ更正スルヲ得ス

一度投函シタル投票ハ更正スルコトヲ許サス第四回議會明治二十五年十二月十三日(速記録二四九頁)ニ此ノ事例アリ

四〇九 記名投票ノ場合ニ賛成又ハ反對ノ議員ノミ投票ヲ爲ス

記名投票ヲ行フ場合ニ賛成又ハ反對ノ議員ノミ投票ヲ爲シ他ノ一方ハ投票セサリシコトアリ
第二十二回議會 明治三十九年三月二十七日政府提出鐵道國有法案貴族院回付案ノ採決ニ付記名投票ヲ行ヒタルニ貴族院ノ修正ニ同意スヘシトスル議員(二百十四名)ノミ投票セリ(速記録四六一頁)
第三十一回議會 大正三年二月十二日大正三年度本豫算案ノ會議ニ於テ尾崎行雄君提出修正案ヲ獨立ノ修正案トシテ趣旨辯明ヲ許スヘキヤ否ニ付記名投票ヲ行ヒタルニ許スヘカラストスル議

員(百九十九名)ノミ投票セリ(速記録一四四頁)

第三十六回(臨時)議會 大正四年六月九日齋藤珪次君及藏内次郎作君ヲ懲罰委員ニ付スルノ動議ノ採決ニ付記名投票ヲ行ヒタルニ懲罰委員ニ付スヘシトスル議員(二百十四名)ノミ投票セリ(速記録二九二頁)

第四十三回(特別)議會 大正九年七月二十七日古島一雄君外五名提出決議案(城東線拂下契約不當ノ件)ノ採決ニ付記名投票ヲ行ヒタルニ決議案ヲ否トスル議員(二百四十三名)ノミ投票セリ(速記録四二〇頁)

第四十五回議會 大正十一年二月十四日大正十一年度本豫算案及臨時軍事費豫算追加案ノ採決ニ付記名投票ヲ行ヒタルニ可トスル議員(二百五十一名)ノミ投票セリ(速記録二四二頁)

衆第二三〇條

四一〇 議員ノ進退又ハ身上ニ關スル事件ノ採決ニ起立ノ方法ヲ用フ

第一回議會以來議員ノ進退又ハ身上ニ關スル事件ノ採決ニ付シタル總數九十二件ニシテ其ノ内四十九件ハ起立ノ方法ヲ用ヒタリ而シテ第五十一回議會以降ニ於テハ議員辭職ノ件及議員行動調査ニ關スル件ノ採決ハ概ネ諮問ノ方法ニ依リ議員ノ處決ヲ促ス件及懲罰委員ニ付スルノ動議ノ採決ハ總テ

起立ノ方法ニ依レリ

(一) 議員辭職ノ件 總數二十四件
諮問ニ依レルモノ二十件、起立ノ方法ニ依レルモノ四件

(二) 議員ノ行動調査ニ關スル件 總數十一件

起立ノ方法ニ依レルモノ五件、諮問ニ依レルモノ四件、記名投票ニ依レルモノ一件、無名投票ニ依レルモノ一件

(三) 議員ノ處決ヲ促ス件 總數五件

起立ノ方法ニ依レルモノ二件、記名投票ニ依レルモノ二件、諮問ニ依レルモノ一件

(四) 懲罰委員ニ付スルノ動議 總數四十五件

起立ノ方法ニ依レルモノ三十六件、記名投票ニ依レルモノ七件、無名投票ニ依レルモノ二件

(五) 議員ノ資格審査ニ關スル件 總數七件

無名投票ニ依レルモノ四件、起立ノ方法ニ依レルモノ二件、諮問ニ依レルモノ一件

四二一 議長決裁權ヲ行フ場合ハ消極的ナルヲ例トス

議長ハ選舉ニ關スル投票ハ之ヲ爲スモ表決ニ加ハリタルコトナシ而シテ表決ノ結果可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ルヘキモノナルモ其ノ決裁ハ消極的ナルヲ例トス
議長決裁權ヲ行ヒタル場合ヲ舉クレハ左ノ如シ

第二回議會 明治二十四年十二月十七日渡邊又三郎君提出商法及商法施行條例ノ一部施行ニ關スル法律案ニ付直ニ第三議會ヲ開クヤ否ノ氏名點呼ヲ行ヒ可否同數ナリシトキ副議長(津田眞道君)ハ否決ト爲ス旨ヲ宣告セリ(速記録二五二頁)

第十回議會 明治三十年三月十五日佐藤忠望君外七名提出自家用酒稅法中改正法律案ノ第二議會ヲ開クヤ否ニ付記名投票ヲ行ヒタルトキ可否同數ナリシヲ以テ議長(鳩山和夫君)ハ第二議會ヲ開クヘカラサルモノト決スル旨ヲ宣告セリ(速記録四四〇頁)

三月二十四日政府提出重要輸出品同業組合法案ノ表決ニ付同一ノ事例アリ(速記録六四四頁)

第二十三回議會 明治四十年三月二十六日江原素六君外三名提出第二女子高等師範學校位置ニ關スル建議案ハ記名投票ノ結果可トスル者百三十一ニ對シ否トスル者百三十二ヲ以テ否決セラレ(速記録三七四頁)然ルニ其ノ投票中同一氏名ノ投票二箇アリタル爲翌二十七日議長(杉田定一君)ハ之ヲ議院ニ報告シ其ノ一票ハ之ヲ無効ト爲ス旨ヲ宣告シ次テ可否同數トナレルニ依リ昨日ノ宣告ヲ取消シ更ニ議長ノ決裁ニ依リ否決ト爲ス旨ヲ宣告セリ(速記録三八五頁)

四二二 表決、表決方法及表決ノ結果ノ宣告ハ之ヲ訂正スルコトヲ得

議長表決ニ付スルノ宣告、表決方法若ハ表決ノ結果ノ宣告ヲ爲シタル後其ノ宣告ヲ訂正シタルコトアリ

(一) 表決ニ付スルノ宣告ヲ訂正シタル例

第二十五回議會 明治四十二年三月十二日明治四十年年度豫備金支出ノ件外五件ノ採決ニ際シ議長(長谷場純孝君)ハ六件中第二及第四ニ對シテハ花井君ノ反對說アルニ依リ第一ヨリ逐次採決スル旨ヲ告ケタルニ一括採決シテ可ナリト呼フ者アリ議長ハ然ラハ便宜先ツ反對說アル第二及第

四ヲ採決スル旨ヲ宣告セリ(速記録三九六頁)

第三回(特別)議會明治二十五年六月八日野出銅三郎君提出登記法改正法律案(速記録五二八頁)

第十二回(特別)議會明治三十一年六月四日政府提出衆議院議員選舉法改正法律案(速記録二二六頁)

第十八回(特別)議會明治三十六年五月三十一日横井甚四郎君外一名提出水利組合條例中改正法律案(速記録一四三頁)

第二十二回議會明治三十九年二月一日政府提出臨時事件費支辨ニ關スル法律案(速記録三〇頁)ニ付同一ノ事例アリ

(二) 表決方法ノ宣告ヲ訂正シタル例

第四十六回議會 大正十一年十二月二十八日議事日程第三尾崎行雄君提出決議案(議長ノ處決ヲ促ス件)ノ採決ニ際シ副議長(粕谷義三君)ハ身上ニ關スル事項ナルニ依リ無名投票ヲ以テ採決スル旨ヲ宣告シ次テ副議長ハ起立ヲ以テ採決スルニ異議ナケレハ起立ヲ以テ採決スル旨ヲ告ケタルニ院議異議ナカリシヲ以テ起立ヲ以テ採決セリ(速記録一七頁)

第一回議會明治二十三年十二月二日全院委員長選舉ノ際衆議院規則第三十條(改正第三十二條)ノ解釋ニ付(速記録五頁)起立ヲ點呼ニ訂正

第十二回(特別)議會明治三十一年六月十日板東勘五郎君提出議事延期ノ動議ニ付(連記録三一〇頁)起立ヲ記名投票ニ訂正

第二十二回議會明治三十九年三月十三日竹内正志君外二名提出萬國博覽會開設ニ關スル建議案(連記録二七八頁)及三月二十三日國井庫君外一名提出明治三十八年法律第七十號中改正法律案ニ付(連記録三七二頁)記名投票ヲ起立ニ

第二十四回議會明治四十一年二月十三日明治四十一年度本豫算案討論終局ノ動議ニ付(連記録二二六頁)記名投票ヲ諮問ニ訂正

第二十五回議會明治四十二年三月九日島田三郎君外五名提出鹽專賣法廢止法律案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ノ採決ニ付(連記録三六四、三六七頁)記名投票ヲ起立ニ訂正

第二十八回議會明治四十五年二月十三日齋藤宇一郎君提出遠藤良吉君ヲ懲罰委員ニ付スルノ動議ニ付(連記録九五頁)記名投票ヲ起立ニ訂正

(三) 表決ノ結果ノ宣告ヲ訂正シタル例

第五十六回議會 昭和四年二月十二日町田忠治君提出昭和四年度豫算案ハ一旦之ヲ撤回シ編成替ノ上改メテ提出スヘシトノ動議ニ付記名投票ヲ以テ採決シ投票ノ結果ヲ報告シタル後議長(元

田肇君)ハ先刻ノ記名投票中同一氏名ノ青票二票アリ調査ノ結果誤テ隣席ノモノヲ投票セルモノナルコト判明セルヲ以テ其ノ一票ヲ無効トス隨テ投票ノ結果ヲ其ノ通訂正ス但シ可否ノ結果ニ異動ヲ及ホササル旨ヲ宣告セリ(連記録三一三頁)

第五十一回議會大正十五年三月六日(連記録六五四頁)ニ同一ノ事例アリ

四二三 表題ノ修正ハ本文ト併セ採決スルヲ例トス

法律案ニ於テハ表題ヲ本文ノ始ニ表示スルモノアリ或ハ之ヲ表示セサルモノアリ例ヘハ刑事補償法案ニ在リテハ本文ノ始ニ刑事補償法ト其ノ表題ヲ表示シ重要産業ノ統制ニ關スル法律案ノ如キ其ノ件名ニ「關スル」ノ文字アル法律案ニ在リテハ本文ノ始ニ之ヲ表示セス又「關スル」ノ文字ナキモ法令ノ廢止改正ニ付テノ法律案ニ在リテモ亦同シ表題ヲ表示セサル場合ニハ提出文ノ件名ヲ表題トシテ取扱フ而シテ表題ニ修正アリタルトキハ本文ト併セ採決スルヲ例トス

建議案ノ表題ヲ修正スルコト每會期其ノ事例尠カラス是亦本文ト併セテ採決スルヲ例トス

參看 三六三號

四一四 一括シテ議題ト爲シタル數議案ヲ一括又ハ各別ニ採決ス

同種又ハ關聯セル爲若ハ便宜上數議案ヲ一括シテ議題ト爲スコト尠カラス此ノ場合ニ於テ採決ハ一括シテ爲スコトアリ又各別ニ之ヲ爲スコトアリ必スシモ一定セス
建議案、請願ハ一括シテ議題ト爲シ其ノ採決モ一括シテ之ヲ爲スヲ例トスルモ異議アル建議案、請願ニ付テハ別ニ之ヲ採決ス

參看 三四一號、三七六號、三七八號ノ(四)、四九四號

四一五 一法律ニ對シ廢止案ト改正案ト議事日程ニ掲載セラレタルトキハ廢止案ヲ先ニ採決ス

一法律ニ對スル政府提出改正案及議員提出廢止案ノ二案同日ノ議事日程ニ掲載セラレタルトキ議事日程ノ順序ヲ繰上ケ議員提出ノ廢止案ヲ先ニ會議ニ付シタルコトアリ又政府提出改正案ト議員提出廢止案トヲ一括シテ議題ト爲シ廢止案ヲ先ニ採決シタルコトアリ

第二十四回議會 明治四十一年三月十二日議事日程第九政府提出鹽專賣法中改正法律案ノ議事ニ

先チ福井三郎君ヨリ議事日程第十一早速整爾君外一名提出鹽專賣法廢止法律案ハ根本問題ニシテ政府提出鹽專賣法中改正法律案ハ枝葉ノ問題ナリ根本既ニ定マレハ枝葉ハ自カラ解決ス依テ政府ノ同意ヲ得議事日程ヲ變更シテ議事日程第十一ヲ會議ニ付スヘシトノ動議ヲ提出シ院議異議ナカリシヲ以テ政府ノ同意ヲ得先ニ廢止案ヲ院議ニ付セリ(速記録二七七頁)

第三十回議會 大正二年三月二十五日議事日程ヲ變更シテ増田義一君外五名提出營業稅法廢止法律案並政府提出營業稅法中改正法律案ヲ一括議題ト爲シタルトキ議長(大岡育造君)ハ廢止案ハ改正案ヨリモ先議スヘキモノナル旨ヲ告ケ先ツ廢止法律案ノ第二議會ヲ開クヤ否ニ付採決セリ(速記録二七四、二七五頁)

第四十六回議會 大正十二年二月十日ノ會議ニ於テ政府提出所得稅法中改正法律案外十四案一括議題トナリ右十五案中ニハ政府提出營業稅法中改正法律案、林田龜太郎君外十七名提出、安達謙藏君外四名提出、上田彌兵衛君提出ノ各營業稅法廢止法律案ノ四案アリタルカ採決ニ際シ副議長(粕谷義三君)ハ廢止案ハ改正案ヨリモ先ニ採決スル旨ヲ告ケ先ツ廢止法律案三案ヲ一括シテ第二議會ヲ開クヤ否ニ付採決セリ(速記録三二九、三三〇頁)

然ルニ第三十一回議會大正三年二月十六日政府提出營業稅法中改正法律案並關直彦君外五名提出營

業税法廢止法律案外九件ヲ一括シテ議題ト爲シ採決ニ際シ議長(大岡育造君)ハ先ツ營業税法中改正法律案ヲ採決スル旨ヲ告ケタルニ守屋此助君ハ全廢案ヲ先ニシ然ル後改正案ヲ採決スヘキモノナリト述ヘタルモ議長ハ政府提出改正案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヲ先ニ採決セリ(速記録二三三頁)

案第二三四條

四一六 數箇ノ修正案アル場合ハ議長其ノ採決順序ヲ定ム

議案ニ對シ數箇ノ修正案提出セラレタルトキハ議員提出ノ修正案ハ委員會ノ修正案ニ先チ採決シ議員提出ノ修正案ノ間ニ在リテハ原案ニ最遠キモノヨリ先ニスヘキハ衆議院規則ノ定ムル所ナリ而シテ原案ニ對スル遠近ヲ區別シ難キ場合ニ於テハ其ノ採決ノ順序ハ議長之ヲ定ム

第三十一回議會 大正三年二月十七日關直彦君外五名提出地租條例中改正法律案ノ第二讀會ニ於テ同案中施行期限ニ關スル條項ニ對シ川原茂輔君及武富時敏君外一名ヨリ各修正案提出セラレ尙同案委員會ノ報告モ亦同條項ニ對シテハ修正ナリシカ採決ニ際シ議長(大岡育造君)ハ施行期限ニ關シテハ原案、修正案二件及委員長報告アリ原案ニ最遠キハ川原君ノ修正ナリ先ツ之ニ付採決スル旨ヲ宣告シ其ノ採決順序ヲ指定シ之ヲ採決セリ(速記録二五二頁)

參看 二七一號

案第二四條

四一七 數箇ノ修正案アル場合共通ノ點アルトキハ先ツ其ノ共通ノ部分ヨリ又ハ共通ナラサル部分ヨリ採決ス

議案ニ對シ數箇ノ修正案提出セラレ其ノ修正案ニ共通部分アルトキハ共通ノ部分ヲ先ニ採決スルトアリ又ハ共通ノ點ヲ除キタル部分ヨリ先ニ採決スルコトアリ

(一) 共通ノ部分ヨリ採決シタル例

第四十二回議會 大正九年二月十三日大正九年度本豫算案外一件ノ採決ニ關シ議長(大岡育造君)ハ先ツ濱口雄幸君、鈴木梅四郎君及佐々木平次郎君提出各修正案中共通ノ部分即チ札幌控訴院建築ニ關スル件及獻納金削除ノ點ニ付採決シ、次ニ濱口君ノ修正案ト鈴木君ノ修正案ト共通ノ部分即チ朝鮮農事改良株式會社補助金削除ノ點ニ付採決シ、次ニ以上共通ノ點ヲ除キタル濱口君ノ修正案及鈴木君ノ修正案ニ付順次採決シ、次テ三土忠造君ノ修正案ニ付採決シ最後ニ三土君ノ修正ヲ除キタル原案ニ付採決セリ(速記録二〇九乃至二一一頁)

第六十四回議會 昭和八年三月二十三日政府提出醫師法中改正法律案外一件ノ第二讀會ニ於テ議

長(秋田清君)ハ第一ニ福田虎龜君提出修正案ト委員會ノ修正案ト共通ノ點、次テ福田君ノ修正案中委員會ノ修正ト共通ノ點ヲ除キタル部分ヲ採決シ、最後ニ委員會ノ修正案中前記共通ノ點ヲ除キタル部分ヲ採決セリ(連記録七五八、七五九頁)

第七十五回議會 昭和十五年三月十七日政府提出所得税法改正法律案外四十四件ノ第二讀會ニ於テ物品税法案ノ採決ニ際シ議長(小山松壽君)ハ第一ニ委員會修正ト松永義雄君外二名提出修正案トノ共通ノ部分、第二ニ共通部分ヲ除キタル松永君外二名提出ノ修正案、第三ニ共通部分ヲ除キタル委員會ノ修正ニ付採決シ又入場税法案及地方税法案ノ採決ニ際シテモ共通ノ部分ヨリ採決セリ(連記録六八〇、六八一頁)

(二) 共通ナラサル部分ヨリ採決シタル例

第四十六回議會 大正十二年三月三日床次竹二郎君外十一名提出産業組合中央金庫法案第二讀會ニ於テ採決ニ際シ副議長(松田源治君)ハ本案ニ對スル下岡忠治君外五名提出修正案ト委員會ノ修正案ト共通ノ點アリ此ノ共通ノ點ニ付テハ委員會ノ修正案ニ付採決スルコトトシ先ツ共通點ヲ除キタル下岡君ノ修正案ニ付採決スルニ異議ナキヤヲ諮ヒ院議異議ナカリシヲ以テ下岡君ノ修正案中委員會ノ修正ト共通ノ點ヲ除キタル部分ヲ採決シ次テ委員會ノ修正案ニ付採決セリ

(連記録五二五頁)

第七十三回議會 昭和十三年三月七日政府提出電力管理法案外三件ノ第二讀會ニ於テ議長(小山松壽君)ハ先ツ日本發送電株式會社法案ニ對スル窪井義道君外一名提出修正案ト共通ノ部分ヲ除キタル委員會修正ニ付採決シ次テ共通部分ニ付採決セリ(連記録五七五頁)

同 三月十九日政府提出支那事變特別税法案外十二件ノ第二讀會ニ於テ議長(小山松壽君)ハ第一ニ支那事變特別税法案ニ對スル河野密君外二名提出修正案中委員會ノ修正ト共通ナラサル部分、第二ニ共通ノ部分、第三ニ其ノ他ノ原案ニ付採決セリ(連記録七三五頁)

參看 四一六號

衆第二四條

四一八 數箇ノ修正案アル場合互ニ共通ノ部分アルモ院議ニ諮ヒ各案毎ニ採決ス

議案ニ對シ數箇ノ修正案提出セラレタル場合互ニ共通ノ部分アルモ院議ニ諮ヒ之ヲ別箇ノモノト看做シ各案毎ニ採決セルコトアリ

第五十回議會 大正十四年三月七日政府提出治安維持法案第二讀會ニ於テ副議長(小泉又次郎君)

ハ採決ニ入ルニ先チ院議ニ諮ヒ中村啓次郎君外三名提出ノ修正案中第一條ノ政體ヲ削ル點ハ委員會ノ修正ト同一ナルモ法文ノ組立及刑期ノ點ニ於テ相違セル所アルニ依リ之ヲ別箇ノモノト認メ各別ニ採決スル旨ヲ宣告シ先ツ中村君外三名提出ノ修正案ヲ採決シ次テ委員會ノ修正案ヲ採決セリ(速記録五八一頁)

第五十六回議會 昭和四年三月五日政府提出府縣制中改正法律案、市制中改正法律案、町村制中改正法律案、北海道會法中改正法律案及北海道地方費法中改正法律案ヲ一括セル第二讀會ニ於テ副議長(清瀬一郎君)ハ先ツ府縣制中改正法律案ヲ採決シ次テ他ノ四案ノ採決ニ入ルニ際シ院議ニ諮ヒ此ノ中市制、町村制、北海道會法ノ三案ニ對スル清水留三郎君外八名提出ノ修正ト委員會ノ修正中補關選舉ニ關スル點ハ趣旨ニ於テハ同一ナルモ手續其ノ他ノ點ニ於テ相違セルニ依リ之ヲ別箇ノモノト認メ各別ニ採決スル旨ヲ宣告シ先ツ清水君外八名提出ノ右三案ニ對スル修正案ニ付採決シ次テ三案ノ委員會修正案ニ付採決セリ(速記録五七六頁)

參看 四一六號

四一九 少數意見修正案トシテ成立シタル場合ハ委員會ノ修正案ニ先チ之ヲ採

決ス

少數意見修正ナル場合ハ成規ノ贊成ヲ俟テ修正案トシテ成立ス故ニ少數意見ニ依ル修正案ハ議員提出ニ係ル修正案ト異ナル所ナシ從テ委員會ノ修正案ニ先チ之ヲ採決ス

第五十九回議會 昭和六年二月二十一日政府提出刑事補償法案第二讀會ニ於テ牧野賤男君外五名提出ノ少數意見ハ成規ノ贊成アリ修正案トシテ成立シタルカ採決ニ際シ副議長(小山松壽君)ハ先ツ牧野君外五名提出ノ修正案ニ付採決シ次テ委員會ノ修正案ニ付採決セリ(速記録四二二頁)

四二〇 逐條審議ノ場合ニ於テ削除ノ意見ニ對シテハ原案ニ付採決ス

議案ノ或條項ヲ削除スヘシトノ意見ハ議案全體ヨリ之ヲ見レハ一ノ修正ニ外ナラサルモ逐條審議ヲ爲ス場合ニ於テハ原案ニ對スル反對論ト見ルヘキモノナルヲ以テ原案ニ付採決セサルヘカラス然レトモ第二十八回議會以來採決ノ方法ハ逐條審議ニ依ラス便宜議案ノ全部ヲ一括シ若ハ修正アル部分ト然ラサル部分トニ別チテ之ヲ爲スノ例トナレルニ依リ委員會ニ於テ削除セルモノ又ハ議員ヨリノ削除ノ意見モ本案ニ對スル修正トシテ採決スルヲ例トス

第三回(特別)議會 明治二十五年五月二十八日明治二十五年年度歳入歳出總豫算追加案ノ會議中委

員會ニ於テ削除シタル歳出臨時部大藏省所管第三款第二項ノ採決ニ際シ議長(星亨君)ハ削除ノ場合ハ原案ニ付採決スルヲ正常ト思料スルニ依リ原案ヲ表決ニ付スル旨ヲ告ケ原案ニ賛成者ノ起立ヲ求ムル旨ヲ宣告セリ(速記録二七五頁)

第八回議會 明治二十八年一月三十一日戸田熊彦君外五名提出醫師免許規則改正法律案第二讀會

ニ於テ第一條乃至第十條ヲ議題ト爲シタル際平田箴君ヨリ第一條乃至第十條ノ削除說出テ之ニ賛成者アリ採決ニ當リ議長(楠本正隆君)ハ一條ヨリ十條迄原案ニ付採決スル旨ヲ宣告セリ(速記録三一五頁)

參看 四三九號、四五〇號

四二一 採決ノ必要ナキニ至レル動議ハ消滅シタルモノトス

動議議題トナリ又ハ動議成立スルモ其ノ趣旨消滅シ又ハ目的達成セル爲既ニ採決ノ必要ナキニ至リタルトキハ其ノ動議ハ消滅シタルモノトス

第三十一回議會 大正三年二月十六日議事日程第一政府提出營業稅法中改正法律案外十件ノ會議

ニ際シ議長(大岡育造君)ハ一昨日右各案ノ討議ニ際シ伊藤大八君ヨリ十二時ヲ經過スルモ議事

ヲ延長シテ各案ヲ議了スヘシトノ動議提出セラレタルモ(十四日本動議ノ討論中 懲罰事犯起リ散會セリ)該動議ハ今日ニ於テハ採決スルノ必要ナキニ依リ消滅シタルモノト認ムル旨ヲ宣告セリ(速記録一九六頁)

第四十二回議會 大正九年二月二十六日武富時敏君外五名提出衆議院議員選舉法中改正法律案第

一讀會ノ續會ニ於テ鈴木富士彌君ハ「議長ハ三木君ニ警告ヲ與ヘ同君警告ニ服從セサルノ故ヲ以テ退場ヲ命スル旨ノ宣告アリシモ三木君ニ對シ警告ヲ與ヘラレタル事實ナシ故ニ此ノ事實ノ有無取調ノ爲休憩ヲ爲シ速記録ヲ調査セラレ度」トノ動議ヲ提出シ之ニ對シ未タ採決ニ至ラスシテ議場騷擾ノ爲休憩シ再開ノ後議長(大岡育造君)ハ鈴木君ノ動議ハ既ニ休憩ヲ爲セルニ依リ更メテ其ノ採決ヲ爲スノ要ナキ旨ヲ宣告セリ(速記録三二一、三二二頁)

第二十二節 議決

四二二 議案ハ委員ノ審査ニ付シ其ノ報告ヲ俟テ議決スルヲ例トス

政府及貴族院提出ノ議案ハ委員ノ審査ニ付シ其ノ報告ヲ俟テ議決スルヲ原則トシ又議員提出議案モ概ネ委員ニ付託スルヲ以テ其ノ審査ノ報告ヲ俟テ之ヲ議決スルヲ例トス但シ議員提出議案ニ在リテ

ハ委員ニ付託スルモ場合ニ依リ委員長報告ヲ省略シテ議決スルコトナシトセス

參看 三四七號

案第二七條

四二三 修正案原案共ニ否決セラレ更ニ委員ヲ選定スルニハ廢棄スヘカラサルモノト議決スルヲ要ス

修正案原案共ニ否決セラレ而モ廢棄スヘカラサルモノト認ムルトキハ先ツ其ノ旨ヲ議決シ然ル後委員ヲシテ案ヲ起草セシムルモノトス

第一回議會 明治二十四年二月十四日明治二十四年度歳入歳出總豫算案ノ會議ニ於テ歳出經常部文部省所管第二款第三項乃至第八項及第十二項ハ修正案、原案共ニ否決セラレタルカ箕浦勝人君ハ此ノ第三項以下諸學校所管ノ部分ハ修正案、原案共否決セラレタルモ再ヒ委員ヲ擧ケ調査セラレムコトヲ望ム旨ヲ述ヘ尙此ノ發議ハ廢棄スヘカラサルモノト議決シ而シテ委員ニ付託スト云フ二様ノ意味ヲ含ムモノナリ既ニ委員ヲ選定スヘシト決議スレハ廢棄スヘカラスト云フコトヲ議決スルノ意味ヲ包含スルモノナレトモ乍併手數ヲ厭ハス二様ニスルモ可ナリト發議シタルニ院議多數ヲ以テ箕浦君ノ動議ヲ可決セリ(速記録七〇八、七〇九頁)

第六回(特別)議會 明治二十七年五月二十四日政府提出(甲)豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案第二讀會ニ於テ其ノ第三項ニ對シ委員ノ修正案、原案共ニ否決セラレタルトキ此ノ際起草委員ヲ設ケ相當ナル案ヲ起草セシムヘシトノ動議提出セラレ議長(楠本正隆君)ハ之ヲ採決セムトシタルモ神鞭知常君ノ發議ニ依リ先ツ本案ハ廢棄スヘカラサルモノトノ議決ヲ爲シ次テ起草委員ヲ設クルノ動議ヲ採決セリ(速記録二〇二、二〇三頁)

第十三回(特別)議會 明治三十二年二月二十二日政府提出衆議院議員選舉法改正法律案第二讀會ニ於テ該案第三十六條ニ對シ少數者ノ意見、委員ノ修正案及原案孰レモ否決セラレタルトキ星亨君ノ動議ニ依リ議長(片岡健吉君)ハ本案ハ廢棄スヘカラサルモノト認ムヘキヤ否ヲ採決シ次テ起草委員ノ選定ニ付採決セリ(速記録四九〇、四九一頁)

四二四 數議案ヲ併セ一案トシテ議決ス
委員會ニ於テ數議案ヲ併合シテ一案ト爲シ修正議決スヘキモノト報告シ院議委員會報告通議決セル事例尠カラス

(イ) 法律案ヲ併合シテ一案トシタル例

第四十三回(特別)議會 大正九年七月二十日政府提出現受恩給者ノ恩給等ノ増額ニ關スル法律案、軍人恩給等ノ増額ニ關スル法律案ヲ一括シテ第一議會ノ續會ヲ開キ委員長(木下謙次郎君)ハ其ノ報告ニ於テ兩案ヲ併合シテ一案ト爲シ表題ヲ「恩給扶助料等ノ増額ニ關スル法律案」ト改メタル旨ヲ述ヘ討論ノ後委員會報告ノ通修正議決セリ(速記録三〇七、三一〇頁)

第七十三回議會 昭和十三年三月十五日櫻内幸雄君外二十一名提出支那事變ニ際シ召集中ノ者ノ選舉權及被選舉權等ニ關スル法律案、清瀬一郎君外一名提出支那事變ノ爲召集セラレタル地方議會ノ議員又ハ其ノ選舉ノ當選者ノ資格ニ關スル法律案及中村高一君外三名提出支那事變ノ爲召集セラレタル者ノ選舉權並議員ノ資格ニ關スル法律案ノ三案ヲ併合シテ一案ト爲シ表題ヲ「支那事變ニ際シ召集中ノ者ノ選舉權及被選舉權等ニ關スル法律案」ト爲シ修正議決セリ(速記録六六一頁)

(ロ) 法律案ト建議案トヲ併合シタル例

第三十九回(特別)議會 大正六年七月十四日尾崎行雄君外九名提出市町村立小學校費國庫補助法案、原敬君外七名提出市町村教育費國庫補助ニ關スル建議案、西村丹治郎君外二名提出義務教育

費國庫補助ニ關スル建議案、石黒涵一郎君外六名提出小學校教員俸給國庫補助ニ關スル建議案ノ四案ヲ併合シテ一案ト爲シ表題ヲ「市町村義務教育費國庫補助ニ關スル建議」ニ改メ修正議決セリ(速記録二八一、二八八頁)

(ハ) 建議案ヲ併合シテ一案トシタル例

第七十二回(臨時)議會 昭和十二年九月八日松浦周太郎君外六名提出軍事扶助法ノ運用ニ關スル建議案、松方幸次郎君提出陸海軍兵士家族ニ對スル給與制度確立ニ關スル建議案及松本治一郎君外四名提出軍事扶助法施行範圍ノ擴大並扶助料等増額ニ關スル建議案ノ三案ヲ併合シテ一案ト爲シ表題ヲ「軍事扶助法規ノ改正並其ノ運用ニ關スル建議」ニ改メ修正議決セリ(速記録七六頁)

第七十五回議會 昭和十五年三月二十四日長野綱良君外十四名提出校外保導教護事業ニ關スル建議案、松本治一郎君外三名提出青少年學徒ノ校外保導教護ニ關スル建議案及曾和義式君外五名提出校外保導教護事業ニ關スル建議案ノ三案ヲ併合シテ一案ト爲シ表題ヲ「校外保導教護事業ニ關スル建議」ト爲シ修正議決セリ(速記録八二四頁)

(ニ) 建議案ト決議案トヲ併合シタル例

第四十五回議會 大正十一年三月二十五日大岡育造君外十名提出陸軍ノ整理縮少ニ關スル建議案、犬養毅君提出軍備縮少ニ關スル決議案ノ會議ニ於テ兩案ヲ一括シテ議題ト爲シ理事(原田十衛君)ハ其ノ報告ニ於テ兩案ヲ併合シテ一案ト爲シ表題ヲ「陸軍ノ整理縮少ニ關スル建議」ニ改メタル旨ヲ述ヘ討論ノ後委員會報告ノ通修正議決セリ(連記錄九三二、九四四頁)

參看 三六三號

四二五 議決シタル議案ト同一ナル事件ハ議決ヲ要セス

同一事件ヲ内容トスル議案數件アルトキ一議案議決セラレタルトキハ其ノ結果トシテ他ノ議案ハ議決ヲ要セサルモノトス同一事件ヲ内容トスル議案同日ノ會議ニ上程セラレ其ノ一議案議決セラレタルトキハ他ノ議案ニ付議長ハ院議ニ諮ヒ又ハ諮フコトナクシテ議決ヲ要セサル旨宣告スルヲ例トス又同日ノ會議ニ上程セラレサルトキ他ノ議案ハ之ヲ本會議未決、消滅若ハ議決不要ト爲ス等其ノ取扱區々ナリシカ第六十二回(臨時)議會以來議決不要トシテ處理スルコトナレリ

(一) 議決不要ノ宣告ヲ爲シタル例

第四十一回議會 大正八年三月十五日政府提出耕地整理法中改正法律案ヲ修正議決シタル後田中隆三君外二名提出耕地整理法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ入ルニ際シ岩崎勳君ハ本案ハ政府提出耕地整理法中改正法律案議決ノ結果議決ヲ要セサルモノト決スヘシトノ動議ヲ提出シ院議異議ナカリシヲ以テ議長(大岡育造君)ハ該案ハ議決ヲ要セサル旨宣告セリ(連記錄三八八頁)

第五十六回議會 昭和四年三月十九日星島二郎君外六名提出未成年者飲酒禁止法中改正法律案第一讀會ノ續會ニ於テ本案ノ第二讀會ヲ開カサルニ決シタル際副議長(清瀬一郎君)ハ田中養達君外六名提出未成年者飲酒禁止法中改正法律案ハ前ニ星島君外六名提出ノ議案議決ノ結果議決ヲ要セサル旨宣告セリ(連記錄八五九頁)

第七十三回議會 昭和十三年三月二十五日ノ議事日程ニハ世耕弘一君外一名提出私立大學國庫補助ニ關スル建議案竝私立大學總長學長及教職員優遇ニ關スル建議案ト之ト同一内容ヲ有スル内藤正剛君外九名提出私立大學國庫補助ニ關スル決議案竝私立大學總長學長及教職員優遇ニ關スル決議案トヲ掲載セラレタルカ同日先ニ兩建議案議決セラレタルヲ以テ議長(小山松壽君)ハ同一事件ヲ内容トスル兩決議案ハ議決ヲ要セサルモノトスル旨ヲ宣告セリ(連記錄八六六頁)

(二) 議決不要トシテ處理シタル例

第三十一回議會 大正三年三月十四日政府提出耕地整理法中改正法律案議決ノ結果委員ニ付託中ナリシ大橋松二郎君外二名提出耕地整理法中改正法律案ハ消滅シタルモノトシテ處理セリ

第七十四回議會 昭和十四年三月二十五日吉植庄亮君外一名提出米ノ混砂搗精禁止ニ關スル建議案ハ委員會報告ノ通可決セラレ該案ト同一内容ヲ有スルノ故ヲ以テ委員會ニ於テ議決不要トシテ報告セラレタル深澤吉平君外一名提出米ノ混砂搗精禁止ニ關スル建議案ハ之ヲ議事日程ニ掲載セズ議決ヲ要セサルモノトシテ處理セリ

尙同一事例四件アリ

第七十五回議會 昭和十五年三月二十四日渡邊玉三郎君外一名提出纖維配給機構改善ニ關スル建議案ハ委員會報告ノ通可決セラレ該案ト同一内容ヲ有スルノ故ヲ以テ委員會ニ於テ議決不要トシテ報告セラレタル倉元要一君提出纖維配給機構改善ニ關スル建議案ハ之ヲ議事日程ニ掲載セズ議決ヲ要セサルモノトシテ處理セリ

尙同一事例四件アリ

又表題ヲ同シクシ且内容ニ同一事項アルモ議案ノ趣旨ヨリ之ヲ別案トスルヲ妥當ナリトスルトキハ各別ニ採決スルコトナシトセズ

第四十三回(特別)議會 大正九年七月十二日武富時敏君外七名提出衆議院議員選舉法中改正法律

案及植原悦二郎君外二名提出衆議院議員選舉法中改正法律案ヲ一括シテ第一讀會ヲ開キ先ツ武富君外七名提出案ニ付採決シ第二讀會ヲ開カサルニ決シ(速記録一六一頁)次テ之ト内容ニ同一事項アル植原君外二名提出案ニ付第二讀會ヲ開クヤ否ヲ採決セリ(速記録一六二頁)

第四十四回議會 大正十年二月三日關直彦君外三名提出衆議院議員選舉法中改正法律案ノ第一讀會ニ於テ本案ハ第二讀會ヲ開カサルニ決シ(速記録一八一頁)次テ之ト表題同一ニシテ内容ニ同一事項ヲ有スル箕浦勝人君外三名提出案ヲ議題トシ討論ニ入ラムトスルヤ田川大吉郎君、尾崎行雄君ヨリ本案ハ前ニ否決セラレタル議案ト同一ナルニ依リ本院ハ一旦否決シタル議案ト同一案ヲ再議スルコトトナリ憲法ノ精神ニ反スルモノニ非サヤトノ發言ヲ爲シ議長(奥繁三郎君)ハ兩案ハ實質上ニ於テ相異ノ點アルニ依リ討論ニ入ル旨ヲ宣告シ討論終局シ採決ニ入ラムトスルノ際三木武吉君ハ第二讀會ニ於ケル逐條審議ノ方法ニ依リ納稅資格撤廢ノ如キ一致スル點ヨリ之ヲ見レハ尾崎君ノ所謂一事再議ノ非難ハ免レサルモノノ法案トシテ彼此對照スレハ大ナル差アルノミナラス法案ハ元來不可分ノモノナルニ依リ一括シテ第二讀會ニ移スヤ否ヲ諮ルヘキモノナリ普選案ハ從來屢論議セラレタルモ所謂國民黨案憲政會案トシテ各別ニ採決シタル先例アリト論シ議長ハ記名投票ヲ以テ該案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヲ採決セリ(速記録一九三乃至二〇一頁)

參看 四九九號

四二六 法律案附則中引用法律ノ號數闕字ノ儘議決ス

議案ハ其ノ條項中闕字ノ儘之ヲ議決スヘカラサルモノナルモ政府提出法律案ニ付已ムヲ得サル場合ニ其ノ附則中引用法律ノ號數闕字ノ儘議決シタルコトアリ

第二十四回議會 明治四十一年二月二十七日政府提出沖繩縣酒類出港稅則中改正法律案ハ其ノ附則中「明治四十一年法律第 號ニ依リ」トアリ號數闕字ナルモ沖繩縣及東京府小笠原島伊豆七島ニ於ケル酒造稅ニ關スル法律案ノ法律トナリタル場合ニ於テ其ノ法律號數ヲ挿入スヘキ爲院議闕字ノ儘之ヲ議決セリ(連記錄二〇八頁)

案第一〇〇條

四二七 議決ノ結果ヨリ生スル條項又ハ字句ノ整理ヲ議長ニ委任ス

第三讀會ニ於テ議案議決ノ結果ヨリ生スル字句ノ整理ヲ議長ニ委任シ又議案中互ニ牴觸スル事項ノ修正ヲ議長ニ委任セルコトアリ

第二回議會 明治二十四年十二月十四日伊藤大八君外三名提出集會及政社法改正案ノ第三讀會ニ

於テ末松謙澄君ハ條項ノ整理ハ議長ニ一任スヘシトノ動議ヲ提出シ議長(中島信行君)ハ院議ニ諸ヒ末松君ノ動議ヲ可決セル旨ヲ宣告セリ(連記錄一八八頁)

同日箕浦勝人君外三名提出新聞紙法案ノ第三讀會ニ於テ田艇吉君ハ條項ノ整理ヲ要スルモノアル旨ヲ述ヘタルニ議長ハ前事例ト同様議長ニ一任セラレタルモノト認ムル旨ヲ宣告セリ(連記錄一八八頁)

第九回議會 明治二十九年三月十四日政府提出農工銀行法案ノ第三讀會ニ於テ議長(楠本正隆君)ハ第二十條ヲ委員會ノ修正通議決セル上ハ第六條第一項第二號中ニ「定期及年賦償還ノ貸付ヲ爲スト云フカ如キ字句ヲ挿入セサレハ前後衝突スルモノト思料セラルルモ是等ノ整理ハ之ヲ議長ニ一任セラレ度旨ヲ告ケ院議ニ諸ヒタルニ院議異議ナカリシヲ以テ議長ハ之カ整理ヲ爲シタル後貴族院ニ送付セリ(連記錄六一二頁)

第二十五回議會 明治四十二年三月二十二日村松恒一郎君外一名提出新聞紙法案ノ第三讀會ニ於テ元田肇君ハ本案ハ第二讀會議決ノ通議決スヘシ尙第二讀會ニ於ケル修正ノ結果字句ノ整理ヲ要スルモノアルモ其ノ整理ハ之ヲ議長ニ一任スヘシトノ動議ヲ提出シ議長(長谷場純孝君)ハ院議ニ諸ヒタルニ院議異議ナカリシヲ以テ字句ノ整理ヲ爲シタル後貴族院ニ提出セリ(連記錄五四七頁)

四二八 議長ノ處置ノ當否又ハ委員會ノ措置ノ是非ヲ議決ス

議長ノ執レル議事整理ノ處置ニ付又ハ委員會ノ議案審査上執レル措置ニ付院議ニ付シテ其ノ當否又ハ是非ヲ議決シタルコトアリ

(一) 議長ノ處置ノ當否ニ付議決シタル場合

第三回(特別)議會 明治二十五年六月二日議事日程第一鐵道公債法案第一讀會ノ續會ヲ了リタルトキ議長(星亨君)ハ次ノ議事日程ニ掲載ノ私設鐵道買収法案ハ政府ヨリ本案ハ鐵道公債法案確定後會議ニ付セラレ度トノ請求アルニ依リ之ヲ議事日程ヨリ除ク旨ヲ宣告シタルニ之ニ對シ異議ヲ唱フル者アリシモ議長ハ先例ニ依リ政府ノ要求ヲ容レテ差支ナキ旨ヲ告ケ議事日程第三政談集會及政社法案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ヲ爲シ井上角五郎君ノ發言ヲ許シタルニ議長ノ處置ニ關シ議場頗ル喧騒セリ依テ議長ノ執レル處置ノ當否ヲ院議ニ諮ヒタルニ院議其ノ處置ヲ正當ナリト議決セリ(速記録三七〇乃至三七四頁)

第三十七回議會 大正四年十二月二日議事日程ニ入ルニ先チ廣岡宇一郎君ハ議長カ本日ノ會議ニ於テ振鈴ノ後著席ヲ遅刻シタルコト、延會ノ宣告ヲ爲ササリシコト及其ノ宣告ヲ爲サスシテ恣ニ議長席ヲ退席シタルコトハ議長ノ行動トシテ不當ナリトノ動議ヲ提出シタルニ依リ議長(島田三郎君)ハ之ヲ院議ニ諮ヒタルニ院議該動議ヲ否決セリ(速記録八、九頁)

(二) 委員會ノ措置ノ是非ニ付議決シタル場合

第四十七回(臨時)議會 大正十二年十二月二十三日岩崎勳君ヨリ議事日程ヲ變更シテ政府提出保險會社ニ對スル貸付金ニ關スル法律案外一件委員會ノ經過ノ報告ヲ求ムヘシトノ動議出テ院議之ヲ採用スルニ決シ委員長廣岡宇一郎君ハ委員會ニ於テハ付託セラレタル前記議案ノ審査中止ノ議決ヲ爲セル旨竝其ノ經過ノ報告ヲ爲シタルニ議長(粕谷義三君)ハ討論ノ通告アルニ依リ之ヲ許可スル旨ヲ告ケ作間耕逸君ハ前記委員會ノ執リタル措置ニ反對、東武君及植原悅二郎君ハ贊成ノ意見ヲ述ヘ高見之通君ノ動議ニ依リ討論終局ニ決シタル際議長ハ「此採決ハ先刻來御討論ノ模様カラ考ヘマシテモ先刻廣岡委員長ノ御報告ニナリマシタ此問題ニ對スル委員會ニ於テ取ラレタル措置即チ此審議ヲ中止セラレタル措置ヲ是認スルヤ否ト云フコトニ付採決ヲ致シマス」ト告ケ起立採決ノ結果委員會ノ措置ヲ是認スルニ決セリ(速記録二二四乃至二三〇頁)

四二九 宣告ノ徹底シタルヤ否ヲ議決ス

第二十一回議會 明治三十八年二月二十七日明治三十五年度決算ノ會議ニ於テ議長(松田正久君)ハ院議ニ諸ヒ決算委員ノ起草ニ係ル陸軍省所管中石狩國上川衛戍地兵營建築費及之ニ附屬スル工事費ニ關スル上奏案ヲ議題ト爲ササルニ決シタル旨ヲ宣告シ次テ次ノ議事日程ヲ議題ト爲シタル際議場騷擾シ先刻ノ上奏案ヲ議題トスヘシトスルニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ望ムトノ宣告徹底セストノ申出アリタルニ依リ議長ハ宣告徹底セサルニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メタルニ起立者少數ニテ議長ノ宣告徹底セルニ決セリ(速記録三七〇、三七二頁)

第三章 法律案ノ會議

第一節 讀會

讀第二七條

四三〇 法律案ハ三讀會ヲ經テ之ヲ議決ス

法律案ハ政府提出議案タルト議員提出議案タルトヲ問ハス三讀會ヲ經テ議決スルヲ原則トス然レトモ政府ノ要求又ハ議員十人以上ノ要求ニ由リ出席議員三分ノ二以上ノ多數ヲ以テ可決スルトキハ讀會ノ順序ヲ省略スルコトヲ得ルヲ以テ第一讀會又ハ其ノ續會ニ於テ第二第三讀會ヲ省略シテ議決シタルコトアリ又第二讀會ニ於テ第三讀會ヲ省略シテ議決スルコト每會期其ノ事例多シ

參看・四三二號、四三三號、四三七號

衆議院第九二條
衆議院第九五條
衆議院第一〇一條

四三一 讀會ヲ開クニ要スル期間ハ時ヲ以テ計算ス

第一讀會ハ議案配付後少クトモ二日ヲ隔テ又第二讀會、第三讀會ハ第一讀會第二讀會ヲ終リタル後各少クトモ二日ヲ隔テテ之ヲ開クヘキ規定ニシテ第二回議會迄ハ配付又ハ第一若ハ第二讀會終了ノ

第二編 會議 第三章 法律案ノ會議 第一節 讀會 (四二九—四三一)

四百六十一

翌日より起算シ第三日目ノ議事日程ニ掲載スルノ例ナリシモ第三回(特別)議會ヨリハ時ヲ以テ計算シ四十八時間ヲ隔ツルヲ要スルコトナレリ即チ箕浦勝人君外四名提出新聞紙法案ハ明治二十五年五月十日午前十時ニ配付シ同月十二日午後一時開會ノ議事日程ニ其ノ第一讀會ヲ掲ケ又政府提出鐵道公債法案ノ第一讀會ハ同年六月二日午後四時前ニ終ハレルヲ以テ其ノ第二讀會ハ翌々四日ノ議事日程ニ午後四時ヨリ之ヲ開クコトヲ表示セリ

參看・二二二號

四三二 政府ヨリ讀會省略ノ要求ヲ爲スハ法律案提出ト同時又ハ會議ニ付セラ
ルル前ナルヲ例トス

政府ヨリ議院法第二十七條但書ニ依リ讀會ノ順序ヲ省略スルノ要求ハ法律案提出ト同時ニ又ハ法律案ノ會議ニ付セラルル前ニ於テ之ヲ爲スヲ例トス

(一) 提出ト同時ニ要求シタル場合

第一回議會明治二十三年十二月二十五日、同二十四年二月十四日、第四回議會明治二十五年十二月

二十一日、同二十六年二月二十日、第九回議會明治二十九年三月二十五日、同年三月二十六日、第十回議會明治二十九年十二月二十六日、第六十二回(臨時)議會昭和七年六月十日、第六十五回議會昭和九年三月二十三日、第七十一回(特別)議會昭和十二年七月二十七日ニ各一件

(二) 會議ニ付セラルル前要求シタル場合

第四回議會明治二十六年二月十三日、第九回議會明治二十九年三月二十五日、第十回議會明治三十年三月二十四日ニ各二件及第五十五回(特別)議會昭和三年四月二十四日、第六十四回議會昭和八年三月二十三日ニ各一件

參看 二一〇號、四三三號、四三四號

四三三 政府ヨリ讀會省略ノ要求アルトキハ之ヲ容ルルヲ例トス

政府ヨリ議院法第二十七條但書ニ依リ讀會省略ノ要求アルトキハ議長ハ其ノ要求ヲ容ルルヤ否ヲ院議ニ諮ヒタルモ第十二回(特別)議會明治三十一年五月二十七日議長(片岡健吉君)ハ自今政府ヨリ議院法第二十七條但書ニ依リ要求アリタル法律案ハ讀會ノ順序ヲ省略シテ議決スル旨ヲ宣告シ(速記録

第二編 會議 第三章 法律案ノ會議 第一節 讀會 (四三二、四三三)

六九頁)爾來此ノ要求アルトキハ議員ヨリ動議出テサル限リ議會ノ順序ヲ省略スルコトナレリ而シテ是等ノ法律案ヲ議事日程ニ掲載スル場合ハ議會ヲ表示セス件名ノ下ニ緊急事件ト附記スルヲ例トス

第一回議會以來議院法第二十七條但書ニ依リ議會省略ノ要求アリタル場合ヲ舉クレハ左ノ如シ

(一) 議會省略ノ要求ヲ容レタル場合

第一回議會

商法ニ關スル法律施行期限法律案(明治二十三年十二月二十五日要求同日議事日程變更)

海軍省所管軍艦及水雷艇並兵器製造費繰越ニ關スル法律案(明治二十四年二月十四日要求同日議事日程變更)

第四回議會

銀行條例及貯蓄銀行條例施行延期法律案(明治二十五年十二月二十一日要求同日議事日程掲載)

取引所稅法案(明治二十六年二月二十日要求同日議事日程掲載)

第九回議會

會計検査院法中改正法律案(明治二十九年三月二十五日要求同日議事日程掲載)

會計検査官退官ニ關スル法律案(同上)

臺灣ニ施行スヘキ法令ニ關スル法律案(同上)

臺灣ニ會計検査院支廳ヲ設置スルノ法律案(明治二十九年三月二十六日要求同日議事日程變更)

第十回議會

法典ノ施行延期ニ關スル法律案(明治二十九年十二月二十六日要求同日議事日程變更)

屯田兵土地給與規則中改正法律案(明治三十年三月二十四日要求同日議事日程掲載)

明治二十八年法律第二十六號改正法律案(同上)

第五十五回(特別)議會

大嘗祭齋田ノ土地免租ニ關スル法律案(昭和三年四月二十四日要求同日議事日程變更)

第六十二回(臨時)議會

造幣局資金拂出ニ關スル法律案(昭和七年六月十日要求同日議事日程變更)

第六十四回議會

昭和八年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案(昭和八年三月二十三日要求同日議事日程掲載)

第六十五回議會

函館市ノ火災被害者ニ對スル租稅ノ免除猶豫等ニ關スル法律案(昭和九年三月二十三日要求同日議事日程變更)

第七十一回(特別)議會

北支事件ニ關スル經費支辨ノ爲公債發行ニ關スル法律案(昭和十二年七月二十七日要求) 同月二十八日議事日程掲載)

(二) 讀會省略ノ要求ヲ容レサリシ場合

第四回議會

鐵道比較線路決定ニ關スル法律案(明治二十六年二月十三日要) 求同月十六日議事日程掲載)

鐵道敷設法中改正法律案(同上)

參看 二一〇號、三一八號、四三二號

四三四 讀會省略ノ場合ニ於テハ會議中何時ニテモ修正動議ヲ提出スルコトヲ得

法律案ニ對スル修正動議ヲ提出スルハ第二讀會ニ於テ之ヲ爲スヘキモノナルモ三讀會ノ順序ヲ省略セラレ又ハ第一讀會若ハ其ノ續會ニ於テ第二第三讀會ヲ省略セラレタルトキハ本案議決前何時ニテモ修正動議ヲ提出スルコトヲ得

第二十三回議會 明治四十年三月十二日請願委員長提出家祿賞典祿處分ニ關スル法律案第一讀

會ニ於テ第二第三讀會省略セラレタルトキ森肇君ヨリ修正動議ヲ提出シ其ノ趣旨ヲ辯明セリ(速記録二〇三頁)

第八回議會明治二十八年二月四日(速記録三七二頁)、第九回議會明治二十九年三月十八日(速記録六七〇頁)、第十回議會明治三十年三月八日(速記録二九〇頁)三月十三日(速記録三九八頁)三月十七日(速記録四七六頁)、第十二回(特別)議會明治三十一年六月一日(速記録一六〇、一六一頁)ニ同一ノ事例アリ

參看 三〇八號、三六一號、三六二號、三七八號ノ(三)

四三五 同一讀會ヲ開クノ動議ハ同日再ヒ之ヲ提出スルコトヲ得

同一讀會ヲ開クノ動議ハ一度否決セラレルモ時ヲ隔ツルトキハ同日再ヒ之ヲ提出スルコトヲ得

第十回議會 明治三十年三月二十四日政府提出貴族院送付重要輸出品同業組合法案ノ第二讀會ヲ開クニ決シタルトキ東尾平太郎君ハ直ニ第二讀會ヲ開クヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ否決ス(速記録六四四頁)次テ政府提出法律案二件ヲ議了後更ニ同一ノ動議ヲ提出シタルニ院議之ヲ可決セリ(速記録六五二頁)

第十三回(特別)議會 明治三十二年三月一日恒松隆慶君ハ議事日程ヲ變更シテ政府提出耕地整理

第二編 會議

第三章 法律案ノ會議

第一節 讀會

(四三四、四三五)

四百六十七

法案ノ第一讀會ヲ開クヘシトノ動議ヲ提出シタルニ院議之ヲ否決ス(連記録五九八頁)次テ議員提出
法律案三件及建議案一件ヲ議了シタル後星亨君ヨリ同一ノ動議ヲ提出シタルニ院議之ヲ可決セ
リ(連記録六〇〇頁)

第二十二回議會 明治三十九年三月二十六日政府提出海上衝突豫防法中改正法律案第一讀會ニ於
テ政府委員ノ趣旨辯明ヲ終ルヤ長谷場純孝君ハ本案ノ議事ヲ中止シ此ノ際政府提出貴族院送付
臺灣ニ施行スヘキ法令ニ關スル法律案ノ第一讀會ヲ開クヘシトノ動議ヲ提出シ議事日程ノ變更
ヲ求メタルニ否決セラル(連記録四二二頁)次テ上記議案ノ委員選舉ノ件ヲ議了シタル後更ニ前記政
府提出貴族院送付案ヲ上程スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ院議之ヲ可決セリ(連記録四二二頁)

參看 三七三號

第二節 第一讀會

四三六 第一讀會ヲ開クニ要スル期間ハ院議ニ依リ短縮スルコトヲ得
會期三分ノ一ヲ經過セルトキハ院議ヲ經ルヲ要セス

案第九二條

第一讀會ハ議案ヲ各議員ニ配付シタル後少クトモ二日(四十八時間)ヲ隔テ之ヲ開クヘキモノナルヲ以

テ緊急ノ場合此ノ期間ヲ短縮スルニハ院議ヲ經ルヲ要ス然レトモ第二十七回議會以來會期三分ノ二
ヲ經過セル場合ハ院議ニ諮フコトナク議長ニ於テ當然取計ヒ得ルコトナレリ

第二十七回議會 明治四十四年二月二十八日議長(長谷場純孝君)ハ會期切迫セルニ依リ前年ノ通
法律案ノ議事日程掲載ニ成規ノ日時ヲ要セサルコトト爲シ度旨尙此ノ事ハ每會期ノ例ナルニ依
リ將來會期ノ三分ノ二ヲ經過スルトキハ議長ニ於テ當然取計ヒ得ラルルコトニ爲シ度ト發議シ
タルニ院議異議ナカリキ(連記録三〇六頁)

第七十六回議會 昭和十六年二月八日ノ會議ニ於テ武知勇記君ヨリ政府提出治安維持法改正法律
案外四件ハ配付後成規ノ日時ヲ經サルモ此ノ際特ニ上程シ其ノ審議ヲ進ムヘシトノ動議提出セ
ラレ院議之ヲ可決シ逐次各案ノ第一讀會ヲ開ケリ(連記録二二二頁)

尙二月十三日(連記録一六一頁)、二月二十日(連記録二二五頁)ニ同一事例アリ
第七十九回議會 昭和十七年二月五日政府提出貴族院送付戰時ニ於ケル領事官ノ裁判ノ特例ニ關
スル法律案外三件ニ付(連記録一六四頁)同一事例アリ

尙特別議會、臨時議會ニ於テハ會期ノ始ニ於テ院議ヲ以テ第一讀會ヲ開クニハ成規ノ日時ヲ要セサ
ルモノト議決スルヲ例トス

參看 二二四號

第二編 會議 第三章 法律案ノ會議 第二節 第一讀會 (四三六)

議第二七條

四三七 第一讀會ニ於テ第二第三讀會ヲ省略シテ議決ス

第一讀會若ハ第一讀會ノ續會ニ於テ動議ニ依リ第二第三讀會ヲ省略シテ議決セルコトアリ此ノ場合ニ於テハ第一讀會ノ議決ヲ以テ確定議トス

第五十一回議會 大正十五年三月二十五日(會期終了日)廣瀬德藏君外十一名提出大阪市ニ關スル法律案外四件ノ第一讀會ニ於テ各案ノ趣旨辯明後井本常作君ノ動議ニ依リ讀會ノ順序ヲ省略シテ即決可決セリ(速記録一〇六七頁)

第五十五回(特別)議會 昭和三年五月六日政府提出大正十三年法律第六號中改正法律案及政府提出大正十四年法律第四號中改正法律案第一讀會ノ續會ニ於テ兩案ヲ一括議題ト爲シタル際椎尾辨匡君外十名提出ノ動議ニ依リ委員長報告並讀會ノ順序ヲ省略シテ兩案ヲ可決セリ(速記録二二六、二二七頁)

第六十七回議會 昭和十年三月六日前田米藏君外五十五名提出議院法中改正法律案ノ第一讀會ニ於テ趣旨辯明後青木雷三郎君ノ動議ニ依リ讀會ノ順序ヲ省略シテ即決可決セリ(速記録四七九頁)

第七十回議會 昭和十二年三月二十四日牧野賤男君外十一名提出衆議院議員選舉法中改正法律案

衆第六七條

及戸澤民十郎君外二名提出衆議院議員選舉法中改正法律案ヲ一括議題ト爲シ其ノ第一讀會ノ續會ニ於テ松永東君ノ動議ニ依リ兩案ヲ一括シテ讀會ノ順序ヲ省略シ委員會報告ノ通修正議決(兩案ヲ併合シ)セリ(速記録八二三頁)

參看 三七八號ノ三

四三八 第一讀會ノ續會ニ於テ法律案ヲ再審査ニ付ス

法律案ヲ再ヒ委員ニ付託シテ審査スルハ第一讀會ノ續會ニ於テ之ヲ爲シ第二第三讀會ニ於テハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第五十二回議會 昭和二年二月十七日丸山浪彌君外六名提出北海道農地特別處理法案第一讀會ノ續會ニ於テ砂田重政君ヨリ本案ハ更ニ審議ヲ重ヌル爲ニ特別委員九名ヲ十八名ニ増加シ其ノ增加委員ハ議長ニ於テ指名スヘシトノ動議ヲ提出シ院議該動議ヲ可決シ十八名ノ委員ニ付託シテ審査セシメタリ(速記録二五〇頁)

參看 三七八號ノ九

第三節 第二讀會

衆議院第九六條

四三九 第二讀會ニ於テハ逐條審議ニ依ラサルヲ例トス

第二讀會ニ於ケル審議方法ハ第二十七回議會以來逐條審議ニ依リタルコトナク法律案ハ全條ヲ一括シテ議題ト爲シ委員會報告可決ノトキハ全條ヲ一括シテ採決シ、委員會報告修正ナルトキ又ハ修正案アルトキハ修正ノ部分ト之ヲ除キタル部分トニ分チテ採決シ或ハ便宜一括シテ採決スルノ例トナレリ

尙便宜上法律案中ノ重要部分ト其ノ他ノ部分トニ分チテ採決シタルコトアリ

第十四回議會 明治三十三年一月二十九日政府提出衆議院議員選舉法改正法律案外二件ノ第二讀

會ニ於テ議長(片岡健吉君)ハ先ツ重要部分タル選舉區(大選區、小選區)及投票方法(記名、無名)ヲ

採決セリ(速記録二七三頁)

第四十一回議會 大正八年三月八日政府提出衆議院議員選舉法中改正法律案外二件ノ第二讀會ノ

採決ニ際シ議長(大岡育造君)ハ區制及納稅額ハ各別ニ記名投票ヲ以テ採決シ智識階級ノ選舉權及選舉人ノ年齢ハ起立ヲ以テ採決シ其ノ他ハ委員會報告ニ付採決スルニ異議ナキヤヲ院議ニ諮ヒ異議ナカリシヲ以テ重要部分ヨリ順次採決セリ(速記録三二九、三三〇頁)

參看 四一七號、四一八號

衆議院第九四條

四四〇 修正案アルトキハ第二讀會ニ於テ修正案ニ對スル討論ト併セ大體論ヲ爲サシムルヲ例トス

第二讀會ニ於テハ議案全體ニ涉ル大體論ハ之ヲ述フルコトヲ得サルヲ原則トシ第五十回議會迄ハ特ニ院議ヲ以テスルニ非サレハ第二讀會ニ於ケル大體論ヲ許ササリシカ第五十回議會大正十四年三月二日政府提出衆議院議員選舉法改正法律案ノ第一讀會ノ續會ニ於テ作間耕逸君ヨリ本案ニ對シテハ修正案提出セラレ居ルヲ以テ本案ニ對スル討論ハ便宜ノ爲第二讀會ニ於テ之ヲ爲スヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ第二讀會ニ於テ修正案ノ趣旨辯明後大體ニ付討論ヲ爲シタリ(速記録四七二頁)爾來法律案ニ對シ修正案提出セラレタルトキハ第一讀會ノ續會ニ於テ爲スヘキ大體ノ討論ハ院議ニ諮フコトナク便宜第二讀會ニ於テ修正案ノ趣旨辯明後修正案ニ對スル討論ト併セ之ヲ爲サシムル例トナレリ

參看 三五三號、三六六號

案第一〇〇條

四四一 第二讀會ニ於テハ整理ノ爲ノ外法律案ヲ委員ニ付託スルコトヲ得ス
第二讀會ニ於テハ修正議決シタル條項及字句ノ整理ノ爲ノ外法律案ヲ委員ニ付託スルコトヲ得サル
モノトス

第二回議會 明治二十四年十二月十七日渡邊又三郎君提出商法及商法施行條例ノ一部施行ニ關ス
ル法律案(本案ハ第一讀會ニ於テ委員ニ付託セス)ノ第二讀會ニ於テ元田肇君ハ委員ヲ設ケテ本案ノ審査
ヲ付託スルノ動議ヲ提出シタルニ光妙寺三郎君ハ第二讀會ニ於テ審査ノ爲委員ヲ設クルコトハ
衆議院規則ノ許ササル所ナリト述ヘ副議長(津田眞道君)ハ元田君ノ動議ヲ會議ニ付スルヤ否ヲ
起立ニ諮ヒタルニ院議之ヲ否決セリ(速記録二五二、二五三頁)

第三回(特別)議會 明治二十五年六月八日野出銷三郎君提出登記法改正法律案ノ第二讀會ヲ開キ
其ノ逐條審議ヲ終リタルトキ議長(星亨君)ハ衆議院規則ニ依テ第二讀會ノ終リニ於テ議院ハ便
宜ニ依リ議案ヲ委員ニ付託シテ修正議決ノ條項及字句ヲ整理セシムルコトヲ得トアルヲ以テ本
案ハ此ノ規定ニ基キ委員ヲ設クルニ異議ナキヤヲ諮ヒタルニ院議異議ナカリシヲ以テ整理ノ爲
之ヲ委員ニ付託セリ(速記録五二八頁)

參看 四二七號

議第二七條

四四二 第三讀會ヲ省略スルトキハ第二讀會ノ議決ヲ以テ確定ス

第三讀會ヲ省略スルノ動議出テ可決シタルトキハ第二讀會ノ議決ヲ以テ確定議トス而シテ第三讀會
省略ノ動議ハ第二讀會ヲ開クニ決シタル際直ニ第二讀會ヲ開クノ動議ト共ニ提出セラルルヲ例トス
然ルニ第二讀會中若ハ第二讀會ヲ終リタル際提出セラレタルコトアリ

第一回議會 明治二十四年二月二十七日鈴木重遠君提出地租條例改正案ノ第二讀會ヲ終リタル際
堀内忠司君ハ本案ハ格別議論ナキモノナルニ依リ之ヲ以テ確定議ト爲スヘシトノ動議ヲ提出シ
起立採決ノ結果議長(中島信行君)ハ本案ハ第三讀會ヲ省略シ可決確定セル旨ヲ宣告セリ(速記録
八七二乃至八七四頁)

第三十七回議會 大正五年二月二十三日福田又一君ハ去十七日ニ於ケル議事進行ノ件ニ付發言ヲ
求メ當日簡易生命保險特別會計法案ノ第二讀會ヲ終了セル際第三讀會ヲ省略シテ第二讀會議決
ノ通可決確定スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ反對ヲ唱フル者尠カラサリシモ右ハ決シテ議院規
則若ハ先例ニ違背スルモノニ非スト信ス議長ノ所見如何ト質シタルニ議長(島田三郎君)ハ第二
讀會終了後第三讀會省略ノ動議ヲ提出スルコトハ議長ハ敢テ違法ト認メス且之ニ關スル先例尠

第二編 會議 第三章 法律案ノ會議 第三節 第二讀會 (四四一、四四二) 四百七十五

カラサル旨答辯セリ(速記録七一乃至七一五頁)

參看 四三〇號

第四節 第三讀會

案第一〇三條

四四三 第三讀會ニ於ケル討論ハ議案全體ニ涉リテ之ヲ爲ス

第三讀會ニ於テハ議案全體ノ可否ヲ決スヘキモノナルカ故ニ其ノ討論ハ議案ノ全體ニ涉リテ爲スヘキモノトス

第二回議會 明治二十四年十二月二十一日天春文衛君外二名提出田畑地價特別修正法案第三讀會

ニ於テ坪田繁君ノ本案大體ニ反對スルノ演說中折田兼至君ハ衆議院規則第九十八條(改正第二百一條)ノ規定ニ違背シタル發言トシテ之ニ異議ヲ唱ヘタルモ議長(中島信行君)ハ其ノ異議ヲ採用セズ坪田君ヲシテ發言ヲ繼續セシメタリ(速記録三二三頁)

第三十七回議會 大正五年二月十七日政府提出簡易生命保險法案第三讀會ニ於テ議長(島田三郎君)ハ此ノ場合全體ニ付テ發言ノ通告アリト告ケ相島勘次郎君ハ議案全體ニ涉ル討論ヲ爲セリ(速記録六一五頁)

第六十五回議會 昭和九年三月十六日清瀬一郎君外四名提出農村救濟負擔均衡法案外二件ノ第三讀會ニ於テ由谷義治君ハ本案全體ニ付賛成ノ討論ヲ爲セリ(速記録六四一頁)

第七十三回議會 昭和十三年三月七日政府提出電力管理法案外三件ノ第三讀會ニ於テ永江一夫君ハ議案全體ニ涉リ反對、青木精一君ハ賛成ノ討論ヲ爲セリ(速記録五七六頁)

三月八日政府提出農地調整法案ノ第三讀會ニ於テ川俣清音君ハ議案全體ニ涉リ反對ノ討論ヲ爲セリ(速記録六〇二頁)

第四章 豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議

第一節 豫算案ノ會議

四四四 本豫算案ハ年末年始ノ休會明ノ始ニ提出セラルルヲ例トス

總豫算案、特別會計豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ每會期ノ始即チ開院式後一日乃至三日内ニ提出セラルルヲ例トシタルモ第八回議會以來ハ通常議會ノ召集概ネ十二月下旬ニシテ開院式後直ニ勅語奉答文案ノ議決ヲ爲シ翌日全院委員長及常任委員ノ選舉ヲ行ヒ次年年末年始ノ休會ヲ爲スヲ以テ本豫算案ハ審査期間ノ關係上休會明ヲ俟テ提出セラルルヲ例トスルニ至レリ但シ第三十回議會ハ休會明當日即チ大正二年一月二十一日ヨリ二月四日迄停會ヲ命セラレタルニ依リ二月五日ヲ以テ提出セラレ、第七十五回議會ハ休會明(休會明當日ハ日曜日)ノ翌日昭和十五年一月二十二日政府ノ申出ニ依リ更ニ一月三十日迄休會ノ議決ヲ爲シ二月一日ヲ以テ提出セラレ、第三十五回議會及第三十七回議會ハ孰レモ十二月ノ始ニ召集セラレ第三十五回議會ニ在リテハ開院式ノ翌日、第三十七回議會ニ在リテハ開院式後六日目ニ提出セラレタリ

參看 一七二號乃至一七四號

四四五 豫算案ハ特殊ノ事情アルトキハ撤回ノ上更ニ提出セララル

豫算案ノ審査中休會セル爲若ハ政府ニ於テ修正ノ爲又ハ内閣更迭ノ爲本豫算案若ハ追加豫算案ヲ撤回シ再提出シタルコトアリ

第十回議會 明治三十年一月八日明治三十年度本豫算案及明治二十九年度追加豫算案五件ヲ提出シタルモ 英照皇太后崩御ニ依リ休會セル爲一月十八日撤回シ翌十九日再提出セリ

第十三回(特別)議會 明治三十一年十二月二十三日(第三號)明治三十一年度歳入歳出總豫算追加案外二件ヲ提出シタルモ政府ニ於テ修正ヲ要スル爲明治三十二年一月四日撤回シ同月十四日再提出セリ

同 明治三十二年一月十六日(第三號)明治三十二年度歳入歳出總豫算追加案外二件ヲ提出シタルモ政府ニ於テ修正ヲ要スル爲二月一日撤回シ同月三日再提出セリ

同 明治三十二年二月九日(第四號)明治三十二年度歳入歳出總豫算追加案外一件ヲ提出シタルモ政府ニ於テ修正ヲ要スル爲二月二十三日撤回シ同月二十五日再提出セリ

第十六回議會 明治三十四年十二月十日明治三十五年度本豫算案ヲ提出シタルモ政府ニ於テ修正ヲ要スル爲十二月二十六日撤回シ即日再提出セリ

同 明治三十五年二月三日(第四號)明治三十四年度歳入歳出總豫算追加案ヲ提出シタルモ政府ニ於テ修正ヲ要スル爲二月十五日撤回シ同月十七日再提出セリ

第三十回議會 大正二年二月五日大正二年度本豫算案ヲ提出シタルモ内閣更迭ノ爲(二月二十日桂内閣)二月二十二日撤回シ同月二十七日再提出セリ

第五十一回議會 大正十五年一月二十一日大正十五年度本豫算案ヲ提出シタルニ一月二十八日加藤内閣總理大臣薨去セル爲同日ヨリ一月三十一日迄停會ヲ命セラレ一月三十日若槻内閣成立シ二月一日之ヲ撤回シ即日再提出セリ而シテ二月一日開議劈頭鳩山一郎君ハ政府ハ本院ニ於ケル豫算案審査期間ノ關係上之ヲ撤回シタルモノト思料セラルルモ豫算案ノ審査期間タル二十一日

ハ其ノ期間中停會若ハ大震火災等ニ依リ委員ノ審査不可能ナル場合ニ於テモ之ヲ延長スルヲ得スト解シ以テ之ヲ撤回シタルモノナリヤヲ質シタルニ之ニ對シ若槻内閣總理大臣ハ「議院法第四十條ニ規定シテアリマス二十一日ト云フコトト只今鳩山君ノ御質問ニナリマシタ停會其ノ他免ルベカラザル故障ノアツタ場合ノ關係ニ付キマシテハ法律ノ解釋上ニ於テ二様ノ解釋ガアルト存ジマス政府ハ此度ハ法律上ノ解釋ヲ一定シテ然ル上豫算案ヲ撤回シタノデアリマセヌ政府ガ豫算案ヲ撤回致シマシタノハ之ヲ撤回シテ更ニ御審議ヲ仰グ方ガ豫算ヲ慎重ニ御審議下サル上ニ於テ便利ト考ヘマシテ此意味ニ於テ豫算案ヲ撤回シテ更メテ提出シタヤウナ次第デア

リマス」ト答辯セリ(速記録二三三頁)

第七十回議會 昭和十二年一月二十一日昭和十二年度本豫算案ヲ提出シタルモ内閣更迭ノ爲(二月
廣田内閣辭職)二月三日撤回シ同月十五日再提出セリ(二月二十六日議院法第三十條ニ依リ全部
林内閣成立)修正ヲ爲シ三月三日更正一部修正ヲ爲ス)

【備考】

第十八回(特別)議會ニ於テ追加豫算案一件撤回セラレタルハ法律案撤回ニ伴ヘルモノニシテ再ヒ提出セラレス

參看 一九八號

議院法第二十八條
第四〇條
第一七〇條

四四六 豫算案ハ委員ノ審査ヲ經タル後會議ニ付ス

追加豫算案ニ對シ政府ヨリ委員ノ審査省略ノ要求アルトキハ直ニ之ヲ會議ニ付ス

本豫算案ハ提出アリタルトキ直ニ豫算委員ニ付託セラレ本會議ニ於テハ國務大臣財政計畫ニ付大體ノ方針ヲ演說シ議員ハ其ノ演說ニ對シ質疑ヲ爲スモ豫算委員會ノ審査ヲ終レル後其ノ報告ヲ俟テ之ヲ會議ニ付ス

追加豫算案モ亦本豫算案ト同様直ニ委員ニ付託セラレ其ノ審査報告ヲ俟テ之ヲ會議ニ付スルモ政府

ヨリ議院法第二十八條但書ニ依リ議決セムコトノ要求アルトキハ直ニ會議ニ付シ大藏大臣其ノ趣旨ヲ辯明シ審議ニ入ルヲ例トス

第一回議會 明治二十四年二月二十一日明治二十四年度歳入歳出總豫算追加案(假議院)ヲ提出シ政府ヨリ議院法第二十八條但書ニ依リ要求アリタルヲ以テ議院ハ委員ノ審査ヲ省略シ同月二十四日直ニ院議ニ付シ即決可決セリ(速記録八二七頁)

第九回議會 明治二十九年三月二十六日(子)明治二十九年歳入歳出總豫算追加案ニ對シ水野政府委員ヨリ口頭ニテ議院法第二十八條但書ノ要求アリ議院ハ委員ノ審査ヲ省略シ直ニ院議ニ付シ即決可決セリ(速記録八二八頁)

第二十九回(臨時)議會 大正元年八月二十三日^{明治四十五年}大正元年度歳入歳出總豫算追加案ヲ提出シ政府ヨリ議院法第二十八條但書ニ依リ要求アリタルヲ以テ議院ハ委員ノ審査ヲ省略シ翌二十四日直ニ院議ニ付シ即決可決セリ(速記録七頁)

第三十二回(臨時)議會 大正三年五月五日大正三年度歳入歳出總豫算追加案ヲ提出シ政府ヨリ議院法第二十八條但書ニ依リ要求アリタルヲ以テ議院ハ委員ノ審査ヲ省略シ翌六日直ニ院議ニ付シ即決可決セリ(速記録三頁)

第五十四回議會 昭和二年十二月二十六日(第一號)昭和二年度歳入歳出總豫算追加案ヲ提出シ政府ヨリ議院法第二十八條但書ニ依リ要求アリタルヲ以テ議院ハ委員ノ審査ヲ省略シ翌六日直ニ院議ニ付シ即決可決セリ(速記録三頁)

第二編 會議 第四章 豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議 第一節 豫算案ノ會議(四六) 四百八十三

府ヨリ議院法第二十八條但書ニ依ル要求アリタルヲ以テ議院ハ委員ノ審査ヲ省略シ翌二十七日直ニ院議ニ付シ即決可決セリ(速記録七頁)

第六十一回(臨時)議會 昭和七年三月二十日(第一號)昭和六年度歳入歳出總豫算追加案、(第二號)

昭和六年度歳入歳出總豫算追加案、(第一號)昭和七年度歳入歳出總豫算追加案、(特第一號)昭和

七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案ヲ提出シ政府ヨリ議院法第二十八條但書ニ依ル要求アリ

タルヲ以テ議院ハ委員ノ審査ヲ省略シ翌々二十二日直ニ院議ニ付シ即決可決セリ(速記録二〇頁)

第七十八回(臨時)議會 昭和十六年十二月十六日(第一號)昭和十六年度歳入歳出總豫算追加案、

(特第一號)昭和十六年度各特別會計歳入歳出豫算追加案、(臨第一號)臨時軍事費豫算追加案

ヲ提出シ政府ヨリ議院法第二十八條但書ニ依ル要求アリタルヲ以テ議院ハ委員ノ審査ヲ省略シ

同日直ニ院議ニ付シ即決可決セリ(速記録一一頁)

参看 二一一號、三三一號

四四七 追加豫算案ニ對シ單ニ緊急事件トシテ議決セムコトノ要求アル場合ハ概ネ委員ノ審査ヲ經タル後會議ニ付ス

追加豫算案ニ對シ政府ヨリ單ニ緊急事件トシテ要求アリタルモノ二十一件、内十件ハ委員審査中ノ要求ニ係ルヲ以テ之ヲ除キ、他ノ十一件中二件ハ議事日程ニ掲載シ若ハ議事日程ヲ變更シテ直ニ會議ニ付シ即決議決セルモ其ノ他ノ九件ハ委員ノ審査ヲ終リタル後會議ニ付セリ

(一) 單ニ緊急事件トシテ要求アリタルモ委員ノ審査ヲ經タル後會議ニ付シタル場合

第二回議會 明治二十四年度歳入歳出總豫算追加案外二件

第四回議會 明治二十五年歳入歳出總豫算追加案外一件

第五回議會 明治二十六年歳入歳出總豫算追加案

第十回議會 (別號)明治二十九年歳入歳出總豫算追加案(皇室費)

第三十四回(臨時)議會 大正三年度歳入歳出總豫算追加案外一件

(二) 單ニ緊急事件トシテ要求アリ委員ノ審査ヲ經スシテ即決議決セル場合

第十回議會 (別號)明治二十九年歳入歳出總豫算追加案(國葬費)(明治二十九年十二月二十六日議決)(速記録四頁)

第五十二回議會 (第一號)昭和元年度歳入歳出總豫算追加案(昭和元年十二月二十八日議決)(速記録九頁)

参看 二一一號、三三一號

四四八 豫算案ハ之ト關係アル法律案ノ議決ヲ俟タスシテ會議ニ付ス

本豫算案ハ之ニ關係アル法律案ノ議決前若ハ議決後之ヲ會議ニ付シ其ノ事例必スシモ一定セザリシカ第五十二回議會以來關係法律案ノ議決ヲ俟タスシテ先ニ豫算案ヲ會議ニ付スルノ例トナレリ
追加豫算案ハ第五回議會以來概ネ之ト關係アル法律案本院議決後會議ニ付スルノ例ナリシモ最近ハ本豫算案ノ例ニ倣ヒ關係法律案ノ議決ヲ俟タス會議ニ付スルコトトナレリ

參看 一七三號、一七四號

憲第六五條

四四九 豫算ニ關係アル法律案ハ先ニ衆議院ニ提出セラルルヲ例トス

衆議院ハ豫算案ニ付先議權ヲ有スルヲ以テ豫算關係ノ法律案モ亦先ニ本院ニ提出セラルルヲ例トセルモ先ニ貴族院ニ提出セラレタルコトアリ即チ第十回議會一件、第十三回(特別)議會六件、第十四回、第十五回議會各一件、第二十二回議會二件、第二十三回、第二十五回、第二十六回、第三十七回、第四十回、第五十九回、第七十四回及第七十五回議會各一件是ナリ

參看 一七三號、一七四號

四五〇 豫算案ノ審議ハ逐項議ニ依ラサルヲ例トス

豫算案ハ第一回議會ニ於テハ逐項審議ノ方法ニ依リ第二十一回、第二十四回及第二十六回議會ヲ除キ之ニ倣ヒタルモ第二十八回議會以來議案全部ヲ議題トシ逐項議ニ依ラサルヲ例トス
尙採決ニ際シテハ總豫算案甲號歲出經常部第一款皇室費ハ憲法第六十六條ニ基キ協贊ヲ要セサル費目ナルニ依リ之ヲ除ク旨宣告ス

參看 四二〇號

四五一 議院ハ豫算金額増加ノ修正ヲ爲スコトヲ得ス

豫算款項ノ金額ヲ増加シ若ハ新ニ款項ヲ設クルノ必要ヲ認ムルモ政府自ラ修正スルノ外議院ニ於テ之カ修正ヲ爲スコトヲ得ス而シテ政府ニ於テ歲入歲出ノ金額ヲ増加スル爲修正ヲ爲シタル場合ヲ舉クレハ左ノ如シ

(一) 歳入金額ヲ増加シタル場合

- 第四回議會(明治二十六年二月十六日)明治二十六年度歳入歳出總豫算案
- 第九回議會(明治二十九年一月二十二日)明治二十九年各特別會計歳入歳出豫算案
- 第十回議會(明治三十年一月三十一日)明治三十年度歳入歳出總豫算案
- 第十三回(特別)議會(明治三十一年十二月十五日)(第一號)明治三十一年度歳入歳出總豫算追加案、
(十二月十八日)明治三十二年各特別會計歳入歳出豫算案
- 第二十回(臨時)議會(明治三十七年三月二十六日)明治三十七年度特別會計歳入歳出豫算追加案
- 第二十六回議會(明治四十三年二月九日)明治四十三年度歳入歳出總豫算案
- 第二十七回議會(明治四十四年一月二十一日)明治四十四年度歳入歳出總豫算案、明治四十四年度
各特別會計歳入歳出豫算案
- 第四十回議會(大正七年二月九日)大正七年度各特別會計歳入歳出豫算案

(二) 歳出金額ヲ増加シタル場合

- 第九回議會(明治二十九年一月二十二日)明治二十九年各特別會計歳入歳出總豫算案、明治二十九年各特別會計歳入歳出豫算案

- 第十回議會(明治三十年一月三十一日)明治三十年度歳入歳出總豫算案
- 第十三回(特別)議會(明治三十一年十二月十八日)明治三十二年各特別會計歳入歳出豫算案
- 第二十六回議會(明治四十三年二月九日)明治四十三年度歳入歳出總豫算案
- 第二十七回議會(明治四十四年一月二十一日)明治四十四年度歳入歳出總豫算案、明治四十四年度
各特別會計歳入歳出豫算案
- 第四十回議會(大正七年二月九日)大正七年度各特別會計歳入歳出豫算案

尙歳入歳出ノ總額ニ増減ナク或款項ノ金額ヲ減額シタルモノヲ以テ新ニ款項ヲ設ケ若ハ他ノ款項ノ金額ヲ増加セルコトアリ

- 第九回議會(明治二十九年三月二十二日)(戊)明治二十九年各特別會計歳入歳出總豫算追加案
 - 第十回議會(明治三十年一月二十八日、二月十七日)明治三十年度歳入歳出總豫算案
 - 第二十三回議會(明治四十年二月七日)明治四十年度歳入歳出總豫算案
 - 第四十回議會(大正七年二月九日)(第一號)大正七年度歳入歳出總豫算追加案
- 然ルニ政府ハ委員會ニ於ケル歳入ヲ増加スルノ修正ニ對シ政府ノ修正セムトスル所ト同一ナリトシテ委員長報告アリタル際之ニ同意ノ旨ヲ言明シタルコトアリ

第二十六回議會 明治四十三年二月十二日明治四十三年度本豫算案ノ會議ニ於テ委員長鳩山和夫

君ハ委員會ノ結果ヲ報告セル際歳入ハ地租條例即チ法律ノ結果ニ依テ異動ヲ生シタルト通行税ノ政府提出案否決セラレタルト、此ノ二箇ノ理由ニ依リ一方地租ニ於テハ歳入ノ減額ヲ見、通行税ニ於テハ増加ヲ見ルコトナレル旨ヲ述ヘタルニ桂大藏大臣ハ委員長ヨリ報告セラレタル歳入ノ修正ハ政府ニ於テ修正セムトスル所ト同一ナルニ依リ政府ハ之ニ同意スル旨ヲ言明セリ
(連記録一五七、一五八頁)

憲第六八條

四五二 既定繼續費ノ總額、年限及年割額ノ改定ハ協贊ヲ經ルコトヲ要ス

議會ノ協贊ヲ經タル繼續費ニ對シ政府ニ於テ其ノ總額若ハ年割額ヲ増減シ又ハ其ノ年限ヲ延長若ハ短縮セムトスル場合ハ議會ノ協贊ヲ求ムル爲其ノ豫算案ヲ提出スルヲ要ス而シテ議院ニ於テ繼續費ノ總額若ハ年割額ノ増額ヲ爲サムトスルニハ政府ヲシテ修正セシムルモノトス
然ルニ第二回議會協贊ニ係ル繼續費ニ基キ計上セラレタル第四回議會明治二十六年度歳入歳出總豫算案歳出臨時部農商務省所管第二款コロンブス世界博覽會費ヲ本院ニ於テ之ヲ減額修正シ(連記録六〇九、六三九頁)貴族院ニ送付シ貴族院ニ於テモ本院ノ修正通之ヲ議決セルコトアリ

憲第六七條

四五三 款項ノ削除ハ款項及金額ヲ抹消ス

第一回議會以來豫算案ノ款項削除セラルトキハ其ノ款項及金額ノ全體ヲ抹消スルヲ例トセリ然ルニ第十回議會ヨリ第十三回(特別)議會ノ前半迄ハ單ニ金額ノミヲ抹消シ款項ハ之ヲ存置シタルモ第十三回議會ノ後半ヨリ全體ヲ抹消スルノ例ニ復セリ

四五四 修正中政府ノ同意ヲ求ムヘキ款項アルトキハ確定議前又ハ其ノ修正議決ノ際ニ於テ之方同意ヲ求ム

憲法第六十七條ノ費目ニ對シ修正議決ヲ爲シタル爲政府ノ同意ヲ求ムル時期ニ付テハ第二十一回議會(連記録七五頁)ニ於テ其ノ費目ノ修正ニ對シ豫メ政府ノ同意ヲ求メタルコトアリタル外豫算案ノ款項ノ全部ヲ議了シ其ノ確定議前若ハ款項ノ修正議決ヲ爲シタル際同意ヲ求ムルノ手續ヲ執レリ而シテ其ノ方法ハ口頭又ハ書面ヲ以テセリ

(一) 款項ノ全部ヲ議了シ豫算案ノ確定議前求メタル場合

第二編會議第四章豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議 第一節豫算案ノ會議(四三—四四)四百九十一

第一回、第四回、第九回、第十三回(特別)、第十五回、第十六回、第二十六回及第二十七回議會

(二) 款項ノ修正議決ノ際求メタル場合

第六回(特別)、第十回、第二十五回及第四十回議會

參看 五八六號

四五五 豫算案返付ノ動議提出セラルトキハ 本案ト共ニ討論ニ付シ採決ハ之ヲ先ニス

豫算案ノ會議ニ於テ豫算案ノ全部又ハ一部ノ編成替ヲ要求スルノ動議若ハ豫算案ヲ政府ニ返付スヘシトノ動議提出セラルコトアリ執レモ政府ニ豫算ノ編成替ヲ求ムルモノナルカ故ニ先決問題トシテ直ニ採決スヘキモノナルモ其ノ動議ノ可否ニ付討論ヲ爲シ得ルヲ以テ便宜上本案ト併セテ討論ニ付スルヲ例トス唯採決ニ際シ該動議ヲ先ニ採決ス

第六十七回議會 昭和十年二月十四日昭和十年度本豫算案ノ會議ニ於テ小池四郎君ヨリ昭和十年度本豫算案ハ編成替ヲ求ムル爲政府ニ返付スヘシトノ動議ヲ提出シ本案ト併セテ討論ノ後議長

(濱田國松君)ハ先ニ本動議ヲ採決セリ(速記録二三三、二四二、二六一頁)

第二十三回議會明治四十年二月十三日(速記録三八、四五頁)、第二十四回議會明治四十一年二月十三日(速記録一〇七、一二六頁)、第二十七回議會明治四十四年二月十四日(速記録一五五、一六七頁)、第二十八回議會明治四十五年二月十三日(速記録七九、九七頁)、第四十四回議會大正十年二月十二日(速記録二四三、二五〇、二六五頁)、第五十回議會大正十四年二月十二日(速記録二四四、二五七頁)、第五十二回議會昭和二年二月十日(速記録二〇六、二〇七、二一八頁)、第五十六回議會昭和四年二月十二日(速記録二九六、二九九、三三三頁)、第五十八回(特別)議會昭和五年五月六日(速記録一四六、一四九、一七二頁)ニ同一事例アリ

參看 三七八號ノ(一六、三七九號)

四五六 豫算委員長ノ要求ニ依リ審査期間ノ延長ヲ議決ス

豫算案ノ審査期間ハ最初議院法ニ於テ十五日以内ト定メラレ明治三十九年法律第四十九號ヲ以テ二十一日以内ト改正セラレタリシモ昭和二年法律第五十三號ヲ以テ已ムコトヲ得サル事由アルトキハ院議ヲ以テ五日ヲ限リ審査期間ヲ延長スルコトヲ得ルニ至レリ而シテ此ノ規定ニ依リ審査期間ヲ延長セムトスルトキハ委員長ノ要求ニ依リ之ヲ議決ス

第二編會議第四章豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議第一節豫算案ノ會議(四三、四四) 四百九十三

第五十九回議會 昭和六年二月十日議長(藤澤幾之輔君)ハ豫算委員長ヨリ昭和六年度本豫算案ハ議院法第四十條第一項ノ期間内ニ審査ヲ終了スルコトヲ得サル爲同條第二項ニ依リ五日間審査期間延長ノ要求アリタル旨ヲ告ケ院議ニ諮ヒ委員長要求ノ通五日間審査期間ヲ延長スルニ決セリ(速記録二四二頁)

第六十七回議會 昭和十年二月九日開議劈頭議長(濱田國松君)ハ豫算委員長ヨリ昭和十年度本豫算案ハ議院法第四十條第一項ノ期間内ニ審査ヲ終了スルコトヲ得サルニ依リ二日間審査期間延長ノ要求アリタル旨ヲ告ケ院議ニ諮ヒ委員長要求ノ通二日間審査期間ヲ延長スルニ決セリ(速記録二二八頁)

衆議院
第二七六條

四五七 豫算案ヲ再審査ニ付ス

豫算案審議ニ當リ憲法第六十七條ノ歳出ノ修正ニ付詔勅ヲ賜ハリタル爲更ニ審議ヲ盡スノ必要ヲ生シ豫算案ノ一部ヲ再ヒ豫算委員ノ審査ニ付シタルコトアリ

第四回議會 明治二十六年一月十二日明治二十六年度本豫算案歳入歳出各部ノ逐項議ヲ終リ(速記録六四四頁)其ノ修正ニ係ル費目中憲法第六十七條ノ歳出ニ付三度政府ノ同意ヲ求メタルモ政府

ハ不同意ヲ表シタルニ依リ本院ハ上奏ヲ爲シ休會シテ政府ノ處決ヲ俟チタルニ詔勅ヲ賜ハリタルヲ以テ二月十三日詔勅ヲ遵奉スルニ付政府ノ意向ヲ確メシムル爲特別委員ヲ設定ス二月十五日特別委員長河野廣中君委員會ノ結果ヲ報告シ之ニ對シ政府ハ反對ノ意見ヲ表明シタルニ佐々木正藏君外六名ヨリ本院ハ謹テ詔勅ヲ奉戴シ徹慮ヲ徹底スル爲明治二十六年度ノ歳入歳出豫算修正案ヲ再議スルヲ要ス依テ豫算委員ニ付託シ之ヲ整理セシムヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ(速記録八〇九頁)二月二十二日豫算委員長ノ報告ヲ求メ(速記録九三一頁)之ニ基キ逐項議ヲ終リ政府亦本院ノ修正ニ同意シ次テ本豫算案確定ノ議決ヲ爲セリ(速記録九五三頁)

(一) 修正案原案共ニ否決セラレ廢棄スヘカラサルモノト決シタル爲

第一回議會 明治二十四年二月十四日明治二十四年度本豫算案ノ會議ニ於テ歳出經常部文部省所管第二款第三項乃至第八項及第十二項ハ修正案原案共ニ否決セラレタルニ依リ箕浦勝人君ハ再ヒ委員ヲ設ケテ調査セシムヘシトノ動議ヲ提出シ尙勿論本員ノ發議ハ斯ノ如キ場合ハ議院ハ廢

棄スヘカラサルモノト決議シ而シテ委員ニ付託スルト云フニ様ノ意味ヲ含ムモノナル旨ヲ述ヘタルニ院議之ヲ可決シ議長ノ發議ニ依リ各部ヨリ各一名ノ委員ヲ選舉シ之ニ付託セリ(連記録七〇八、七〇九頁)

(二) 憲法第六十七條ノ歲出ノ修正ニ付政府不同意ノ爲之ニ關シ政府ト協議ノ爲

第一回議會 明治二十四年二月二十一日明治二十四年度本豫算案歲入歲出各部ノ逐項議ヲ終リ(連記録八〇七頁)其ノ修正ニ係ル費目中憲法第六十七條ノ歲出ニ付政府ノ同意ヲ求メタルニ政府ハ之ニ對シ同月二十四日議院ノ再考ヲ求ムル旨ノ覆牒ヲ爲セリ二十六日本院ハ三崎龜之助君ノ動議ニ依リ特別委員ヲ設ケテ(連記録八四六頁)政府ノ覆牒ニ對シ政府ト協議ヲ爲サシメ三月二日特別委員長安部井磐根君ノ報告ヲ求メ(連記録九九一頁)院議委員會報告ニ係ル修正案ヲ可決シ政府亦之ニ同意スル旨ヲ述ヘ次テ本豫算案確定ノ議決ヲ爲セリ(連記録九三三頁)

四四八 豫算案ニ付兩院協議會ヲ開ク

豫算案ニ付兩院協議會ヲ開キタル場合左ノ如シ

(一) 兩院協議會成案兩院ヲ通過シタル場合

第三回(特別)議會 明治二十五年六月十四日明治二十五年歲入歲出總豫算追加案兩院協議會成案(連記録六三九頁)

第九回議會 明治二十九年三月二十四日(乙)明治二十八年歲入歲出總豫算追加案兩院協議會成案(連記録七五六頁)

第十回議會 明治三十年三月十九日明治三十年歲入歲出總豫算案兩院協議會成案(連記録五三一頁)

第十四回議會 明治三十三年二月二十日(第一號)明治三十三年歲入歲出總豫算追加案(追第一號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件兩院協議會成案(連記録六一八頁)

第十五回議會 明治三十四年三月二十二日明治三十四年度歲入歲出總豫算案並明治三十四年度各特別會計歲入歲出豫算案兩院協議會成案(連記録三四三頁)

第十六回議會 明治三十五年二月十四日明治三十五年度歲入歲出總豫算案兩院協議會成案(連記録二六〇頁)

(二) 兩院協議會成案否決セラレタル場合

第二編會議 第四章豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議 第一節豫算案ノ會議(四四八)四百九十七

第三十一回議會 大正三年三月二十三日大正三年度歳入歳出總豫算案兩院協議會成案ハ本院ニ於テ可決セルモ(速記録六六二頁)貴族院ニ於テ否決セラル
右ノ外第十回議會明治三十年三月二十四日豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中大藏省所管日本鐵道株式會社補助ノ件ハ貴族院ニ於テ修正ヲ加ヘ回付セラレ本院ニ於テ回付案ニ同意セス兩院協議委員ヲ選舉シ(速記録六五五頁)貴族院亦兩院協議委員ヲ選舉セルモ同日ヲ以テ會期終了ノ爲協議會ヲ開クニ至ラザリキ

參看 六〇〇號乃至六〇七號 附錄一

四五九 特別會計豫算案ハ總豫算案不成立ニ拘ラス獨立シテ成立ス

第三十一回議會ニ於テ大正三年度本豫算案中總豫算案ニ修正ヲ加ヘ(速記録一五八頁)之ヲ貴族院ニ送付シタルニ同院ニ於テハ特別會計歳入歳出豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ノミヲ可決奏上シ總豫算案ハ之ヲ本院ニ回付セリ本院ハ回付案ニ同意セス兩院協議會ニ於テ本院議決案成案トナリ本院ハ之ヲ可決シタルモ(速記録六六二頁)貴族院之ヲ否決セル爲大正三年度歳入歳出總豫算案ハ遂ニ不成立トナリ同年度特別會計豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ獨立シテ成立セリ

四六〇 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ總豫算案不成立ニ拘ラス獨立シテ成立ス

第三十一回議會ニ於テ大正三年度歳入歳出總豫算案ハ貴族院ニ於テ兩院協議會成案ヲ否決シタル爲不成立トナリタルニ拘ラス豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ兩院ヲ通過シ獨立シテ成立セリ

四六一 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中各件ハ獨立シテ成立ス

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中一件又ハ數件兩院ヲ通過セサルコトアルモ他ノ各件ノ成立ヲ妨ケラルルコトナシ
豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中一部ヲ貴族院ニ於テ修正シテ本院ニ回付シ本

第二編會議第四章豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議第一節豫算案ノ會議(四九一—四九六)四百九十九

院ハ之ニ同意セス而モ兩院協議會ヲ開クニ至ラサリシヲ以テ貴族院ニ於テ之ヲ除キ他ノ可決セル部分ヲ奏上シ又同院ニ於テ一部ヲ否決シテ本院ニ通知シ其ノ可決セル部分ヲ奏上セルコトアリ尙本院ニ於テ一部ヲ削除シテ貴族院ニ送付シ貴族院ニ於テモ本院議決ノ通可決奏上セルコトアリ

(一) 貴族院ヨリ一部回付ノ場合

第十回議會 明治三十年三月二十三日貴族院ニ於テ豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中大藏省所管日本鐵道株式會社補助ノ件ニ修正ヲ加ヘ本院ニ回付シ本院ニ於テハ翌二十四日ノ會議ニ於テ之ニ同意セサルニ決シ(連記錄六五頁)兩院協議委員ヲ選定シタルモ協議會ヲ開クニ至ラス不成立トナリシヲ以テ貴族院ハ拓殖務省所管北海道炭礦鐵道株式會社補助ノ件、文部省所管帝國大學備外國人俸給ノ件ハ之ヲ可決シ翌二十四日奏上セリ

(二) 貴族院ヨリ一部否決ノ通知アリタル場合

第四十一回議會 大正八年三月二十六日貴族院ニ於テ(第三號)大正八年度歲入歲出總豫算追加案中農商務省所管帝國開墾株式會社補助金額ヲ削除シテ本院ニ回付シ(連記錄五三九頁)次テ豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中該豫算削除ニ關係セル部分ヲ否決シ他ハ可決奏上

シ其ノ旨本院ニ通知セリ

第四十三回(特別)議會 大正九年七月二十八日貴族院ニ於テ(特第一號)大正九年度各特別會計歲入歲出豫算追加案中大藏省所管朝鮮總督府臨時部灌溉及開墾事業助成費ニ修正ヲ加ヘ本院ニ回付シ(連記錄四六五頁)次テ豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中前記特第一號ノ減額修正ニ關係セル朝鮮總督府朝鮮農事改良株式會社補助ノ件ヲ否決シ他ハ可決奏上シ其ノ旨本院ニ通知セリ

第五十六回議會 昭和四年三月二十五日貴族院ニ於テ(特第二號)昭和四年度各特別會計歲入歲出豫算追加案ヲ否決シ同日(追第一號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中前記特第二號ノ豫算ニ關係セル特別會計農林省所管肥料管理ノ件ヲ否決シ其ノ他ノ部分ハ可決奏上シ其ノ旨本院ニ通知セリ

(三) 本院ニ於テ一部ヲ否決シ貴族院ニ送付セル場合

第四十五回議會 大正十一年二月十四日豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中特別會計大藏省所管朝鮮總督府朝鮮土地改良事業會社補助ノ件ハ之ヲ削除シ(連記錄二四二頁)貴族院ニ送付シ同院ニ於テハ本院議決ノ通可決奏上セリ

第四十六回議會 大正十二年三月二十一日(追第二號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件中特別會計大藏省所管朝鮮總督府朝鮮私設鐵道會社社債保證ノ件ハ之ヲ削除シ(速記録八五七頁)貴族院ニ送付シ同院ニ於テハ本院議決ノ通可決奏上セリ

參看 四七三號

四六一 即位ノ大禮ニ關スル豫算案ヲ議決ス

即位ノ大禮ニ關スル豫算案ヲ議決セル場合左ノ如シ

第三十一回議會 大正三年三月十日大禮ニ關スル豫算トシテ(第一號)、(第二號)大正三年度歳入歳出總豫算追加案(特第一號)大正三年度各特別會計歳入歳出豫算追加案ノ三案提出セラレ高橋大藏大臣ハ右豫算提出ニ關シ演說ヲ爲シ同月十二日ノ會議ニ於テ豫算委員長改野耕三君ノ報告ニ次テ山本内閣總理大臣ハ右豫算ニ關シ演說ヲ爲シ議長(長谷場純孝君)ハ採決ニ際シ重要議案ナルニ依リ敬意ヲ表スル爲起立シテ賛成ノ意ヲ表セラレムコトヲ求メ採決ノ結果全會一致ヲ以テ可決セリ(速記録四四五、四八二頁)(四月十一日昭憲皇太后崩御アラセラレ御大禮ハ御中止トナリ大正四年十一月御舉行ニ付其ノ御大禮豫算案ハ第三十五回議會ニ於テ議決セラル)

第三十五回議會 大正三年十二月十五日大禮ニ關スル豫算トシテ(第一號)、(第二號)大正四年度

歳入歳出總豫算追加案、(特第一號)大正四年度各特別會計歳入歳出豫算追加案ノ三案提出セラレ若槻大藏大臣ハ右豫算提出ニ關シ演說ヲ爲シ同月十七日ノ會議ニ於テ豫算委員長大岡育造君ノ報告ニ次テ起立採決ノ結果全會一致ヲ以テ可決セリ(速記録六一、七七頁)

第五十四回議會 昭和二年十二月二十七日大禮ニ關スル豫算ノ一部トシテ(第一號)昭和二年度歳入歳出總豫算追加案提出セラレ當日常任委員選舉ノ結果ヲ報告シタル後議長(森田茂君)ハ本案ハ政府ヨリ緊急事件トシテノ要求アル旨ヲ告ケ此ノ際議事日程ニ追加シテ之ヲ議題ト爲スニ異議ナキヤヲ諮ヒ院議異議ナカリシヲ以テ之ヲ議題ト爲シ田中内閣總理大臣及三十大藏大臣ハ趣旨辯明ヲ爲シ採決ノ結果全會一致ヲ以テ可決セリ(速記録七頁)

第五十五回(特別)議會 昭和三年四月二十三日大禮ニ關スル豫算トシテ(第一號)、(第二號)昭和三年度歳入歳出總豫算追加案、(特第一號)昭和三年度各特別會計歳入歳出豫算追加案ノ三案提出セラレ翌二十四日豫算委員ノ選定ト同時ニ之ニ付託二十五日ノ會議ニ於テ田中内閣總理大臣及三十大藏大臣右三案ニ付演說ヲ爲シ豫算審査ノ都合上暫時休憩シ再開後ノ會議ニ於テ議事日程ヲ變更シテ右三案ヲ一括上程シ豫算委員長ノ報告ヲ求メ各派代表各一名ノ賛成演說アリタル後全會一致ヲ以テ可決セリ(速記録一〇乃至一二頁)

四六三 大喪ニ關スル豫算案ヲ議決ス

大喪ニ關スル豫算案ヲ議決セル場合左ノ如シ

第十回議會 明治二十九年十二月二十六日(別號)明治二十九年年度歳入歳出總豫算追加案(緊急事件)

(英照皇太后崩御ノ際)

第二十九回(臨時)議會 大正元年八月二十四日^{明治四十五年}大正元年度歳入歳出總豫算追加案(議院法第二十八條但書ノ要求)(明治天皇崩御ノ際)

第三十二回(臨時)議會 大正三年五月六日大正三年度歳入歳出總豫算追加案(議院法第二十八條但書ノ要求)(昭憲皇太后崩御ノ際)

求(昭憲皇太后崩御ノ際)

第五十二回議會 昭和元年十二月二十八日^{大正十五年}昭和元年度歳入歳出總豫算追加案(緊急事件)(大正天皇崩御ノ際)

英照皇太后及大正天皇崩御ノ際ハ議會開會中ニ屬シ明治天皇及照憲皇太后崩御ノ際ハ孰レモ該豫算案議定ノ爲特ニ臨時議會ヲ召集セラレタリ

因ニ第五十二回議會昭和元年十二月二十八日午前十一時片岡大藏大臣ハ交渉室ニ各派幹部ノ參集ヲ求メ河田主計局長ト共ニ大喪費ノ内容ニ付詳細説明セリ

第二節 決算ノ會議

四六四 決算ハ委員ノ審査ヲ經タル後會議ニ付ス

決算ノ提出アリタルトキハ直ニ委員ニ付託セラレ委員會ノ報告ヲ俟テ之ヲ會議ニ付ス

參看 二一二號、三三三號

四六五 決算議決ニ至ラサルトキハ後ノ會期ニ於テ之ヲ審議ス

決算ハ一度提出セラレタルトキハ委員會ニ於ケル審査未了ノ場合ハ勿論其ノ審査終了シ委員會ノ報告後解散又ハ會期終了ノ爲之ヲ議決スルニ至ラサリシ場合ト雖後ノ會期ニ於テ審議セラルル其ノ會期ニ於テ亦審議未了ニ終リタルトキハ更ニ其ノ後ノ會期ニ於テ審議セラルルモノトス而シテ此等ノ場合ニ於テ後ノ會期ニ再ヒ提出セラルルコトナク又其ノ印刷モ之ヲ爲サス先ニ提出セラレタルモノヲ用フ

參看 一七五號、三三三號

四六六 決算ハ全部ヲ議題ト爲シ之ヲ是認スルヤ否ヲ決ス

是認セサル部分ニ付テハ不法又ハ不當ト議決ス

決算ノ會議ニ於テハ全部ヲ議題ト爲シ其ノ採決ハ委員長ノ報告通是認スルヤ否ニ付之ヲ爲シ是認セサル部分ニ付テハ不法又ハ不當ト議決ス

第八回議會 明治二十八年三月二十三日明治二十五年年度決算ヲ院議ニ付シタルトキ議長(楠本正隆君)ハ決算ハ全部ノ朗讀ヲ省キ議題ト爲ス旨ヲ告ケ討論ノ後起立ヲ以テ委員會ノ報告ニ同意スルヤ否ヲ採決セリ(速記録九三六頁)

第六十二回(臨時)議會 昭和七年六月十四日昭和三年度決算外三件ヲ一括議題ト爲シ討論ノ後採決ニ當リ議長(秋田清君)ハ四件ニ付起立ヲ以テ委員長報告通是認スルヤ否ヲ採決セリ(速記録一七四頁)

第六十四回議會 昭和八年三月二十三日昭和五年度決算外四件ヲ一括議題ト爲シ採決ニ當リ議長(秋田清君)ハ五件ニ付委員長報告通是認スルヤ否ヲ採決セリ(速記録七五二頁)

四六七 決算中不法且不當ノ支出ト議決セル事項ニ關シ政府ノ處分ヲ求ムル決議ヲ爲ス

議ヲ爲ス

第十四回議會 明治三十三年二月十九日明治三十年年度決算ニ對スル委員會ノ報告是認セラレタルトキ石黒涵一郎君ハ釧路鐵道ノ買收ハ不當ニシテ且其ノ代價ノ支出ハ違法ナリト認ムルニ依リ政府ハ宜シク相當ノ處分ヲ爲スヘシトノ同決算ニ關スル決議案ヲ提出シタルニ(速記録六一五頁)翌二十日院議之ヲ可決シ(速記録六四八、六四九頁)即日右決議ヲ政府ニ通牒セリ

四六八 決算委員會報告中ノ附帶決議ハ採決セサルヲ例トス

決算委員會ニ於テ決算審査ノ結果不法若ハ不當ノ支出ト認メテ報告スルモノ毎年度數十件アリ其ノ重要ナルモノアルトキハ附帶ノ決議ヲ爲シテ報告スルコト尠カラズ而シテ議長ハ決算ノ採決ニ當リ委員會ノ報告通是認スルヤ否ニ付採決ヲ爲シ附帶決議ニ付テハ單ニ議決ノ理由又ハ希望ニ過キサリヲ以テ採決ヲ爲ササルヲ例トズ然ルニ委員會報告中ノ附帶決議ヲ特ニ採決シタルコトアリ即チ第四十回議會大正七年三月二十三日大正四年度決算委員會ノ報告中ノ附帶決議是ナリ(速記録五九二頁)

四六九 決算ハ之ヲ議決スルモ貴族院ニ送付セス

決算ハ第六回(特別)議會ニ初テ明治二十四年度決算提出セラレ而シテ同會期ニ於テハ審査未了ニ終リ決算ヲ貴族院ニ送付スルヤ否ヲ決定スルニ至ラザリシモ第八回議會ニ於テ明治二十五年度決算議決ノ際(速記録九三五頁)決算ヲ議決セルトキハ之ヲ貴族院ニ送付スルヤ否ニ付論議セラレタル結果院議送付セサルニ決セリ爾來決算ハ議決スルモ之ヲ貴族院ニ送付セス

【備考】

第六回(特別)議會 明治二十七年五月十六日全院委員長選舉ニ次テ林有造君ヨリ緊急動議ヲ提出シ本回初テ提出セラレタル決算ヲ審査セシムル爲豫算案ト同シク各部毎ニ三名ノ常任委員ヲ設クヘシトノ動議ヲ可決シ(速記録四頁)テ常任委員ノ選舉ニ移リタル際決算委員二十七名ヲ選舉セリ(速記録六頁)而シテ衆議院規則ノ改正ハ第八回議會ニ至リテ之ヲ爲セリ
同年五月二十四日決算委員長ヨリ國家ノ歲出入決算ニ關スル帝國議會ノ權能ニ付左記事項ノ決定ヲ求メタリ(速記録二二八頁)
一帝國議會ハ憲法第六十四條ニ於テ國家ノ歲計豫算ニ對シ協贊ノ權利ヲ有スルト同時ニ憲法第七十二條ニ於テ國家ノ歲入ニ對シ正確ナル決算報告ヲ受ケ之レニ承認ヲ與フルノ權利ヲ有スルモノトス

一帝國議會ハ行政百般ニ對シ監督ノ權利ヲ有スルト同時ニ國庫ノ收支決算上違法ノ行爲ニ對シ最終ノ裁判權ヲ有スルモノトス
一帝國議會ハ行政各部ノ違法收支ニ對シテ最終ノ判決ヲ下シ之レヲ政府ニ通牒シ責任アル處分ヲ要求スヘシ若シ政府ニ於テ其職務ヲ怠ルトキハ帝國議會ハ上奏スルコトヲ得ルモノトス
一衆議院ハ決算報告ニ對シ院議ヲ決定シテ之ヲ貴族院ニ送付スルモノトス
一帝國議會ハ決算報告ニ對シ政府ニ質疑ヲ要スヘキ事件アルトキハ當局者ヲシテ辯明セシムルコトヲ得ルモノトス
議長(楠本正隆君)ハ同月二十六日之ヲ院議ニ付シタルニ駒林廣運君ノ動議ニ依リ本件ハ之ヲ議スルヲ要セサルモノト決定セラレ(速記録二五一頁)次テ解散ノ爲決算ハ院議ニ上ラス
第八回議會 明治二十八年三月二十三日明治二十五年度決算ノ會議ニ於テ波多野傳三郎君ハ決算ハ法律案、豫算案、承諾ヲ求ムル議案ト同シク議決ノ上ハ之ヲ貴族院ニ送付スヘシトノ動議ヲ提出シタルニ院議此ノ動議ヲ否決セリ(速記録九三五頁)

四七〇 決算ヲ再審査ニ付ス

決算委員會ノ審査終了シ本會議ニ報告シタル際再審査ノ動議提出セラレ採決ノ結果再審査ニ付シタルコトアリ

第三十九回(特別)議會 大正六年七月十四日(會期終了日)大正三年度歲入歲出總決算及各特別會計歲

第二編 會議 第四章 豫算案、決算及承諾ヲ求ムル議案ノ會議 第二節 決算ノ會議 (四六九、四七〇) 五百九